

2022年度

**神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集**

神戸女学院大学
FD センター(学長室)

『2022年度 教育・研究業績報告書』の公表にあたって

『2022年度 教育・研究業績報告書』を公表いたします。公表する項目は、大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学が2007年度に設定したものです。

本報告書には、本学専任教員の教育・研究・社会活動の記録が収められています。一人ひとりの活動内容をご覧いただき、本学が小規模ながら多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認ください。本報告書は、原則として教員本人の申告にもとづいて作成されており、教員個人、および大学の社会への情報発信の媒体、また、各教員の自己評価活動の機会となることを目指しております。本報告書の公表が、社会への寄与、および、本学の教育研究活動のいっそうの向上につながることを願っております。

2023年11月

FDセンターディレクター
川瀬 雅也

目 次

文学部	英文学科	教授	Shawn BANASICK	-----	1
			Nathaniel CARNEY	-----	3
			古 村 敏 明	-----	4
			松 尾 歩	-----	6
			白 井 由美子	-----	7
			立 石 浩 一	-----	9
		和 氣 節 子	-----	11	
		准教授	Susan JONES	-----	12
			南 出 和 余	-----	14
			中 村 昌 弘	-----	16
			奥 村 キャサリン	-----	18
			瀬 戸 智 子	-----	20
	Goran VAAGE		-----	22	
	専任講師	古 東 佐知子	-----	24	
	総合文化学科	教授	古 岡 俊 之	-----	25
			金 田 知 子	-----	28
			川 瀬 雅 也	-----	30
			河 島 真	-----	32
			北 川 将 之	-----	34
藏 中 さやか			-----	36	
三 杉 圭 子			-----	38	
孟 真 理			-----	39	
中 野 敬 一			-----	40	
奥 野 佐矢子			-----	41	
清 水 学			-----	43	
建 石 始			-----	44	
米 田 眞 澄			-----	46	
准教授			傅 喆	-----	47
			景 山 佳代子	-----	49
桐 生 裕 子			-----	51	
小 林 隆 道			-----	52	
栗 山 圭 子			-----	53	

			大 澤 香	-----	55
			戸 江 哲 理	-----	57
			渡 部 充	-----	58
		専任講師	藤 岡 達 磨	-----	59
音楽学部	音楽学科	教授	松 本 薫 平	-----	61
			なかにし あかね	-----	64
			佐 々 由佳里	-----	67
			島 崎 徹	-----	69
		准教授	古 田 昌 子	-----	71
			Xavier John LUCK	-----	73
			松 浦 修	-----	78
			岡 田 将	-----	81
			辻 井 淳	-----	83
		専任講師	稲 本 渡	-----	85
			崎 谷 明 弘	-----	88
			八木澤 教 司	-----	92
人間科学部	心理・行動科学科	教授	石 谷 真 一	-----	99
			木 村 昌 紀	-----	100
			小 林 知 博	-----	103
			國 吉 知 子	-----	104
			三 浦 欽 也	-----	108
			須 藤 春 佳	-----	109
			吉 益 光 一	-----	112
		准教授	西 嶋 雅 樹	-----	114
			鶴 田 英 也	-----	116
			若 佐 美奈子	-----	117
			矢 野 円 郁	-----	120
		専任講師	宮 脇 英 子	-----	122
環境・バイオサイエンス学科		教授	出 口 弘	-----	123
			張 野 宏 也	-----	124
			三 宅 志 穂	-----	126

		中 川 徹 夫	-----	128
		野 寄 玲 児	-----	131
		佐 藤 友 亮	-----	132
		塩 見 尚 史	-----	134
		高 橋 大 輔	-----	136
		高 岡 素 子	-----	138
		横 田 弘 文	-----	140
	准教授	西 海 信	-----	141
体育研究室	准教授	小 坂 美 保	-----	143
	専任講師	安 田 友 紀	-----	145
共通英語教育研究センター	教授	Kurtis McDONALD	-----	148
	専任講師	田 岡 千 明	-----	150

凡 例

▷ 掲載対象は2023年4月1日現在の在職教員とした（職名は2022年4月1日現在のものを記載）。ただし、新任教員は除く。

▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師、助教の順序とし、それぞれアルファベット順とした。

▷ 記載事項

氏名、学位、専門分野、研究課題

1. 教育活動

担当授業科目／教育活動上特記すべき事項

2. 研究活動

著書・CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作・訳書等／研究助成金の受領状況／産官学連携の受領状況

3. 社会活動

学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項

4. 海外での活動

注) *原則、音楽学部のみ記載

氏名／所属／職名 Shawn BANASICK / 英文学科 / 教授

学位						
B.A., M.A., Ph.D.						
専門分野						
International Relations						
研究課題						
US-Japan security agreement, regional development, US military bases in Okinawa						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ, Current Issues in Japan, Introduction to Global Studies I, Introduction to Global Studies II, English I, Lecture & Discussion: International Relations, International Relations, Field Study B, Topics in International Relations, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
Global Geopolitical Analysis						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
EQ Configurator v2.0.0 (academic software)			https://github.com/shawnbanasick/eq_configurator			
EQ Web Sort v2.0.0 (academic software)			https://github.com/shawnbanasick/eq-web-sort			
KADE v1.2.1 (academic software)			https://github.com/shawnbanasick/kade			
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
軍隊のジェンダー平等化問題に対する人々の意識と議論を促進する教育方法の検討	神戸女学院大学女性学インスティテュート研究助成			分	300千円 (総額)	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 Nathaniel CARNEY / 英文学科 / 教授

学位						
B.A., M.A., MET, Ph.D.						
専門分野						
Education/Applied Linguistics						
研究課題						
Education/Applied Linguistics						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
English I, English II, English III, Advanced Writing, English III : Research Presentation & Public Speech						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
"L2 comprehension of filled pauses and fillers in unscripted speech"	単	2022.04.01	System			
学会発表						
"Automating the Creation of Teaching Materials and Assessments"	単	2022.11.11	JALT 2022, Fukuoka			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
"Developing personalized automated vocabulary notebooks for L2 English learners"	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)			代	400千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2020.11.20-2022.11.15		Coordinator of JALT Testing and Evaluation Group				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 古村 敏明 KOMURA Toshiaki / 英文学科 / 教授

学位				
B.A., M.F.A., M.A., Ph.D.				
専門分野				
Modern and Contemporary Poetry (American and British), American Literature, Elegy Studies				
研究課題				
Modern Elegy, Literary Translation, Empathy Studies				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
クローバーゼミ, Introduction to Literature II, Contemporary Literature and Culture, American Literature and History, Poetry and Poetics, Comparative Literature, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項				
	年月	対象者	概要	
独自教材の電子配布	2022.09-2023.03	学部受講生	独自教材(パワーポイントなど)をオンラインストレージを使用し、どこからでもアクセスできるようにし、学習促進をする。	
プロセス型のライティング指導	2022.09-2023.03	学部・大学院受講生	アカデミックライティングなどのライティング指導において、完成したエッセイだけの評価ではなく、書く過程(プロセス)に重点を置いたメソッドを用いる。	
Diversity/Inclusion を意識した教材選択	2022.09-2023.03	学部・大学院受講生	学生のダイバーシティに対する意識を高めるため、多様性の理解・包摂を目標とし、教材選択に国際性・多様性を反映させる。	
大学院教育における模擬講義指導	2022.09-2023.03	大学院受講生	大学院生は将来教育者になる可能性が高いので、その準備の一環として模擬講義を体験させ、フィードバックを与える。	
アクティブラーニング手法の実施	2022.09-2023.03	学部・大学院受講生	様々なアクティブラーニング手法を用いて授業を行う。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
Images of Women in the Modern City: The Poetics of Charles Baudelaire's Anamnestic Space	単	2023.03	神戸女学院大学研究所『女性学評論』第37号	pp.95-121.
パンデミック時代のエレジー-21世紀のアメリカ詩に関する暫定報告	単	2023.02	日本英文学会関東支部『Proceedings』第22回大会	ウェブ
"Poetics of Humility: Animal Ethics of Elizabeth Bishop and Robert Lowell."	単	2022.07	Penn State University Press, <i>Bishop-Lowell Studies</i> , Vol. 2	pp.1-25.
学会発表				
Speech in the Face of Legal Persecution: A Case Study of Mitsuye Yamada and Cherrie Moraga	単	2023.03.22-26	Northeast Modern Language Association, 54th Annual Convention, Niagara Falls	
Lyric Poetry and Working-Through: Three Generations of Japanese American Internment Camp Poetry	単	2023.03.22-26	Northeast Modern Language Association, 54th Annual Convention, Niagara Falls	
Suffering of Others and Empathic Community-Making: An Ethical Conundrum of Modern American Poetry	単	2023.01.05-08	Modern Language Association, 2023 Annual Convention, San Francisco	

Political Emotions in Critical Times: Twenty-First-Century American Poetry and the Poetics of Enactment	単	2022.11.11 -13	Pacific and Ancient Modern Language Association, 119th Annual Conference, UCLA		
Animal Studies and Literature: Animals as the Fantastic and Quotidian	共	2022.11.11 -13	Pacific and Ancient Modern Language Association, 119th Annual Conference, UCLA	座長	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
新しい「倫理的共感」の可能性: 社会的分断に向き合う現代アメリカ詩	日本学術振興会 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金(基盤研究C)		代	600千円	2022年度
疎外と共感: 英米現代詩における動物の表象	神戸女学院大学研究所 研究助成		代	300千円 (総額)	2022年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項					
年月		概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2022.04-2023.03		Pacific Ancient and Modern Language Association, Margaret H. Sedenquist International Scholarship Award Committee Member			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2022.04-2022.08	アメリカ	ワシントン大学へ海外留学			

備考: 2021.08-2022.08 海外留学

氏名／所属／職名 松尾 歩 MATSUO Ayumi / 英文学科 / 教授

学位						
文学士, M.A., Ph.D.						
専門分野						
言語学						
研究課題						
第1言語習得						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Introduction to Linguistics I, Introduction to Linguistics II, Syntax I, Psycholinguistics, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
L2 learners' sensitivity fo partial rules in English <i>wh</i> -questions	共	2023.01.04	Hawaii International Conference in Education, Honolulu, USA.	with Nigel Duffield		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
語彙構築とバイアス-健常児とダウン症児の対照研究-	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	1300千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
Setting a Child's Linguistic Parameters	University of Connecticut			分	974千円	2022年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間			学会役員名			
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 白井 由美子 SHIRAI Yumiko / 英文学科 / 教授

学位			
文学士, P.G.Diploma, M.A.			
専門分野			
英語教育			
研究課題			
英語科教授法, 早期英語教育, 誤答分析			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
クローバーゼミ, 初期神戸女学院, English Proficiency, 英語科教育法 I, 英語科教育法 II, 英語科教育法 III, 英語科教育法 IV, 教職実践演習(中・高), 教育実習 I, 教育実習 II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育実習事前指導・反省会	2022.05.11 2022.07.29	英文学科教育実習生	2022年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会も行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。
OG教員を招いての授業	2022.06.23 2022.11.17 2023.01.12	英文学科教職課程3年次、4年次学生	英文学科教職課程科目(英語科教育法、教職実践演習)及びゼミで、本学を卒業して常勤講師をしているOG教員3名に来て頂いて現場での様子を話して頂いた。
西宮市立山口小学校校長先生、外国語活動担当教諭との打ち合わせ	2022.07.20 2023.03.08	山口小学校校長先生と外国語活動担当教諭	古岡特任教授同席のもと、山口小学校の校長先生と外国語活動担当の教諭から今年度の活動内容について話し合いを行った。また、3月の年度末には、今年度の学生の活動について、今後の活動に活かすためにご意見を頂戴した。
帝塚山学院中学校1年生への模擬授業	2022.09.17	教職課程履修中の英文学科4年次学生3名と帝塚山学院中学校1年生90名	英文学科教職課程履修中の4年次学生が、本学にて帝塚山学院中学校1年生90名の生徒を対象に、クイズ形式で本学のことを学べる授業を教室と中庭で展開した。夏休み中には数回そのための事前指導等を行った。
西宮市立山口小学校、西宮浜義務教育学校における英語活動に対する事前指導	2022.10.06	教職課程履修中の英文学科4年次学生	西宮市立山口小学校、西宮浜義務教育学校において、4年次学生が英語活動のボランティアを行うにあたり事前指導を行った。
4年次学生による教員採用試験合格体験談の会	2022.11.09	全学教職課程履修学生	愛媛県、及び、和歌山県公立学校教員採用試験(中学校・英語)に合格した英文学科4年次学生に、合格のために行った勉強方法や、学校との勉強との両立方法などを後輩たちのために話してもらった。
3年次と4年次の学生の神戸女学院中高部英語科授業見学	2023.02.06 2023.02.20	英語科教育法履修中の3年次学生及び4年次学生	3年次及び4年次学生が、神戸女学院中高部の英語科の授業を参観させて頂く機会を持ち、神戸女学院独自の英語教育に触れた。そのための調整を中高部英語科主任の稲垣先生と行った。
英語科教育法における模擬授業のための指導	2022年度後期	英語科教育法履修中の3年次学生	中学、高校用の模擬授業のためのレッスンプランを各自に作成させる前にはコンサルテーションを、そして作成後は、それぞれのレッスンプランを最低2回ずつチェックし、よりよいレッスンプランを作成するために授業時間外に個別指導を行った。また、模擬授業後も個人面談を行い、授業方法の向上について話し合った。
教員志望学生へのケア	2022年度	英文学科学生	教員志望の学生に対して、教職課程について、教員採用試験について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。(2022年度4年次学生については、公立中学校教諭2名、公立中学校常勤講師2名、公立高校常勤講師1名、私立高校常勤講師1名という結果となった。)

卒業論文作成に関するケア	2022年度	英文学科4年次ゼミ生	卒業論文がはかどらない学生に対して重点的に個別の指導を行った。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
2022年度西宮市立山口小学校における外国語活動のためのボランティア活動	共	2023.03.31	神戸女学院大学教職センター委員会『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第5巻	共著/國方いつき、永木早織。pp.15-20。		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2020.04-2023.03	大学英語教育学会(JACET)・関西支部研究企画委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
英語の絵本の読み聞かせ	単	2022.12.06	宝塚市立西山小学校	英語の絵本の読み聞かせ		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
1997.04-現在	日本英語検定協会英語検定試験面接委員					
2013.05-現在	アカデミック英語能力判定試験(TEAP)連絡協議会参加大学委員					
2017.04-現在	社会福祉法人ソフィア福祉会 バラホーム保育所評議員					
その他社会活動上特記すべき事項						
2010.07-現在 西宮市立山口小学校、西宮浜義務教育学校での英語活動ボランティア 西宮市立山口小学校、西宮浜義務教育学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして活動を行っている。その事前指導、同行指導を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生や先生方、また、保護者からも高い評価を得ていることが分かった。活動を体験した児童も「また英語を習いたい」と活動の継続を希望している。実際に、外国からの学校への客人に対しても気さくに話しかける児童の様子が見られる等、英語活動の効果についても伺っている。来年度も今年度に引き続き活動をさせて頂くことになっており、このボランティア活動は地域貢献、社会貢献につながる活動であると言える。 また、活動を通して、学生も教えることに対する意識を高め、多くのことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生の多くが教職の道に進んでおり、小学校にとっても学生・大学にとってもプラスの関係が築けている。						
2016.04-現在 宝塚市学校応援団・図書ボランティア						
2022.12 大学英語教育学会(JACET)関西支部大会発表希望者の書類、動画審査						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 立石 浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

学位						
教養学士, 教育学修士, Ph.D.						
専門分野						
言語学						
研究課題						
言語理論の哲学的評価, 英語学習者の音声知覚・発話, 文法部門のインターフェース						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Introduction to Japanese Culture, Introduction to Linguistics II, Language and Human Beings, Phonetics, Phonology I, Syntax II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
講義の録画		通年	受講生	講義系科目についてはほぼ全授業を録画し、学生が復習できる体制を整えた。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
Perception of Boundary and Prominence in Spontaneous Japanese: An RPT Study. (査読あり)	共	2022.05.23	Proceedings of Speech Prosody 2022 <DOI: 10.21437/SpeechProsody.2022-132>	共著/Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi. pp. 649-653.		
学会発表						
Perception of Boundary and Prominence in Spontaneous Japanese: An RPT Study. Speech Prosody 2022	共	2022.05.25	The 11th International Conference on Speech Prosody (University of Lisbon (Portugal))	共同発表/Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi.		
Toward Processing of Prosody in Spontaneous Japanese	共	2023.01.06	The 97th Annual Meeting of the Linguistic Society of America (1/5-1/8 Hyatt Regency Denver at Colorado Convention Center (Denver, Colorado))	共同発表/Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi.		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2022.04-2023.03		公益財団法人大学基準協会 大学評価分科会 主査
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 教授

学位					
文学士, 文学修士, 博士(文学)					
専門分野					
イギリスロマン派文学・思想					
研究課題					
S.T.Coleridgeにみられるプラトニズム, 比較思想(ドイツ観念論や密教とイギリスロマン主義の接点), 英文学と聖書, 環境文学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Tutorial for Exchange Student, Literature as Art of Living, Romantic Literature and Culture, Poetry and Poetics, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『デューイの思想形成と経験の成長過程』	共	2022.5.20	北樹出版	行安茂編著。pp.30-46。	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
学生寮夕拝	単	2022.04.06	神戸女学院大学学生寮	オンデマンド作成	
その他の著作、訳書等					
座談会「コロナ禍の学生生活」	共	2023.01	『大学時報』23年度1月号 日本私立大学連盟	共著/斎藤勝、和氣節子、岡田龍樹、北條英勝、音好宏。pp.18-33。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2015.04-現在		日本英文学会関西支部評議員			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
シェイクスピアの作品のアダプテーション		単	2022.06.13	本学	演出家植田景子氏講演の企画
源氏物語における雅楽を聴く		共	2022.12.18	本学講堂	宮内庁楽部より笙講師招聘の企画
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

Susan E.JONES / 英文学科 / 准教授

学位				
B.S.S., M.A.				
専門分野				
Translation				
研究課題				
Children's Literature in Translation, Media Translation, Teaching Translation, Machine Translation				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Introduction to Japanese Culture, Tutorial for Exchange Student, Translation: Theory and Technique I, Translation: Theory and Technique II, Translation: Theory and Technique(III), Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
翻訳の理論と実践 I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
"Meet Them Where They Are"	単	2023.2.4	Small Changes, Big Impacts	
Small Changes, Big Impacts one-day conference co-organizer	共	2023.2.4		Co-organizers: José Domingo Cruz, Adam Jenkins
"Machine Translation and AI Apps in Education"	共	2023.3.24	FD session	Co-presenter: Suwako Uehara
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
全訳サンプル『黄色い夏の日』高樓方子 作 Complete sample translation of YA novel <i>Buttercup Summer</i> by Takadono Hoko.	代	2022.10.31	Fukuinkan Shoten	316 pages
<i>Fortress of Smiles</i> 『笑顔の砦』(タニノクロウ作) バリアフリー字幕翻訳	代	2023.2.17-19	No Limits	Performed at the 2023 No Limits (Inclusiveness through the Arts) festival in Hong Kong.
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2023.1-現在	Translator Coordinator, Society of Children's Book Writers & Illustrators Japan			
2023.1-現在	Steering Committee Member, Society of Writers, Translators, & Editors			

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
"Found in Translation" literary translation circle	単	2022.4- 2023.3	Online	KC graduates gathered every three weeks throughout the year to work on a joint translation project.
コンクール等の審査				
第13回神戸女学院大学絵本翻訳コンクール 審査員	共	2022.10.22	Kobe College	Kobe College
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
Invited translator Avery Fischer Udagawa to present "The Challenges of Publishing Japanese Children's Literature in English Translation" in an online presentation supported by the Department of English on 2022.12.5.				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2023.2.25	U.S.A.	Attended Virtual New York SCBWI Conference 2023		

氏名／所属／職名 南出 和余 MINAMIDE Kazuyo / 英文学科 / 准教授

学位				
学士(文学), 修士(人間科学), 博士(文学)				
専門分野				
文化人類学, 映像人類学, バングラデシュ地域研究, 子ども研究				
研究課題				
バングラデシュの教育経験と社会変動, 民族誌映画制作				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プロジェクト: 神戸女学院を創る, クローバーゼミ, Introduction to Global Studies I, Introduction to Global Studies II, Workshop in International Studies, Global Media & Communication, Field Study B, Topics in Global Media and Communication, 現代アジア地域研究(IV)(南アジア), Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
Global Society and Change				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
ゼミの卒業論文集を発行し、執筆したゼミ学生たちの記録にするとともに、次年度以降の後輩たちの動機付け及び参考になるようにした。		2023.3.	E497ab	
E332-2bで学生たちが制作した映像作品の学内上映会を開催するとともに、英文学科公式YouTubeで公開した。		2023.1.	E332-2b	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
Education to include the first educated generation into an unequal society in Bangladesh, in <i>Inclusive Development in South Asia</i>	共	2023.1.	Routledge	Toshie Awaya and Kazuo Tomozawa (eds.), pp.215-229.
「バングラデシュの女性たちが繰り広げるファッションビジネス」	単	2023.3.	『IDE スクエアコラム ワールド・イン・ファッションー 装いが映し出す世界の潮流ー』	pp.1-6. http://hdl.handle.net/2344/00053620
学会発表				
"Presenting Bangladesh Cinemas in Japan: How Japanese Audience Gets Interested in Bangladeshi Films"	単	2023.3.30	A Special Symposium on Inter-Asian Cinematic Exchange between Japan and Bangladesh, Dhaka, Independent University of Bangladesh	
"Convener"	単	2023.2.9-10	International Symposium: "Youth in South Asia: Strategizing Life and Reshaping the Society," Kobe College	
ブックトーク "Millennial Generation in Bangladesh: Their Life Strategies, Movement, and Identity Politics"	共	2022.12.4	国際開発学会第33回全国大会、明治大学	共同発表/Mahrukh Mohiuddin
"Anthropological Filmmaking Education to Promote Cross-Cultural Communication Skills"	単	2022.8.10	54th Annual Conference of the International Visual Literacy Association, Finland: University of Jyväskylä	
その他の研究発表、演奏				

その他の著作、訳書等					
事典項目:「近代的学校教育(南アジア)」	単	2023.1.31	『イスラーム文化事典』	イスラーム文化事典編集委員会(編) pp.466-467.	
「バングラデシュとファッションでつながる」	単	2022.11.	『婦人之友』2022年11月号、婦人へと友社	pp.64-71.	
「映画『メイド・イン・バングラデシュ』から私たちへの問いかけ」	単	2022.5.	『女性のひろば』519号	pp.114-117.	
「バングラデシュ『映画と社会』」	単	2022.4.	『メイド・イン・バングラデシュ』パンフレット	pp.19-21.	
映画解説「風」	単	2023.3.	『第18回大阪アジア映画祭』カタログ	p.26.	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
現代バングラデシュの若者のアイデンティティポリティクスからみる社会変動	日本学術振興会研究費 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)		代	0千円	2022年度 継続
「不確実性の時代」の南アジアの社会変動—若者の社会対応を通して—	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		代	3900千円	2022年度
アジアの在地の協働によるグローバル問題群に挑戦する実践型地域研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)		分	150千円	2022年度 継続
ミャンマーの大学と在地との連携による地域活性化のための国際協働グローバル地域研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		分	350千円	2022年度
アジア・モンスーン地域の災害論の転換によるグローバル問題の解決にむけた学際的検討	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)		分	100千円	2022年度
ドキュメンタリー映像によるジェンダー教育の可能性—『トークバック 沈黙を破る』を事例に	神戸女学院大学女性学インスティテュート研究助成		代	150千円 (総額)	2022年度
軍隊のジェンダー平等化問題に対する人々の意識と議論を促進する教育方法の検討	神戸女学院大学女性学インスティテュート研究助成		分	300千円 (総額)	2022年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2019.10-2022.9		日本南アジア学会理事			
2021.6-現在		日本子ども社会学会理事			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
女性学インスティテュート主催ドキュメンタリー映画上映会&監督トークの企画	共	2022.11.26	西宮市大学交流センター		
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
2021.7-現在		財団法人大阪YMCA評議員			
2022.4-2023.3		立命館大学映像学部・映像学研究科外部評価委員			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2023.3.29	バングラデシュ	Independent University Bangladeshでのトーク(Meet the Researcher)			

氏名／所属／職名 中村 昌弘 NAKAMURA Masahiro / 英文学科 / 准教授

学位				
学士(法学), 修士(法学)				
専門分野				
神経生物学, 通訳学・通訳教育学				
研究課題				
三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的研究, 情報デザインとしての通訳, 分析力・理解力・表現力を高める通訳教育				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique II, Interpreting: Theory and Technique III, Translation: Theory and Technique I, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
翻訳理論・教授法 II, 逐次通訳演習 I, 同時通訳演習 I, 通訳実践特別講義				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
2022年度ITP手帖(デジタル版)作成	2022年4月	履修生	通訳・翻訳プログラムのルーブリック等を収録した資料集	
2022年度ゼミ手帖2.0(デジタル版)作成	2022年4月	ゼミ生	卒論や翻訳プロジェクトについて説明した資料集	
2022年度E215a教材集(デジタル版)作成	2022年4月	履修生	通訳演習に用いるスピーチの動画&トランスクリプト集	
2022年度E315a教材集(デジタル版)作成	2022年4月	履修生	通訳演習に用いるスピーチの動画&トランスクリプト集	
2022年度E415a教材集(デジタル版)作成	2022年4月	履修生	通訳演習に用いるスピーチの動画&トランスクリプト集	
2022年度E517-1a教材集(デジタル版)作成	2022年4月	履修生	通訳演習に用いるスピーチの動画&トランスクリプト集	
2022年度E215b教材集(デジタル版)作成	2022年10月	履修生	通訳演習に用いるスピーチの動画&トランスクリプト集	
2022年度E315b教材集(デジタル版)作成	2022年10月	履修生	通訳演習に用いるスピーチの動画&トランスクリプト集	
2022年度E415b教材集(デジタル版)作成	2022年10月	履修生	通訳演習に用いるスピーチの動画&トランスクリプト集	
2022年度E518-1b教材集(デジタル版)作成	2022年10月	履修生	通訳演習に用いるスピーチの動画&トランスクリプト集	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
『中高の英語授業とEdTech』	単	2022.11.22	県立宝塚西高校	宝塚市の中高教員を対象に、英語科指導に役立つオンラインツールの使い方・アクティビティ例の紹介等
コンクール等の審査				
絵本翻訳コンクール審査	共	2022.10.12	本学	主催/本学英文学科
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
本学英文学科主催の第13回絵本翻訳コンクールで、審査員としての業務には含まれない、以下の事務局業務を行なった。				
・高校に配布するチラシのデザイン・印刷業者への発注				
・募集要項執筆				
・応募マニュアル執筆				
・絵本翻訳コンクール特設ウェブページ、エントリー・提出用フォームの作成				
・コンクール参加者からの質問対応の一部				
・コンクール告知動画の撮影・編集・公開(YouTube)				
・提出された作品ファイルの集約・管理				
また、同コンクール審査員としては、次の業務を行なった。				
・応募作871点を審査				
・結果発表動画の撮影・編集・公開(YouTube)				
・講評動画の撮影・編集・公開(YouTube)				
・受賞者の集いの企画・実施・司会(Zoom)・欠席者向け録画の限定公開(YouTube)				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 奥村 キャサリン OKUMURA Katharine / 英文学科 / 准教授

学位						
B.A., M.A., PhD.						
専門分野						
異文化教育, 異文化コミュニケーション, 異文化理解能力						
研究課題						
高等教育機関における異文化接点の提供, 内なる国際化, 多文化共生						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Current Issues in Japan, Workshop in International Studies, Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique III, Business Interpreting, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
逐次通訳演習 I, 同時通訳演習 I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「Friendship, Rivalry, or Indifference? Understanding the Attitudes of Japanese Workers toward Technical Intern Trainees」(査読あり)	単	2022.05	移民政策学会『移民政策研究』第14号	pp.158-176		
「Multicultural Workplaces in Japan and the Third Mission of Universities: Host Society Attitudes Toward Foreign Workers and Implications for Higher Education in Japan」(査読あり)	単	2023.03	『東北大学 高度教養教育・学生支援機構 紀要』	pp.71-84		
学会発表						
「Intercultural Relations with Technical Intern Trainees: Examining the intercultural attitudes, skills and knowledge of Japanese workers」	単	2022.06.11	異文化間教育学会 第43回大会			
「A Glimpse into Multicultural Blue-Collar Worksites in Japan: Findings from fieldwork exploring feelings, relationships, and expectations of Japanese workers toward technical intern trainees」	単	2022.12.03	移民政策学会2022年度冬季大会			
「Third Mission Opportunities in Multicultural Japan: Host Society Attitudes Toward Foreign Workers and Implications for Higher Education」(招待あり)	単	2023.02.15	Ritsumeikan University Asia-Japan Research Institute International Workshop: “From the Frontier of Asian Diaspora Studies: Perspectives on Migrants, Refugees, and Returnee Diasporas”			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
ポスト・コロナ期の持続可能な産学官連携外国人定着支援システム	日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)			分	200千円	2022年度

An investigation of the settlement and social integration of technical intern trainees from the perspective of receiving communities		神戸女学院大学研究所 研究助成		代	300千円 (総額)	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	
神戸女学院大学 リベラルアーツカフェ「多文化化する日本:外国人とのコミュニケーションはどう向き合ったらいいのでしょうか?」		単	2022.09.10	神戸女学院大学	外国人住民の増加に伴う社会の多文化化について解説し、コミュニケーションのニーズや捉え方について講演・ワークショップ。	
コンクール等の審査						
「小学生英語レシテーションコンテスト」審査員		共	2022.11.07	ホテルヴィスキオニ崎	主催/西日本小学校連合会外国語部会	
「ペアで紹介する日本文化英語プレゼンコンテスト」審査員		共	2022.12.17	京都外国語大学	主催/京都外国語大学、毎日新聞	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 瀬戸 智子 SETO Tomoko / 英文学科 / 准教授

学位						
PhD in East Asian Languages and Civilizations (Japanese history)						
専門分野						
日本近現代文化史、ジェンダー研究						
研究課題						
近現代日本の大衆文化におけるジェンダー表象、日本の女子プロレスの歴史						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Current Issues in Japan, Tutorial for Exchange Student, Introduction to Global Studies I, Introduction to Global Studies II, Workshop in International Studies, Global Social Issues, Special Lecture in Global Studies A, Topics in Global Social Issues, Graduation Thesis Seminar I						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
ゲスト講師による講義		2022.12.7	E332-1b 受講生&学内関係者	デュポール大学(アメリカ)・宮本ゆき教授によるアメリカにおける原爆と核言説に関する講義		
ゲスト講師による講義		2023.01.12	E398b 受講生&学内関係者	龍谷大学・Michael Furmanovsky 教授による日本女性のファッションの歴史についての講義		
ゲスト講師による講義		2023.02.25	E206-1b 受講生&学内関係者	作家・アルテイシア氏による日本社会のジェンダー問題に関する講義		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
“Isolation and Solidarity: Doing Japanese Studies at an International College in South Korea during the 2020 COVID-19 Outbreak” (査読あり)	単	2022.05.03	Japanese Studies Association of Australia <i>Japanese Studies</i>	pp.1-13.		
学会発表						
“Erotic Like H-Bombs: The Media Representations of the 1954 Japan Tour of American Female Professional Wrestlers.”	単	2022.04.04	Modern Japanese History Research Society (online)			
「インターセクショナルリティと冷戦期の大衆文化・『世界女子プロレスリング大試合』(1954年)のメディア表象を中心に」	単	2022.09.24	20世紀メディア研究所第159回研究会 早稲田大学			
「1950年代日本の女子プロレスから考える冷戦文化とジェンダー」	単	2023.03.08	ジェンダー交流研究会 2022 奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			

社会貢献活動				
学会役員				
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2022.11.17	アメリカ	オレゴン大学東アジア研究学部Alisa Freedman教授の大学院ゼミでの遠隔講義(国内で実施)		

氏名／所属／職名 Goran VAAGE / 英文学科 / 准教授

学位						
B.A.(文化社会学), 修士(言語・文化), Ph.D.(言語・文化)						
専門分野						
社会言語学, 日本語・日本文化, ユーモア, 言語学, 語用論, 日本語教育, 比較文化						
研究課題						
ことばあそびとユーモア, 関西方言とボケとツッコミ, DNA研究と言語・文化の起源, ステイグマとことばに対する姿勢, 人称表現, 異文化コミュニケーション						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ, Introduction to Japanese Culture, Workshop in International Studies, Language and Society, Morphology, Sociolinguistics Theory and Practice I, Sociolinguistics Theory and Practice II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
Thesis Writing, 言語学基礎演習						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
「日本人英語学習者におけるジョークのプロフィシエンシーについて」	単	2022.10.8	日本語音声コミュニケーション学会・日本語プロフィシエンシー研究学会共催 2022年度「面白い話」をめぐる研究集会			
その他の研究発表、演奏						
「研究助成成果報告会」"Interaction between old Norse, Christian and Sami cultures"	単	2023.1.18	Kobe College, L-1	"Interaction between old Norse, Christian and Sami cultures"		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
"A comparative sociolinguistic survey of peripheral cultures with emphasis on Ainu culture"	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
未出版、ウェブマガジン『未草』連載		2023.2&2023.3	「ボケとつっこみの言語学」第1回、第2回			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2022.04-2023.03		日本語日本文化教育研究会運営委員				
2022.04-2023.03		日本語用論学会事業部委員				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				

その他社会活動上特記すべき事項		
テレビ出演「NMB48の#絵もスト」		
教育実習校訪問		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 古東 佐知子 KOTO Sachiko / 英文学科 / 専任講師

学位				
修士(言語文化学), M.A., 博士(言語文化学)				
専門分野				
アメリカ文学				
研究課題				
アフリカ系アメリカ人の文学、ポストコロニアル批評				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
クローバーゼミ, Introduction to Literature I, Introduction to Literature II, Modern Literature and Culture, American Literature and History, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2021.08-現在	多民族研究学会・大会運営委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
「アメリカ文学とアイデンティティ:多文化的価値の表象」	共	2023.9.30-11.11	神戸女学院大学、仁川学院高校	神戸女学院大学が仁川学院高校の生徒を対象とした高大連携講座を実施 -- 4名の教員が「アイデンティティ」を共通テーマに模擬講義。 4回にわたる連続講義のうち、第1回を文学分野の教員として担当。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 古岡 俊之 FURUOKA Toshiyuki / 総合文化学科 / 特任教授

学位			
学士(教育学), 修士(教育学), 博士(臨床教育学)			
専門分野			
教育学, 臨床教育学, 社会科教育学			
研究課題			
社会科教育における社会認識教材の開発 -音・香りを中心として-			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
教師論, 生徒・進路指導論, 教育相談, 社会科教育法 II, 総合的な学習の時間・特別活動の指導法 I, 総合的な学習の時間・特別活動の指導法 II, 教職実践演習(中・高), 教育実習 I			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
1 教育方法開発・工夫等の実践例			
教育方法の工夫	2022.04.12	神戸女学院大学学生	<ul style="list-style-type: none"> ・学習記録の徹底(授業前後の課題探究レポート、授業中のノートを合わせて独自の学習記録・テキストを創る。授業で定期的に確認し指導する。) ・毎回講義資料を作成し配布する。配付資料や講義前の課題探究レポートを元に、グループワークや演習も取り入れる。
2 作成した教科書、教材			
『神戸女学院大学講義テキスト(2023年度採用教員採用選考試験受験対策特別講義用)』	2022.04.12	2024年度採用 教員採用選考試験受験予定者	「日本史」「世界史」「地理」「政治・経済」の一般教養科目、並びに「教育心理」「教育原理(含:生徒指導・特別支援教育)」「教育法規」「面接」「場面指導」「論文」「模擬授業対策」等の教職教養関係科目資料を作成し、講義で活用した。
『西宮市大学交流センター共通単位講座講義(前期) テキスト『地域資源と観光(総論)』	2022.04.12	西宮市大学交流センター共通単位講座の受講を希望する者(前期)	地域財産には自然・歴史・文化・産業・人工施設などがある。観光と地域財産、地域社会との関係を考えて、様々な問題点や課題が見えてくる。観光だけではなく、観光地域という視点を重視し、地域振興政策についての一定の提案の一機会とした。講義資料15回分を作成し、講義で活用した。
『西宮市大学交流センター共通単位講座講義(後期) テキスト『地域資源と観光(各論)』	2022.08.20	西宮市大学交流センター共通単位講座の受講を希望する者(後期)	日本国内各地域の音と香りの視点での特色ある景観や名産品、歴史を紹介。そこに住む人たちとの出会いから、その土地の風土、人の知恵、息づかいを感じ取る。実践フィールドワーク資料15回分を作成した。
『神戸女学院大学講義テキスト(2024年度採用教員採用選考試験受験対策特別講義用)』 (『地理』『歴史』『政治・経済』の3種)	2022.10.01	2024年度採用 教員採用選考試験受験予定者(3年生)	出るシリーズ「日本史」「世界史」「地理」「政治・経済」の教職一般教養(社会科学)関係科目資料を作成し、教授特講(11月から3年生を対象にした前期の講義)で活用し、指導上一定の成果を収めた。
『2024年度採用教員採用選考試験受験対策特別講義資料』(冬休み用自習教材)	2022.12.01	2024年度採用 教員採用選考試験受験予定者(3年生)	教職教養科目、教職一般教養科目『人文科学』『社会科学』『自然科学』の問題演習資料を作成し、冬休み自習教材として配布し、主体的な取り組みによる学修をサポートした。指導は現在継続中である。
『2024年度採用教員採用選考試験受験対策特別講義資料』(春休み用自習教材)	2023.01.30	2024年度採用 教員採用選考試験受験予定者(3年生)	教職教養科目、教職一般教養科目『人文科学』『社会科学』『自然科学』の問題演習資料を作成し、春休み自習教材として配布し、主体的な取り組みによる学修をサポートした。指導は現在継続中である。
『訪ねてみたい兵庫・「音」と「かおり」の風景』(二十一世紀社)	2023.01.31	神戸女学院大学学生	「総合的な学習の時間」及び「特別活動の時間」の指導資料として作成した。(2022年度 神戸女学院大学研究所助成研究)

3 学生・教員へのケアなど			
『神戸女学院大学における『2024年度採用』教員採用選考試験対策講座開催』	2022.04-2023.03	2024年度採用 教員採用選考試験受験予定者	一般教養科目(「社会科学分野」)、教職教養科目(「教育法規」「教育心理」「教育原理」等)、面接指導、論文指導、模擬授業、場面指導(ロールプレイ)の指導に取り組み一定の成果を収めた。
『神戸女学院大学における教職課程履修生のサポート、教職センターでの教育相談』	2022.04-2023.03	教職課程履修生、教員採用選考試験受験予定者	「木曜日」オフィスアワー(12:30-13:20)、「金曜日」午後、教員採用選考試験受験対策に重点を置いてサポートし、一定の成果を収めた。
『神戸女学院大学教育実習生実習受入先確保』	2022.05.17	教員免許取得希望者で教育実習を必要とする者	教職センターより、学生の中に母校での受入予定が困難となり、新たな実習受入れ先の確保の必要のおそれありとの相談を受けた。当該学生の実習困難事態に備えて、西宮市教育委員会及び西宮市立中学校校長会に打診。受入先を確保し体制を整えることができた。
『兵庫県教員採用選考試験実施問題資料収集と支援』(兵庫県阪神南県民局訪問)	2022.06.20	兵庫県教員採用選考試験を受験予定者	2023年実施の兵庫県教員採用選考試験受験者の便に資するため、兵庫県阪神南県民局を訪れ、2021年実施分の過去問題(一般・教職教養、専門教科)について現物(複写)を収集し、本学において模擬試験として活用した。問題文の形状、解答の様式、解答時間等を試験当日と同様の環境で実施し、受験対策としての効果的な活用についての研究に一定の成果を収めた。
『教職実践演習』講義において外部講師を招聘してチームティーチングを実施し格別の教育効果を高める。	2022.10.07	神戸女学院大学4年・教職員免許状取得希望者(必須)	主題『情報教育のこれまでとこれから』 外部講師:京都教育大学附属桃山校教頭氏
『神戸女学院大学卒業生で公立学校での臨時講師を希望する者のための、採用にかかる現状調査及び依頼』(西宮市教育委員会訪問)	2022.10.18	教育職員免許法に規定する免許状をもつ公立学校臨時講師を希望する者	2023年度より臨時講師を希望する本学学生の就職先確保のための調査で、西宮市教育委員会を訪問する。臨時講師の需要のある教科・科目、人員、時期等について状況を把握し、学生の指導に一定の成果を収めた。
『西宮市立山口小学校教育推進にかかる神戸女学院大学との連携教育(英語科学生との交流)に関する調査研究及びサポート』(教育研究推進に係る懇談)	2022.10.20	神戸女学院大学文学部英文学科担当教員・西宮市立山口小学校校長及び担当者	西宮市学校サポートボランティア事業推進の一環として、山口小学校と神戸女学院大学とが連携した教育推進のあり方について”互恵性”の観点から研究を深めてきた。文学部英文科担当教授指導の下、英文科学生を計画的に山口小学校に派遣し、新学習指導要領に基づく小学校低・中学年の「英語活動」の学習サポートを行った。この活動を通して英語科指導の専門性・指導力の向上に資する機会としてきた。
『西宮市立山口小学校教育推進にかかる神戸女学院大学との連携教育(英語科学生との交流)に関する調査研究及びサポート』(教育実践研究推進に係る助言)	2022.11.09	神戸女学院大学文学部英文学科学生。西宮市立山口小学校外国語活動担当者	西宮市学校サポートボランティア事業推進の一環として、山口小学校と神戸女学院大学とが連携した教育推進のあり方について”互恵性”の観点から研究を深めてきた。文学部英文科学生の山口小学校中学年英語活動サポートについて指導助言を行った。この活動を通して英語科指導の専門性・指導力の向上に資する機会とした。
『西宮市立山口小学校教育推進にかかる神戸女学院大学との連携教育(英語科学生との交流)に関する調査研究及びサポート』(教育研究推進に係る懇談)(2)	2023.03.08	神戸女学院大学文学部英文学科担当教員・西宮市立山口小学校校長及び担当者	西宮市学校サポートボランティア事業推進の一環として、山口小学校と神戸女学院大学とが連携した教育推進のあり方について”互恵性”の観点から研究を深めてきた。文学部英文科担当教授指導の下、英文科学生を計画的に山口小学校に派遣し、新学習指導要領に基づく小学校低・中学年の「英語活動」の学習サポートを行った。この活動を通して英語科指導の専門性・指導力の向上に資する機会としてきた。

研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『訪ねてみたい兵庫・「音」と「かおり」の風景』 (2022年度 神戸女学院大学研究所助成研究)	単	2023.01.31	二十一世紀社	pp.1-100.	
学術論文					
兵庫県における音の地理教材開発に関する -考察-市町へのアンケート調査と小学校校 歌詞に基づいて-	単	2023.03.31	神戸女学院大学教職セン ター研究紀要第5巻	pp.1-14.	
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
西宮市立山口小学校創立150周年記念誌 『やまびこ』「心のふるさと『山口小学校』	単	2023.02.14	西宮市立山口小学校創 立150周年実行委員会	p.6.	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
訪ねてみたい兵庫・「音」と「かおり」の風景	神戸女学院大学研究所 研究助成		代	300千円 (総額)	2022年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
西宮市大学交流センター「共通単位講座」 『地域資源と観光(1)』(総論) 計15回	単	2022.04.15 -07.15	西宮市大学交流センター		
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 金田 知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 教授

学位				
文学士, Dip.SW, M.Soc.Sci.				
専門分野				
社会福祉学				
研究課題				
途上国(アフリカ)の精神保健福祉, 国際ソーシャルワーク				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
クローバーゼミ, 精神保健福祉の原理, 精神保健福祉援助演習(基礎), 社会福祉援助技術現場実習指導, 精神保健福祉援助実習, 精神保健福祉援助実習指導 I, 精神保健福祉援助実習指導 II, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
就職支援		2022.04-2023.03	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生(4年生)	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生に対して、適宜、求人情報を提供した。また公務員志望の学生に対しては、公務員として働いているOGを紹介した。
精神保健福祉士国家試験対策の実施		2022.05-2023.01	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	精神保健福祉実習室の協力を得て、精神保健福祉士国家試験対策としての小テスト、学内模試(計2回)を実施。また福祉教育カレッジによる国家試験科目の講座(対面4日、ZOOM2日)を開講した。
精神保健福祉士養成課程OG(卒業生)への卒業後教育		2022.07.24 2023.02.27	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の修了生・精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の修了生(主として精神保健福祉士)を対象にZOOM交流会を開催し、各自の現状を確認するとともに、必要なアドバイスをを行った。また2022年度より4年生の学生の参加を認め、卒業生と現役生との縦のつながりを作った。
『精神保健福祉援助実習報告書』の発行		2022.12-2023.02	学生、精神保健福祉実習指導者、精神保健福祉士養成校	『2022年度精神保健福祉援助実習報告書』の執筆および発行。
実習報告会の開催		2022.12.03	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生(4年生、3年生、2年生)	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の実習報告会を開催した。報告会には4年生の実習成果の発表とともに、2名のOG(精神保健福祉士)からの実践報告の機会を設けた。
実習指導者研修会の開催		2023.02.04	精神保健福祉援助実習の実習指導者	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の実習機関の指導者を対象とした研修会を開催した。2022年度は映画監督の大西暢夫氏を招き、精神科病院の長期入院者たちの日常を追ったドキュメンタリー映画を上映した。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究ノート:「精神障害を生きる(1)―あるシエラレオネ人女性のライフストーリー―」	単	2023.03.20	『神戸女学院大学 女性学評論』第37号	pp.79-94。

研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度
シエラレオネにおける当事者・家族主体のメンタルヘルスケア導入アクションリサーチ(繰り越し分)	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)	分	600千円	2022年度
シエラレオネにおける当事者・家族主体のメンタルヘルスケア導入アクションリサーチ	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)	分	600千円	2022年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2022.04-2023.03	神戸市精神医療審査会 審査委員			
2022.04-2023.03	一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会 監事			
2022.04-2023.03	神戸市精神保健福祉専門分科会 委員			
2022.06-2023.03	兵庫県精神医療人権センター 監事			
その他社会活動上特記すべき事項				
2022.04-現在 精神科病院に強制入院中の精神障害者の入院の必要性および処遇の妥当性を審査(計11回)。				
2022.04-現在 精神科病院に強制入院中の精神障害者の退院および処遇改善要求に対して、本人および関係者への聞き取り調査を実施(計4回)。				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2022.08.09-08.18	イギリス	ウィルカム図書館、大英図書館、ベスレム王立病院博物館での資料収集		
2022.12.26-2023.01.05	シエラレオネ	首都フリータウンでのフィールドワーク		
2023.03.20-04.01	シエラレオネ	首都フリータウンでのフィールドワーク		

氏名／所属／職名 川瀬 雅也 KAWASE Masaya / 総合文化学科 / 教授

学位						
学士(文学), 修士(文学), 博士(文学)						
専門分野						
哲学・倫理学						
研究課題						
ミシェル・アンリ哲学研究 共同性の思想史						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
哲学(II), 倫理学(I), 倫理学(IV), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較思想 I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『ミシェル・アンリ読本』	共	2022.08.30	法政大学出版社	(編者)川瀬雅也、米虫正巳、村松正隆、伊原木大祐、(著者)阿部善彦、上野修、服部敬弘、水野浩二、景山洋平、加國尚志、北村晋、村瀬鋼、吉永和加、本間義啓、野村直正、本郷均、古荘匡義、佐藤勇一、越門勝彦、亀井大輔、柿並良佑、杉村靖彦、平光哲朗、池田裕輔、松田智裕、佐藤愛、根無一行、落合芳、樋口雄哉、武藤剛史、中村行志、松永澄夫、Roland Vaschalde, Dider Franck p. iii-xi p.3-27 p.28-30 p.247-255 p.295-297		
学術論文						
学会発表						
「自己と時間」	単	2022.09.03	日本メルロ＝ポンティ・サークル 第28回大会 シンポジウム「自己 身体 芸術 メルロ＝ポンティと アンリ」(龍谷大学)			
「人と人の「あいだ」を生きる——離人症、ア クチュアリティ、共通感覚——」	単	2022.10.01	第22回 認知神経リハビリ テーション学会学術集会 特別講演1(くにびきメッセ 松江市)			
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院中・高部礼拝	単	2022.10.18	神戸女学院中・高部	奨励		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2022.04-2023.03		本ミシェル・アンリ哲学会 運営委員(事務局担当、編集委員)		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神戸女学院大学リベラルアーツ・カフェ講師	単	2022.05.14	神戸女学院大学	内容/「生きがいて何?」 主催/神戸女学院大学
哲学カフェ「哲学のタマゴ」 ファシリテータ	単	2022.08.07	オンライン	オンライン哲学カフェのファシリテータを務める。 主催:哲学のタマゴ
なごや哲学カフェ「講演」	単	2023.02.18	オンライン	内容/「孤高の哲学者ミシェル・アンリの世界--自己、感情、生」 主催/なごや哲学カフェ
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2022.04-2022.06		日本学術振興会 特別研究員等審査会専門委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 河島 真 KAWASHIMA Makoto / 総合文化学科 / 教授

学位					
学士(文学), 修士(文学)					
専門分野					
日本近現代史					
研究課題					
戦間期日本の政治史・思想史・地域史, 戦後日本の政治史・思想史・地域史					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
プロジェクト:神戸女学院を創る, 日本史(II), 近代日本思想史, 社会思想史, 社会科・地理歴史科教育法, 地理歴史科教育法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
日本史演習					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
戦間期内務官僚による「官民一体」政策の形成過程 -田澤義鋪の思想と活動を中心に-		科学研究費助成事業 基盤研究(C)(一般)		代	600千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
芦屋市立公民館講座 近代日本の「政変」-内閣が替わるとき-(計6回、前年度の続き)	単	2022.04.02 ,05.14,06.11, 10.01,11.05,12.03	芦屋市立公民館	内容/内閣の交代に焦点を当て加藤友三郎内閣から林銑十郎内閣までの政治史を講義した。主催/芦屋市。	
インターカレッジ西宮大学共同講座 近現代日本における地域社会の変貌と市民	単	2022.09.22	西宮市大学交流センター	内容/近現代日本において地域社会がどのように変貌を遂げてきたのか、その結果、いまの地域社会がどのような課題を抱えているのかを講義した。主催/西宮市大学交流協議会	
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
2011.09-現在		八尾市史専門部会員			
2014.05-現在		三木市情報公開審査会委員			
2014.05-現在		三木市個人情報保護審査会委員			
2015.04-現在		明石市史編纂専門部会委員(現代部会長)			

2018.01-現在		三木市史通史編近現代史部会員
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 北川 将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 教授

学位				
学士(外国研究), 修士(国際関係論), 博士(国際関係論)				
専門分野				
政治学, 国際関係論				
研究課題				
インド民主主義の変容, 在外インド人の市民意識, インド貧困女性の政治参加				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プロジェクト: 神戸女学院を創る, Introduction to Japanese Culture, Current Issues in Japan, 市民のための現代社会・政治, 概説国際関係論, 国際関係論, 現代アジア地域研究(IV)(南アジア), 政治学(国際政治を含む), 基礎ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
比較文化学総合演習 I, 比較文化学総合演習 II, 比較文化学総合演習III				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
オンライン国際共修の実施		2022.08	科目履修者	ID100(1)「プロジェクト 神戸女学院を創る」の科目において、海外協定校の日越大学と共同で8月にオンライン国際共修プログラムを実施した。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
Effects and Further Potentials of Decentralized Development: Styles of Stable Democracy Analyzed through Comparative Studies of 29 States in India.	共	2023.03.31	Grant in Aid for Scientific Research A (17H01636) Final Report.	共著/Osamu Yoshida ed. pp. 189-206.
学術論文				
学会発表				
“Civic Competence of Women in Rural Karnataka: Quota, NGOs, and Empowerment.”	単	2022.11.12-13	International Workshop on State Politics in India. Hiroshima University.	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「タミル・ナードゥ州における医学部入試をめぐる州知事と州議会の対立」	単	2022.04.11	『インド経済フォーラム』第182号	pp. 15.
「テランガナ民族会議の第21回大会とその波紋」	単	2022.05.11	『インド経済フォーラム』第183号	pp. 12.
「モディ首相のタミル・ナードゥ州訪問」	単	2022.06.10	『インド経済フォーラム』第184号	pp. 12.
「カルナータカ州の教科書改訂論争」	単	2022.07.11	『インド経済フォーラム』第185号	pp. 10.
「タミル・ナードゥ州のアンナ・ドラヴィダ進歩連盟の内部分裂」	単	2022.08.10	『インド経済フォーラム』第186号	pp. 11.
「カルナータカ州におけるエデュラッパ元州首相の党要職復帰」	単	2022.09.11	『インド経済フォーラム』第187号	pp. 12.
「インド人民戦線の活動禁止令に対する南部諸州の反応」	単	2022.10.11	『インド経済フォーラム』第188号	pp. 12.
「テランガナ州与党の党名変更と全国政党化戦略」	単	2022.11.10	『インド経済フォーラム』第189号	pp. 11.
「ケララ州のビジンジャム港湾建設をめぐる漁民コミュニティと州政府との対立」	単	2022.12.12	『インド経済フォーラム』第190号	pp. 12.
「カルナータカ州における「鉱山王」の新党設立」	単	2023.01.10	『インド経済フォーラム』第192号	pp. 12.
「カルナータカとマハーラーシュトラの州境対立の再燃」	単	2023.02.10	『インド経済フォーラム』第192号	pp. 15.

「タミル・ナードゥ州の最大野党AIADMKの内 部対立」	単	2023.03.10	『インド経済フォーラム』第 193号	pp. 12.		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
分権化と集権化の政治学: インド28州から見る「民 主主義」の展開と再生への道	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)			分	340千円	2022年度
移民受入れ国-送出国の政策相互連関——国際 社会学からの比較研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)			分	100千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2022.04-2022.09		日本南アジア学会・雑誌編集委員				
2022.04-2023.03		アジア政経学会・書評委員				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
2022.04-2023.03		兵庫・アジア太平洋大学間交流ネットワーク運営委員				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2022.08.01-04	ベトナム	日越大学との遠隔授業の実施(国内で作業)				
2023.01.02-06	インド	Institute for Social and Economic Changeにて調査打ち合わせ				
2023.03.28	ベトナム	日越大学で大学間協定に関する協議				

氏名／所属／職名 藏中 さやか KURANAKA Sayaka / 総合文化学科 / 教授

学位						
文学士, 文学修士, 博士(国文学)						
専門分野						
日本古典文学						
研究課題						
中古中世和歌文学、における私家集のあり方や歌合との関連性、歌題集成書の成立と展開						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ, 日本語(II)読本, 日本古典文学研究(I), 日本文化・文学研究(I), 国語科教育法 II, 国語科教育法 IV, 日本古典文学講読(II), 教育実習 I, 教職実践演習(中・高), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
日本文学演習 I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
国語科教職実践のとりまとめ		2023.02	国語教職課程履修生	教育活動の概要を教材としても活用できる形でとりまとめ『KC国語教職実践報告集』第7号を編集制作した。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
『後撰集』の中の大江山千里	単	2022.5	明治書院『和歌文学大系』月報58	pp.3-6。		
歌題集成書『類題鈔(明題抄)』下冊、歌合部分と屏風歌部分をめぐって	単	2022.12	神戸女学院大学研究所『論集』第69巻第2号	pp.1-17。		
学会発表						
『和歌一字抄』の歌合歌	単	2022.12.04	龍谷大学世界仏教文化研究センター研究会(常設研究班 古典籍資料研究プロジェクト) 「歌合の本質とその集積についての研究」	オンライン開催		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
常設研究プロジェクト「歌合の本質とその集積についての研究」	龍谷大学世界仏教文化研究センター			分	750千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2022.04-2023.03	和歌文学会常任委員					
2022.04-2023.03	和歌文学会関西例会委員					
2022.04-2023.03	中古文学会関西西部会運営委員					
2022.04-2023.03	中古文学会委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2022.04-2023.03		龍谷大学世界仏教文化研究センター・特定研究員
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 三杉 圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

学位						
文学士, 文学修士, M.A., 博士(英文学)						
専門分野						
20世紀アメリカ小説						
研究課題						
語りの技法, モダニズム, ジェンダー, 多文化社会におけるマイノリティの諸相						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
アメリカの文化・文学(I), アメリカの文化・文学(IV), 英米文化・文学入門, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較文化・文学 II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
『U・S・A』における言葉と身体性が与える力 ----メアリー・フレンチの有効性	単	2022.12	神戸女学院『論集』第69 巻第2号	pp. 1-17。		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
ジョン・ドス・パソスの代表的小説群における言葉と身体性——言語芸術の可能性	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	464.4千円	2022年度
プラグマティズム再考——ジェイムズ兄妹とモダニティ	神戸市外国語大学プロジェクトB			分	60千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2022.04-2023.03		日本アメリカ文学会関西支部評議員				
2022.04-2023.03		日本ユダヤ学会理事				
公開講座						
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2023.03.18-31	アメリカ	科研費プロジェクトのための資料調査				

氏名／所属／職名 孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

学位				
文学士, 文学修士				
専門分野				
ドイツ文学				
研究課題				
ホーフマンスタール, ヘルマン・ブロッホ, klassisch-Moderneの長編小説, 世紀転換期ウィーン文化				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ドイツの文化・文学(II), ドイツの文化・文学(III), 欧米文化特殊研究(II), ドイツ語(I)文法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
比較文化・文学 I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
総合司会	単	2022.04.03	阪神ドイツ文学会第237回研究発表会、関西学院大学	
総合司会	単	2022.07.09	阪神ドイツ文学会第238回研究発表会、オンライン	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2022.04.01-2023.03.31		阪神ドイツ文学会幹事		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

中野 敬一 NAKANO Keiichi / 総合文化学科 / 教授

学位				
神学士, 神学修士, D.Min.				
専門分野				
キリスト教学, 実践神学				
研究課題				
キリスト教の死者儀礼, 死生学				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プロジェクト: 神戸女学院を創る, 現代社会と宗教, 現代キリスト教思想, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2022.04-2023.03	日本基督教学会・幹事			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2022.04-2023.03	社会福祉法人イエス団・理事			
2022.04-2023.03	大学コンソーシアムひょうご神戸・監事			
2022.04-2023.03	日本私立大学連盟京阪神地区学長金曜会・幹事			
2022.04-2023.03	西宮市大学交流協議会・理事			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 奥野 佐矢子 OKUNO Sayako / 総合文化学科 / 教授

学位						
学士(教育学), 修士(教育学)						
専門分野						
教育哲学・人間形成論						
研究課題						
英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築, 道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
人間と教育, 教育原理 I, 教育原理 II, カリキュラム論, 教育実習 I, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
文化基礎論 II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
「コラム 「子ども」とは何か」	単	2022.9.20.	藤田由美子・谷田川ルミ編著『ダイバーシティ時代の教育の原理第二版』	同著書内のうち前掲のセクションについてを単独執筆。担当頁は28頁。		
学術論文						
図書紹介「アンスガー・アレン著、上野正道監訳、彩本磨生訳『シニニズム』」	単	2022.11.	教育哲学会『教育哲学研究』	pp.105-107.		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院中・高部礼拝	単	2022.6.23.	神戸女学院中・高部			
その他の著作、訳書等						
「教育」という営みを哲学する	単	2022.6.	『Vistas』6月号、神戸女学院大学	pp.5-8.		
私の研究	単	2023.3.16.	『学報』194号、神戸女学院大学	p.52		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間			学会役員名			
2023.01-現在			日本教育学会編集委員会委員			
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
2022.7.28. 神戸女学院中高部リベラルアーツプログラム@コムホール、学習活動への参与、助言等。(内容については『学報』196号27頁にて報告された)						
2022.11.07. 神戸女学院中高部リベラル・アーツプログラム「KCH白熱教室」に参画。話し合いグループ活動のファシリテート、質疑への対応を担当。						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 清水 学 SHIMIZU Manabu / 総合文化学科 / 教授

学位				
社会学士, 学術修士				
専門分野				
社会学				
研究課題				
社会の詩学, エスノメソドロジー以後の社会理論				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
クローバーゼミ, 社会学概論, 社会理論, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
文化基礎論 I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 建石 始 TATEISHI Hajime / 総合文化学科 / 教授

学位					
学士(言語・文化), 修士(文学), 博士(文学)					
専門分野					
日本語学・日本語教育学					
研究課題					
語彙と文法を連動させた日本語・日本語教育研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
クローバーゼミ, Tutorial for Exchange Student, プロジェクトA(VI), 言語習得論, 中国語(I)文法, 日本語教授法(I)(日本語教育概論), 日本語学入門(I), 日本語学特論, 日本語学研究(V), 日本語教育実習(国内), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
日本語学演習, 比較文化学特殊研究, 比較文化学合同研究A					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『一語から始める小さな日本語学』	共	2022.08.31	ひつじ書房	共著/金澤裕之、山内博之、他14名。 pp.61-72。	
学術論文					
学会発表					
「日本語教育文法の観点から見た主題(化)」	単	2022.11.05	日本中国語学会第72回 全国大会ワークショップ	日本中国語学会第72回全国大会ワーク ショップ「文法教育の現場から考える教育 文法の課題」の一部である。共同発表者は 鈴木慶夏、中田聡美、張恒悦、西香織である。	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
言語聴覚士テキスト: 『Crosslink 言語聴覚療法学テキスト 言語 学・言語発達学』	共	2022.12.03	メジカルビュー社	共著/岩田一成・岩崎淳也編。pp.2-11。	
書評: 「コーパス・中納言」に関する親切な入門 書」	単	2022.09	『京都教育大学国文学会 誌』第50号、京都教育大 学国文学会	pp.71-74。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分 の別	支給額	支給年度
「話題から始まる日本語教育」を支援する情報サイトの構築と話題別会話コーパスの拡充	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		分	50千円	2022年度
ユーザー中心設計による中国語教育文法の構築—事例研究からの実用化と体系化—	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)		分	600千円	2022年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2022.04-2023.03	日本語教育学会大会委員会委員				
2022.04-2023.03	日本語文法学会学会誌委員会委員				
2022.04-2023.03	日本語/日本語教育研究会総務委員				
2022.04-2023.03	中国語話者のための日本語教育研究会代表幹事				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2022.04-2023.03		文化庁委託 令和3年度日本語教育人材の研修プログラム普及事業⑦日本語教師【中堅】 に対する研修 教材作成委員会委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 米田 眞澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 教授

学位				
文学士, 法学修士				
専門分野				
国際人権法				
研究課題				
国際人権法における男女平等の確保, 国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
日本国憲法, 人権論, 現代社会と法, 国際法, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
文化基礎論 I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 傅 喆 FU Zhe / 総合文化学科 / 准教授

学位						
学士(経済学)、修士(経済学)、博士(経済学)						
専門分野						
環境経済、環境政策、地域経済						
研究課題						
(1) 環境ガバナンスの構造、環境汚染の原因構造の解明と解決のための政策研究。 (2) 自然資源を活かした地域経済、特に再生可能エネルギーなどの普及と活用の研究。						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
現代社会と経済学, 経済学, 経済学(国際経済を含む), 比較経済論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I)						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
教育活動内容・方法の工夫: (1) 各回の授業内容に合わせて穴埋め式講義資料を作成し、学生に配布します。鍵となる概念・考えのところに穴埋め式にし、学生が記入するようにしています。 (2) 各回の授業終了時に、学生に理解できたこと、理解できなかったこと、授業の中で発見したことなどをコメントペーパーとして提出させています。		2022年度	学部生			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「中国農村の太陽光発電合作社の動向—公衆参加の視点からの考察」	単	2023.03	『東アジアの環境政策と課題』所収、日本評論社	pp.163-185		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 景山 佳代子 KAGEYAMA Kayoko / 総合文化学科 / 准教授

学位				
学士(教育学), 修士(人間科学), 博士(人間科学)				
専門分野				
社会学, メディア論, 社会意識論				
研究課題				
日本近代を「風俗化」概念で捉える(戦後民主主義)				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
クローバーゼミ, Tutorial for Exchange Student, メディア論, 社会意識論, ジャーナリズム論, 社会病理学, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
比較社会学特論, 比較文化学総合演習 I, 比較文化学総合演習 II, 比較文化学総合演習 III				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
「2022年度 神戸女学院大学総合文化学科主催講演会」		2022年7月1日	本学学生	第一部映画「主戦場」上映会 第二部 石川康宏先生×平井美津子先生対談
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「60年代芦浜原発反対運動にみる「熊野灘」沿岸漁民の連携～行政枠組みを越えた住民運動についての一考察～」	単	2022年12月	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第69巻第2号(通巻189号)	pp1-18.
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
コラム「言の葉拾い」(5)	単	2022年7月15日	『平和の風』平和委員会ニュース第9号	
コラム「言の葉拾い」(6)	単	2023年1月31日	『平和の風』平和委員会ニュース第16号	
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
西宮平和委員会総会学習会「戦争を考える～一休上人とカメレオンの目から～」	単	2022年4月10日	西宮勤労会館	内容/戦争をテーマにして、いかにそれを身近な問題として考え、対話できるかの学習会を実施した。 主催/西宮平和委員会

売春防止法と“線後”性風俗 ～週刊誌『アサヒ芸能』から	単	2022年5月28日	ZOOM開催	内容/週刊誌『アサヒ芸能』の性風俗の研究をベースにして、戦後の女性の問題を取り上げる。 主催/第13回医労連 関西ブロック女性のつどい
「なぜ紀伊半島には原発がないのかー「熊野」住民の連帯と知恵に学ぶー」	単	2022年9月24日	西宮勤労会館	内容/三重県熊野市での原発反対運動を中心に、紀伊半島での原発反対運動とその成功について取り上げた。 主催/西宮平和委員会
「週刊誌『アサヒ芸能』からみる風俗としての性」	単	2022年10月20日	阪神シニアカレッジ大教室	内容/週刊誌『アサヒ芸能』を分析対象として、戦後の性風俗について明らかにした研究結果を報告した。 主催/阪神シニアカレッジ
「つながりあって、生きづらさを乗り越えよう！～孤独から連帯へ～」	単	2022年11月27日	宝塚市立男女共同参画センター	内容/日本の貧困問題やジェンダー格差の問題をとりあげ、歴史的に女性たちがそのような問題解決のためにどのような取り組みをおこなってきたのかを紹介した。 主催/宝塚母親大会第68回記念講演
「生きづらさを変えていく～小さな声の大きな力～」	単	2023年3月8日	西宮市職員会館3F大ホール	内容/日本の貧困問題やジェンダー格差の問題をとりあげ、歴史的に女性たちがそのような問題解決のためにどのような取り組みをおこなってきたのかを紹介した。 主催/第48回 国際女性デー西宮集会
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2020.04-現在		西宮平和委員会 会長		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 桐生 裕子 KIRYU Yuko / 総合文化学科 / 准教授

学位						
学士(文学), 修士(学術), 博士(学術)						
専門分野						
西洋史						
研究課題						
近代におけるハプスブルク君主国の変容とその特質						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
西洋史入門, ヨーロッパ社会史(II), 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
比較社会史						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
第一次世界大戦中のハプスブルク君主国における国家一住民関係	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)			代	900千円	2022年度
第一次世界大戦前のハプスブルク君主国における国家機能と住民統合	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)			代	0千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間			学会役員名			
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2023.3.18-4.3	オーストリア、チェコ	オーストリア国立文書館、チェコ国民文書館等での史料調査				

氏名／所属／職名 小林 隆道 KOBAYASHI Takamichi / 総合文化学科 / 准教授

学位					
学士(文学), 修士(文学), 博士(文学)					
専門分野					
中国史					
研究課題					
10-14世紀中国における統治の諸相					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Tutorial for Exchange Student, 中国語(I)文法, 中国語(II)閲読, アジア史入門, アジア史研究, 日本アジア関係史, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較社会史					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『宋代とは何か: 最前線の研究が描き出す新たな歴史像』	共	2022.11.25	勉誠書房	共編著/平田茂樹、山口智哉、梅村尚樹。	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
宋金元代中国の文物をめぐる政治と士人		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	800千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 栗山 圭子 KURIYAMA Keiko / 総合文化学科 / 准教授

学位						
学士(文学), 修士(文学), 博士(文学)						
専門分野						
日本史						
研究課題						
日本古代中世王家成立史, 日本古代中世家族史						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ, プロジェクト:神戸女学院を創る, 日本史(I), 史料で探る日本の歴史, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
日本文化論, 比較文化学総合演習 I, 比較文化学総合演習 II, 比較文化学総合演習 III						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「鎌倉前期における河内国金剛寺と本寺仁和寺」	単	2022.10.20	鎌倉遺文研究会『鎌倉遺文研究』第50号	pp.27-47		
『太秦禅尼』は誰か」	単	2023.03.31	JSPS科研費19K00952研究成果報告書『河内国金剛寺文書に基づく中世地域社会史の研究』	pp.25-32		
『女人高野』金剛寺をめぐる女性」	単	2023.03.31	女人高野日本遺産協議会「日本遺産『女人高野』調査研究報告書」	pp.13-24		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
河内国金剛寺文書に基づく中世地域社会史の研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	35千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
女性とともに今に息づく女人高野～時を超え、時に合わせて見守り続ける癒しの聖地～、女人高野に関する調査研究2022年度	女人高野日本遺産協議会			代	1341千円	2022年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間			学会役員名			
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
宇治市源氏物語ミュージアム連続講座『源氏物語』の中の女王」	単	2023.02.16	宇治市生涯学習センター			
歴史文化再発見事業 連続講座 鎌倉への道 宇治川がつなぐ時代の流れ「松殿基房をめぐる女性」	単	2023.03.01	お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな			

学外機関委員等		
就任期間	機関名・委員名・役職名	
2022.04-2023.03	三木市史編纂委員会、古代史部会執筆委員	
2022.04-2023.03	明石市史編纂委員会、中世史部会執筆委員	
2022.08-2023.03	丹波篠山市史編纂委員会、古代史部会執筆委員	
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 大澤 香 OZAWA Kaori / 総合文化学科 / 准教授

学位						
学士(文学), 修士(神学), 博士(神学)						
専門分野						
聖書学(ヘブライ語聖書, 新約聖書)						
研究課題						
第二神殿時代ユダヤ教と原始キリスト教の聖書解釈						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
プロジェクトA(VI), Current Issues in Japan, キリスト教概説, キリスト教学(旧約学), 聖書学(I), 聖書学(II), 新約聖書原典講読, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文,						
担当授業科目(大学院)						
キリスト教学(Studies in Christianity)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『先住民アイヌを学ぶ 藤戸ひろ子さんに聞いてみた』	共	2022.8.1	日本機関紙出版センター	共著/藤戸ひろ子、石川康宏、建石始、大澤香。pp.39-48。		
学術論文						
『第二神殿時代ユダヤ教の他者受容の基盤としての『創造』』	単	2022.6.20	『神戸女学院大学論集』第69巻第1号	単著/大澤香。pp.49-61。		
『初期キリスト教における異邦人受容について：新しい共同体形成のためのパウロによる概念構築の考察』	単	2022.12.23	『基督教研究』第84巻第2号	単著/大澤香。pp.47-63。		
学会発表						
『初期キリスト教における異邦人受容について—新しい共同体形成のためのパウロによる概念構築の考察—』	単	2022.9.9	日本新約学会第62回学術大会、酪農学園大学	口頭発表。		
“Divine Law and ‘Natural Law’ in Second Temple Judaism and the Acceptance of Gentiles in Early Christianity”	単	2023.1.14	Academic Workshop Co-organized by CISMOR and IKTINOS, ZOOM	口頭発表。		
その他の研究発表、演奏						
エコロジカル聖書解釈 研究会	単	2023.3.28	関西学院大学キリスト教と文化研究センター	「人間とは何か～エコロジカル聖書解釈の視点で読む『ヨナ書』～」		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
アイデンティティと「穢れ」:原始キリスト教会形成プロセスにおける「他者」の受容	日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究			代	0千円	2022年度
キリスト教形成期における「他者」の実態:共生の地盤としての異邦人	日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究			代	700千円	2022年度
エコロジカル聖書解釈	2022年度キリスト教と文化研究センター共同研究費			分	365千円(総額)	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2017.10-2022.9		日本基督教学会「若手研究者イニシアティブ」委員会委員		
2021.6-現在		西日本新約聖書学会 理事		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
礼拝説教	単	2022.6.26	日本基督教団神戸教会	主日礼拝
礼拝説教	単	2022.12.25	日本基督教団神戸教会	主日礼拝
礼拝説教	単	2023.1.29	日本基督教団洛西教会	主日礼拝
めぐみ会 2022 キリスト教セミナー	単	2023.2.21	神戸女学院めぐみ会館、オンライン	内容/パウロを考える(2)パウロから見る原始キリスト教。主催/公益社団法人神戸女学院めぐみ会、後援/学校法人神戸女学院
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 戸江 哲理 TOE Tetsuri / 総合文化学科 / 准教授

学位						
学士(法学), 修士(文学), 博士(文学)						
専門分野						
社会学						
研究課題						
子育て支援の社会学的研究・現代家族にかんする全国規模の質的調査にもとづく社会学的研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
子どもの社会学, 家族社会学, 質的調査法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
文化基礎論 II, 比較文化学総合演習 I, 比較文化学総合演習 II, 比較文化学総合演習 III						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『(わたし)から始まる社会学——家族とジェンダーから歴史, そして世界へ』	共	2023.3.27	有斐閣	共著/落合恵美子、片田孫朝日、中里英樹、鄭楊、郝洪芳、中島満大、平井晶子、森本一彦、サンドラ・シャル、宮武実知子、金春喜、嘉本伊都子、山下泰幸、ライカイ・ジョンボル、伊達平和。pp.120-125。		
学術論文						
学会発表						
「家族・人口」	単	2022.05.28-29	第73回関西社会学会大会、オンライン	司会		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
子育て支援組織における他人の子どもに対する指示と注意の会話分析的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	1200千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2022.07-現在	家族問題研究学会・『家族研究年報』編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

学位					
理学士, 文学士, 文学修士					
専門分野					
イギリス文学, 沖縄学, 女性学					
研究課題					
ユートピア文学, イギリス・ロマン派					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
Tutorial for Exchange Student, イギリスの文化・文学(II), イギリスの文化・文学(III), 欧米文化特殊研究(I), 外国語セミナー(英語II), Field Study B, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間			学会役員名		
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間			機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 藤岡 達磨 FUJIOKA Tatsuma / 総合文化文学科 / 専任講師

学位						
博士(学術),文学修士,文学学士						
専門分野						
社会学						
消費文化論						
研究課題						
国際結婚家族における異文化コミュニケーションと組織化についての研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
外国語セミナー(中国語),社会学への招待,地域社会学,基礎ゼミ,文献ゼミ,専攻ゼミ(I)						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
オンデマンドとオンラインのハイブリッド授業		2022.04-2023.03	学部生	オンデマンド形式授業における授業内容習熟の上下格差の拡大に対応するため、毎回授業の冒頭20分をオンライン形式で質疑応答を行い、学生の授業参加モチベーション維持を図った。		
リアクションペーパーによる理解度の確認		2022.04-2023.03	学部生	毎回授業内容に関連した小論述を出題し、授業の授業内容理解について確認した。また、模範解答を次回授業時に提示することで、学生のモチベーション向上を図った。		
メディア素材の授業活用		2022.04-2023.03	学部生	毎回の講義の中間地点あたりに、TV広告などの動画を用いた資料を挟み込み、学生たちに気分転換を図るとともに、授業内容に興味を抱いてもらえるよう工夫した。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『グローバル化とモビリティ』	共	2022.9.10	関西学院大学出版会	共編著/鈴木 謙介。168頁。		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
グローバル化とモビリティ～書籍から考えるコミュニティの未来～	単	2022.12.5	QUINTBRIDGE会員共催イベント	徳田 剛, 鈴木 謙介		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2022.03.20-27	中華民国	台湾における国際結婚家族について調査するために、台北市新移民家庭サービスセンターを訪問。居留問題を考える会長との面談および聞き取り。また日台国際結婚者への聞き取りを2件行い、国際結婚の離婚調停について取り扱っている弁護士から聞き取り。

氏名／所属／職名 松本 薫平 MATSUMOTO Kumpei / 音楽学科 / 教授

学位				
学士(音楽)				
専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ, 歌曲, 宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV), 声楽Minor(I), 声楽Minor(II), 声楽Second Major(I), 声楽アンサンブル, 伴奏実習(I), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III), オペラ実習				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
堺シティオペラ 大阪・京都特別公演 オペラ「卒塔婆小町」「赤い陣羽織」 「赤い陣羽織」おやじ役	共	2022.06.12	金剛能楽堂	主催/堺シティオペラ一般社団法人。 指揮/牧村邦彦。演出/茂山千三郎。ピアノ/ 蜷川千佳、梁川夏子。共演/高嶋優羽、 榎貴志、水野智絵、片桐直樹他。
Canzone da KOBE vol.24 11人の男が贈る愛のメッセージ	共	2022.08.06	神戸新聞松方ホール	主催/兵庫県音楽活動推進会議。共演/釈 迦郡洋介、糸井謙三、山本裕之、清水光 彦、伊藤正他。曲/暁は光から(トステイ)、 つれない心(カルディッロ)他。
藤江圭子 45周年+1記念コンサート 45人の歌手が45周年を祝う	共	2022.08.14	住友生命いずみホール	主催/藤江圭子45周年+1コンサート実行 委員会。共演/藤江圭子、井原秀人、名島 嘉津栄、森寿美、並河寿美他。曲/オペラ 「トスカ」より”星は光りぬ”他。
Concert mélqnge	共	2022.08.31	兵庫県立芸術文化セン ター神戸女学院小ホール	主催/コンセール・メランジュ。共演/平野雅 世、前川裕介。曲/オペラ「エドガール」”お はよう朝の花代”他。
Nagoya SI 第五弾 蝶々夫人(ハイライト) ピンカートン役	共	2022.09.01	電気文化会館 ザ・コンサートホール	主催/Nagoya Theatre Project Si。共演/愛 知智絵、片桐直樹、横山和紀他。
シルバーカレッジ実技鑑賞会 「松本薫平愛 を唄う」	共	2022.09.08	シルバーカレッジ・ホール	主催/神戸市シルバーカレッジ。共演/南山 あい。曲/愛しい人よ、たとえ釣れなくとも、 愛に満ちた処女よ、私の愛する人よ、理想 の人、誰もねてはならぬ他。
神戸女学院大学音楽学部 ウインドオーケストラ特別演奏会	共	2022.09.24	神戸女学院エミリー・ホワ イト・スミス記念講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。指揮/松 浦修。曲/主の祈り。
兵庫県音楽活動推進会議設立30周年記念 コンサート～とどげよう、あなたの心にこの響 き～	共	2022.09.25	兵庫県立芸術文化セン ターKOBELCO大ホール	主催/兵庫県音楽活動推進会議。共演/阪 本朋子、並河寿美、老田裕子、荒田祐子、 山田愛子、清水徹太郎他。曲/オペラ名曲 メドレー他。
兵庫県立西宮高等学校音楽科 第38回定期演奏会 ベートーベン「交響曲第9番」 テノールソロ	共	2022.10.09	西宮市民会館 アミティ・ ベイコムホール	主催/兵庫県立西宮高等学校音楽科。指 揮/上田真紀郎。管弦楽/音楽科オーケス トラ。合唱/音楽科合唱団。共演/並河寿 美、葉谷佳苗、与那城敬。

兵庫県立西宮高等学校音楽科 音楽科創設40周年記念演奏会 ベートーベン「交響曲第9番」 テノールソロ	共	2022.10.10	兵庫県立芸術文化セン ターKOBELCO大ホール	主催/兵庫県立西宮高等学校音楽科。指 揮/上田真紀郎。管弦楽/音楽科オーケス トラ。合唱/音楽科合唱団。共演/並河寿 美、葉谷佳苗、与那城敬。		
神戸音楽家協会設立40周年記念演奏会	共	2022.10.30	神戸文化ホール中ホール	主催/神戸音楽科協会。共演/幸野紀子、 並河寿美他。曲/オペラ「蝶々夫人」より愛 の二重唱他。		
オペラ「妖精ヴァイリ」ロベルト役 オペラ「エドガール」エドガール役 (演奏会型式)	共	2022.11.23	サンスクエア堺	主催/ブッチーニオペラオペラ研究会。指 揮/牧村邦彦。管弦楽/SOPオーケストラ。 合唱/SOPコーラス。共演/平野雅世、八木 寿子、下林一也、片桐直樹。		
第29回若狭小浜 第九演奏会 テノールソロ	共	2022.12.11	小浜市文化会館第ホー ル	主催/文芸おばま・小浜第九実行委員会。 指揮/古谷誠一。管弦楽/セントラル愛知。 合唱/小浜第九合唱団。共演/野原広子、 三輪陽子、斉木健詞。		
兵庫県立須磨友ヶ丘高等学校40周年記念 講演会	共	2022.12.14	明石市民会館(アワーズ ホール)	主催/兵庫県立須磨友ヶ丘高等学校。共 演/吉中萌華、蒲生美幸、高津小百合。曲 /乾杯の歌、クリスマスドレー他。		
姫路第九50周年記念 第46回公演 平和な21世紀を創る歓喜の歌「第九」 テノールソロ	共	2022.12.17	アクリエひめじ 大ホール	主催/姫路労音。指揮/田中祐子。管弦楽/ 関西フィルハーモニー管弦楽団。合唱 /2022姫路第九合唱団。共演/尾碓比佐 子、谷田奈央、池内響。		
第30回コープこうべ 第九コンサート ～響きのハーモニー ひとつになる感動～ テノールソロ	共	2022.12.18	兵庫県立芸術文化セン ターKOBELCO大ホール	主催/生活協同組合コープこうべ・コープこ うべ第九合唱団運営委員会。指揮/井村誠 貴。管弦楽/神戸市民交響楽団。共演/田 中希美、福田かおり、大谷圭介。		
オールスター 紅白オペラ歌合戦 2022	共	2022.12.22	ザ・シンフォニーホール	主催/一般社団法人ザ・シンフォニーホー ル芸術文化振興財団。指揮/栗辻聡。管弦 楽/大阪交響楽団。曲/誰も寝てはならぬ		
帝国ホテルの音楽會 New Year Gala 2023 ～オペラ歌手たちと寿く新春～	共	2023.01.03	帝国ホテル 八重の間	主催/帝国ホテル大阪。共演/矢崎真里、 尾碓比佐子、西原綾子、西尾岳史。		
みつなかオペラ オペラ・ガラコンサート	共	2023.02.04	川西市キセラホール	主催/(公財)川西文化・スポーツ振興財 団。指揮/牧村邦彦。管弦楽/大阪フィル ハーモニー交響楽団。曲/「アイダ」”清き アイダ”、”トスカ”星は光ぬ”他。		
市民合唱とオーケストラ 歓喜の歌 「第九シンフォニー」 テノールソロ	共	2023.03.05	川西市キセラホール	主催/(公財)川西文化・スポーツ振興財 団。指揮/秋山和慶。管弦楽/関西フィル ハーモニー管弦楽団。共演/老田裕子、福 原寿美枝、山田大智。		
Salvabelcanto Opera Concerto Cavalleria Rusticana トゥリッドゥ役	共	2023.03.11	豊中市立文化芸術セン ター 大ホール	主催/一般社団法人サルバベルカント。指 揮/デメートリオ・ルッカ。管弦楽/SOC管弦 楽団。共演/西原綾子、和泉まりこ、ロベル ト・ボルトルツィ。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
リベラル・アーツ・カフェ	共	2023.02.04	めじらウンジ	曲/忘れな草、カタリ・カタリ他。		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
2022カワイうたのコンクール	共	2022.04.23	クオレ大阪東	主催/カワイ音楽コンクール関西地区委員会。
第40回飯塚新人音楽コンクール 予選	共	2022.05.04 .05	飯塚コスモスコモン	主催/飯塚文化連盟・朝日新聞・九州朝日放送・福岡県・飯塚市・飯塚市教育委員会・九州山口音楽協会。
第40回飯塚新人音楽コンクール 本選	共	2022.06.05	飯塚コスモスコモン	主催/飯塚文化連盟・朝日新聞・九州朝日放送・福岡県・飯塚市・飯塚市教育委員会・九州山口音楽協会。
第51回堺市新人演奏会 予選	共	2022.06.11	フェニーチェ堺	主催/公益財団法人 堺市文化振興財団。
大阪国際コンクール 本選	共	2022.08.10	うはらホール	主催/大阪国際音楽振興会。
第51回堺市新人演奏会 本選	共	2022.08.20	フェニーチェ堺	主催/公益財団法人 堺市文化振興財団。
第2回国際声楽コンクール東京 準本選	共	2022.09.13	たんば田園交響ホール	主催/一般社団法人カンタームス。
第76回全日本学生音楽コンクール大阪予選	共	2022.09.14 .15.16	ザ・フェニックスホール	主催/毎日新聞社。
第76回全日本学生音楽コンクール大阪本選	共	2022.10.17	ザ・フェニックスホール	主催/毎日新聞社。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
1999-現在		関西二期会会員		
1999-現在		神戸音楽家協会会員		
2009-現在		兵庫県音楽推進会議会員		
2010-現在		神戸芸術文化会議会員		
2016-現在		藤原歌劇団団員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 なかにし あかね NAKANISHI Akane / 音楽学科 / 教授

学位				
Ph.D				
専門分野				
作曲, 歌曲伴奏				
研究課題				
ことばと音楽, イギリス歌曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
和声学(I), 創作Major(I), 作曲Minor(I), 作曲Minor(II), 創造芸術特論 I				
担当授業科目(大学院)				
作曲実技 I, 副論文制作 II				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
教育芸術社 高校生音楽2教科書「MOUSA2」		2013年4月～現在	高校2年生	「秋のあじさい」(星野富弘詩。なかにしあかね作曲)継続掲載
音楽之友社『教育音楽』小学校版		2022年12月		第89回NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール[小学校の部]講評特別記事
音楽之友社『教育音楽』中学・高校版		2023年1月		第75回全日本合唱コンクール全国大会高等学校部門審査員総評特別記事
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
楽譜無伴奏混声4部合唱のための『明日』	単	2022.5.1	教育芸術社	
楽譜 混声合唱組曲『惑星の合唱』	単	2022.8.1	カワイ出版	
楽譜 イギリス歌曲シリーズ第6巻「The Shepherd's Song イギリスの田園風景を歌う」	共	2022.10.1	カワイ出版	監修 辻裕久 なかにしあかね
CD「蛍の光～外国生まれの日本のうた」	共	2023.1.7	シン・ムジカ(SHINM-0013)	テノール・辻裕久 ピアノ/編曲 なかにしあかね
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
全日本合唱連盟「おかあさんカンタートin鹿児島」	単	2022.7.16	宝山ホール	「花束」初演
第26回英国歌曲展plus静岡公演	共	2022.9.10	清水マリナート	単独リサイタル ten.辻裕久 pf.なかにしあかね
第26回英国歌曲展plus東京公演	共	2022.9.16	豊洲シビックセンターホール	単独リサイタル ten.辻裕久 pf.なかにしあかね
岩手県合唱連盟創立60周年記念演奏会	単	2022.12.4	岩手県民会館大ホール	「道は空に続いているか」初演
辻裕久テノールリサイタル～外国生まれの日本のうた&なかにしあかねの歌曲	共	2022.12.27	三島市民文化会館	「仰げば尊し」他編曲初演
作曲・編曲・振付				
三上道子ソプラノリサイタル vol.2 ～光と影の風景～	単	2022.4.16	すみだトリフォニーホール	池田瑛子の詩による歌曲集『月色の舟』初演
アンサンブル・ノマド結成25周年記念 第75回定期演奏会	単	2022.6.24	東京オペラシティ リサイタルホール	「ギター小協奏曲」改訂版初演
第12回“円”女声ハーモニー演奏会	単	2022.7.16	川西市みつなかホール	女声2部合唱とピアノによる3つの優しい情景『などかな夢』初演
ゆかたむコンサート～なかにしあかね編～	単	2022.11.27	ひらしん平塚文化芸術ホール	「魔女たちの宴」初演
JCDA教会コンサート	共	2022.11.28	東京カテドラル聖マリア大聖堂	「Benedicata es tu, Virgo Maria」初演 (6人の作曲家がそれぞれ新曲を委嘱され初演)
女声合唱団コール・オアーズ創立40周年記念 第12回演奏会	単	2023.3.12	横浜みなとみらい小ホール	女声合唱組曲『四季の翼』初演
その他の研究発表、演奏				

その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2020.06-2022.05	全日本合唱連盟理事			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
二期会日本歌曲研究会「音と言葉の距離感」	共	2022.4.17	二期会会館	主催/二期会 実演をともなう講演
宮崎県おかあさんコーラス連盟結成40周年記念コンサート 全県対象事前指導と本番指揮	単	2022.5.29	メディキット県民文化センターアイザックスターンホール	主催/宮崎県おかあさん合唱連盟 事前指導4月19日
愛知県合唱講習会	単	2022.5.22	名古屋文理大学文化フォーラム	主催/愛知県合唱連盟
第35回おかあさんカンタートin鹿児島	共	2022.7.16-17	宝山ホール・鹿児島市中央公民館	主催/全日本合唱連盟
日本声楽発声学会夏季研修会「ことばと向き合う」	共	2022.8.22-23	日本福音ルーテル東京教会	主催/日本声楽発声学会
水戸市合唱連盟講習会	単	2022.10.1	ひたちなか市文化会館	主催/水戸市合唱連盟
宮城県おかあさん合唱連盟講習会	単	2022.10.10	日立システムズホール仙台	主催/宮城県おかあさん合唱連盟
八ヶ岳高原合唱フォーラム	単	2022.10.25-27	八ヶ岳高原音楽堂	主催/八ヶ岳高原音楽堂
佐賀県合唱講習会	単	2022.12.18	佐賀女子短期大学附属高校ホール	主催/佐賀県合唱連盟
西宮市合唱連盟講習会	単	2023.1.29	なるお文化ホール	主催/西宮市合唱連盟
滋賀県合唱連盟講習会	単	2023.2.4	栗東さくらホール	主催/滋賀県合唱連盟
教芸スプリングセミナー2023	共	2023.3.28	東京音楽大学TCMホール	主催/教育芸術社
公開レッスンでの指導				
宮崎県おかあさん合唱連盟	単	2022.4.19	メディキット県民文化センターアイザックスターンホール	曲名『花のように 雲のように』全3曲
岩手県合唱連盟公開レッスン	単	2022.11.26	岩手県盛岡市	曲名「道は空に続いているか」
コンクール等の審査				
静岡県おかあさんコーラス大会選考委員	共	2022.4.24	焼津文化会館大ホール	主催/静岡県合唱連盟
新潟県おかあさんコーラス大会選考委員	共	2022.4.29	新潟市北区文化会館ホール	主催/新潟県合唱連盟
愛知県合唱祭講師&おかあさんコーラス大会選考委員	共	2022.6.11-12	名古屋文理大学文化フォーラム	主催/愛知県合唱連盟
広島県おかあさんコーラス大会選考委員	共	2022.6.26	はつかいち文化ホール	主催/広島県合唱連盟
第45回おかあさんコーラス関東支部大会	共	2022.7.2-3	三島市民文化会館ゆうゆうホール	主催/全日本合唱連盟関東支部
第61回中国合唱コンクール	共	2022.9.24-25	岡山シンフォニーホール	主催/全日本合唱連盟中国支部
第89回全国学校音楽コンクール小学校の部	共	2022.10.9	NHKホール	主催/NHK 全日本音楽教育研究会
第75回全日本合唱コンクール全国大会中学校・高等学校部門	共	2022.10.29-30	リンクステーション青森	主催/全日本合唱連盟
第75回全日本合唱コンクール全国大会小学校部門	共	2022.11.13	フェニーチェ堺	主催/全日本合唱連盟

第75回全日本合唱コンクール全国大会大学 職場一般部門	共	2022.11.19 -20	三重県文化会館大ホー ル	主催/全日本合唱連盟
第16回群馬県声楽アンサンブルコンテスト	共	2023.1.22	藤岡氏みかぼみらい館	主催/群馬県合唱連盟
東京都春のコーラスコンテスト	共	2023.2.26	浜離宮朝日ホール	主催/東京都合唱連盟
山梨県おかあさんコーラス大会選考委員	共	2023.3.21	桃源文化会館桃源ホー ル	主催/山梨県合唱連盟
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
2022.4.23. うたのぶーけ第2集発刊記念コンサート司会(全日本合唱連盟 女声合唱促進事業への協力)				
2023.3.11. 岩沼市民合唱祭 (東日本大震災から12年)				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 教授

学位						
芸術学士, Magister der Künste						
専門分野						
ピアノ						
研究課題						
音色とタッチの関わりについて, 室内楽(ピアノトリオ・ピアノを含む室内楽作品)						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
ピアノMajor(I),ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), 室内楽(I), 室内楽(II)						
担当授業科目(大学院)						
器楽実技II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
室内楽の楽しみ(室内楽クラス発表会)開催		2022.7.26	室内楽クラス履修生			
室内楽の楽しみ(室内楽クラス発表会)開催		2023.2.24	室内楽クラス履修生			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
佐々由佳里室内楽シリーズVol.9 ボヘミアの風	共	2022.8.10	ザ・フェニックスホール	協演:Adrian Janke, 菊本恭子, Janáček:物語、Dvorak:ピアノ三重奏曲「ドゥムキー」他		
トリオ・フォンターナ2022秋	共	2022.10.22	岸和田市立自泉会館ホール	Mozart:Klaviertrio K.502 ,Fauré: Piano Trio Op.120、Saint-Saëns: ミューズと詩人		
トリオ・フォンターナ2022秋	共	2022.10.23	サロンドゥ フローラ芦屋フラット	Mozart:Klaviertrio K.502 ,Fauré: Piano Trio Op.120、Saint-Saëns: ミューズと詩人		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
YJPC店大会課題曲講座	単	2022.5.23	ヤマハ前栽センターホール	主催/コウキ商事株式会社 演奏と解説		

公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
第55回カワイ音楽ピアノコンクール(審査)	共	2022.4.24	クレオ大阪南	河合楽器
泉の森フレッシュコンサート(審査)	共	2022.5.28	エブノ泉の森ホール	泉佐野市文化振興財団
自泉ジュニアオーディション(予選)(審査)	共	2022.7.23	岸和田市立マドカホール	岸和田文化事業協会
自泉ジュニアオーディション(本選)(審査)	共	2022.8.21	岸和田市立マドカホール	岸和田文化事業協会
ベートンコンクール(審査)	共	2022.8.27	豊中市立芸術文化セン	ベートンコンクール
摂津音楽祭(予選)(審査)	共	2022.9.30, 10.1, 10.2	摂津市民文化ホール	摂津市施設管理公社
摂津音楽祭(本選)(審査)	共	2022.11.13	摂津市民文化ホール	摂津市施設管理公社
泉の森フレッシュコンサート(審査)	共	2022.11.36	エブノ泉の森ホール	泉佐野市文化振興財団
日本ピアノ教育連盟オーディションA部門(審査)	共	2022.11.27	相愛大学本町学舎	(公財)日本ピアノ教育連盟
パッハコンクール(審査)	共	2022.12.4	神戸ポートオアシス	ヤマハミュージックリテイリング神戸店
大東楽器ピアノフェスティバル(審査)	共	2023.1.29	アルカスホール	大東楽器
第6回ヤマハジュニアコンクール(Web審査)	単	2023.3		ヤマハミュージックジャパン
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2022.04-2023.03		岸和田文化事業協会理事		
2022.04-2023.03		(公財)日本ピアノ教育連盟関西支部副支部長		
その他社会活動上特記すべき事項				
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.4.16	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.5.21	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.6.18	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.7.16	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.8.20	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.9.10	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.10.15	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.11.20	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2022.12.17	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2023.1.14	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2023.2.18	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
佐々由佳里	ピアノアドヴァイスレッスン	2023.3.11	対象:小学生～社会人	ヤマハ学園前センター、主催:コウキ商事
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2022.5.11	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		
2022.6.22	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		
2022.10.30-11.7	オーストリア	モーツアルテウム音楽大学との交流プログラム Friendship Week 2022の企画と開催(国内で作業)		
2022.11.30	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		
2023.1.25	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学ブラッグ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)		

氏名／所属／職名 島崎 徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

学位						
専門分野						
舞踊						
研究課題						
振り付け, 演出						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
アナライズクラス(I), アナライズクラス(II), アナライズクラス(III), アナライズクラス(IV), 舞踊レパートリークラス(III), 舞踊レパートリークラス(IV), ソロリサイタル(舞踊), 卒業公演						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
れい美花DANCE STUDIO発表会	共	2022.08.07	池田市民会館アゼリアホール	れい美花DANCE STUDIO		
SkholeBalletArt 第11回発表会	共	2022.11.06	ロームシアター京都	SkholeBalletArt		
作曲・編曲・振付						
宝塚歌劇団 宙組公演 振付	共	2022.04.02 -05.01	東京宝塚劇場	「NEVER SAY GOODBYE」		
JBAアートメッセージ 振付	単	2022.11.10	兵庫県立芸術文化センター 大ホール	「Another Nature」「SAKURA」		
舞踊専攻第13回卒業公演 演出・振付	単	2022.12.15 -12.17	神戸女学院大学エミリー・ブラウン記念館スタジオA	「Absence of Story」「紡ぐ道」「揺れる森の中で」		
舞踊専攻第17回公演 演出・振付	単	2023.03.09 ,03.10	兵庫県立芸術文化センター 中ホール	「Here we are!」「揺れる森の中で」「Blood and Steel」「月の涙」		
その他の研究発表、演奏						
第5回ミュージック・コミュニケーション講座	単	2022.06.24	神戸女学院大学エミリー・ブラウン記念館	「社会と繋がるための芸術家としての心得」		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				

氏名／所属／職名 古田 昌子 FURUTA Masako / 音楽学科 / 准教授

学位						
芸術学士, KonzertreifeDiplom, Diplom der Konzertreife als Opernsängerin						
専門分野						
声楽						
研究課題						
オペラ, 芸術歌曲						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
声楽アンサンブル, 宗教曲, 声楽Major(III), 声楽Minor(I), 声楽Minor(II), 声楽Minor(III), 声楽Second Major(I)						
担当授業科目(大学院)						
歌曲研究 B, 副専攻特別実習						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
ドイツ歌曲の流れ Vol.31 ～恋歌～	共	2022.05.20	兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール	主宰/関西二期会。共演/久保千尋。曲名/A. シューベルト「期待」「私にあなたの金色の櫛をください」「高揚」		
Toga Miracle 2022 オペラ「魔笛」～不思議な笛の力～	共	2022.09.03	堺市立榎文化会館ホール	主催/堺シティオペラ。共演/四方典子、榊貴志、西影星二、鳥山浩詩、藤村知史、他。		
ル・トレエフル チャリティーコンサート Vol.21	共	2022.11.25	リーガロイヤルホテル クリスタルチャペル	主催/ル・トレエフル実行委員会。共演/蜷川千佳。曲名/F.シューベルト「死と乙女」、「夜と夢」、G. ビゼー オペラ《カルメン》より ハバネラ、C. サン＝サーンス オペラ《サムソンとデリラ》より「あなたの声に私の心も開く」他。		
レクチャーコンサート「名曲を語る」第9回 ワーグナーのヴェーゼンドンク歌曲集	共	2022.12.18	Salon Classic 芦屋	主催/TMCJ。共演/白石知雄、土井緑。曲名/R. ワーグナー ヴェーゼンドンク歌曲集より 第1曲「天使」、第5曲「夢」		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院教育振興会「クリスマスの集い」	単	2022.12.03	神戸女学院教育振興会	曲名/ J.S.Bach "Et exultavit"(Magnificat) 他。		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
第32回日本クラシック音楽コンクール予選 (兵庫県) 審査	共	2022.08.30	神戸市立長田区文化セン ターピレホール	主宰/一般社団法人 日本クラシック音楽 協会
第2回国際声楽コンクール東京西日本准本 選審査	共	2022.09.11	丹波篠山市立田園交響 ホール	主宰/一般社団法人 カンタームス
第1回プリマヴェーラ声楽コンコルソ西日本 准本選審査	共	2023.03.30	東大阪市文化創造館小 ホール	主宰/一般社団法人 カンタームス
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

学位				
B.Mus Honours, ARCM, Magister Artium				
専門分野				
Flute Performance, Orcherstral Repertoire Training, Chamber Music and Music Analysis				
研究課題				
Flute Solo, Chamber Music and Orchestral repetiore				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 管楽器Major(I), 管楽器Major(II), 管楽器Major(III), 管楽器Major(IV), 器楽Minor(フルート)(I), 室内楽(I), 室内楽(II)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
第232回 クラシックファンのためのコンサート ラックザレイル フルートルサイタル	共	2022.06.16	大阪倶楽部 4階ホール	NPO法人クラシックファンのためのコンサート Xavier Luck – Flute; Kaeko Suzuki – Piano. Program: G.F Telemann: Sonata in G – Dur. F. Martin: Ballade for Flute and Piano. F. Doppler: Fantaisie Pastorale Hongroise Op.26 O. Taktakishvilli: Sonata for Flute & Piano (1966)
Tea Time Concert No.157 Xavier Luck Flute Recital	共	2022.07.15	ザ・フェニックスホール	あいおいニッセイ同和損保 協賛 あいおい ニッセイ同和損保 フェニックスホール Xavier Luck – Flute; Kei Tojo – Viola; Mai Fukui – Harp. Program: N.Rota: Sonata for Flute and Harp. E.Satie: Le Fils des Étoiles Prélude du 1er Acte “La Vocation” transcribed for Flute and Harp ny T.Takemitsu. T. Takemitsu: And the I knew ’twas Wind, for Flute, Viola and Harp. A. Piazzolla: Histoire du Tango – Flûte et Harp C. Debussy: Sonata pur Flûte, Alto et Harpe
Duo recital Xavier Luck and Daniel Linton-France.	共	2022.09.02	Schloss Weinberg, Kefermarkt, Austria	Xavier Luck – Flute; Daniel Linton-France – Piano. J.S Bach: Sonata in h-Moll BWV 1030 Debussy: Prélude à l’après-midi d’un faune arr. Flute & Piano. Schubert: Trockne Blumen Variationen. S. Karg-Elert: Sonata apassionata Op.107 for solo flute. S. Prokofiev. Sonata D-dur op. for Flute and Piano.

Xavier Luck Flute Alone Recital	共	2022.09.06	St Bartholomew's Church Sydenham, London	Xavier Luck - Flute. J.S Bach: Partita for Solo Flute BWV 1013 J. Ibert: Pièce for solo flute. S. Karg-Elert: Sonata Appassionata. Op.107 T. Takemitsu: Voice (1971) for solo flute. S. Prokofiev: Sonata for solo Violin in D - Dur Op.115 (trans. Solo Flute, Petrucci)
Bach Sonata and Trio Concert	共	2022.10.01	西宮市プレラホール	Xavier Luck Flute, Mauro Iurato Violin, Yutaka Hayashi, Cello, Mariko Sano, Cembalo/Piano; Program: J.S Bach: Sonata in E-Dur BWV 1034 J.S Bach: Trio Sonata aus den "Musikalisches Opfer" BWV 1079. For Flute, Violin, Cello and Cembalo. F. Mendelssohn: Klaviertrio Nr.1 d-moll Op.49 F. Doppler: Nocturne for Flute, Violin, Cello & Piano.
アンサンブル神戸. Beethoven Symphony No.9 in Tanda	共	2022.12.18	ライフピアいちじま大ホール 兵庫県丹波市春日	アンサンブル神戸 指揮/矢野 正浩 Program: Sarasate: Carmen Variations. L.V. Beethoven: Symphony No. 9 in D minor, Op.125
第23回特別演奏会	共	2023.01.21	神戸新聞 松方ホール	アンサンブル神戸, 指揮/矢野 正浩 Program: F. v. Suppé: Overture "Dichter und Bauer" F. v. Suppé: Overture "Leichte Kavallerie" F. v. Suppé: Requiem in d-Moll (1855)
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	共	2023.01.30	香川県多度津町立豊原小学校	アンサンブル神戸, 指揮/矢野 正浩 Program: E. Grieg: "Morgenstimmung" from Peer Gynt Suite Op.23 L.V. Beethoven: Symphony No.5 Op.67 (1st Movement Allegro con brio) L.V. Beethoven: Symphony No.6 Op.68 (4th Movement Gewitter, Sturm) J.Haydn: Excerpts from "Die Jahreszeiten", Hob. XXI:3. E.Elgar: Salut d'Amour, Op.12 F. Mendelssohn: "Nocturne" from Midsummer Night's Dream Op.61 A. Dvorak: Symphony No. 9 in E minor, "From the New World", Op.95 (2nd Movement Largo) J.Strauss Jr. Im Krapfenwald'l, Op.336. J. Strauss sr. "Radetzky March" Op.228.
秋田県立秋田南高等学校吹奏楽部冬のコンサート2023	共	2023.02.05	秋田芸術劇場 ミルハス大ホール	Performers: 主催: 秋田県立秋田南高等学校吹奏楽部 後援: 秋田南高等学校吹奏楽部OB会 秋田南高等学校吹奏楽部後援会 秋田南高等学校吹奏楽部父母の会 Xavier Luck - Flute Solo 金井貴博氏 (ABS秋田放送アナウンサー) Program: C. Chaminade: Concertino for Flute and Orchestra C. Chaplin: Smile arr. Solo Flute and Wind Orchestra B. Crewe (arr.Toshio Mashima) 君の瞳に恋してる～フルートとバンドのための (Can't take My Eyes Off You)

Duo Flute Concert Xavier and Michiko Luck 泉大津市交通安全協会総会での演奏	共	2023.02.24	Kanku, Izumiotsu Washington Hotel. マンハッタンスカイ	Performers: Xavier Luck – Flute. Michiko Luck – Flute. Program: C. Debussy: Syrinx for Solo Flute. S. Karg-Elert: Sonata Appassionata Op.107 for Solo Flute. W.A Mozart: Selection of Duos for 2 Flutes from the Magic Flute. W.F Bach: Sonata No. 1 in e-Moll F.54 for 2 Flutes Select of popular Japanese Melodies arranged for 2 Flutes.
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	共	2023.02.27	徳島県阿南市立富岡小学校	アンサンブル神戸, 指揮/矢野 正浩 Program: E. Grieg: “Morgenstimmung” from Peer Gynt Suite Op.23 L.V. Beethoven: Symphony No.5 Op.67 (1st Movement Allegro con brio) L.V. Beethoven: Symphony No.6 Op.68 (4th Movement Gewitter, Sturm) J.Haydn: Excerpts from “Die Jahreszeiten”, Hob. XXI:3. E.Elgar: Salut d’Amour, Op.12 F. Mendelssohn:, “Nocturne” from Midsummer Night’s Dream Op.61 A. Dvorak: Symphony No. 9 in E minor, “From the New World”, Op.95 (2nd Movement Largo) J.Strauss Jr. Im Krapfenwald’l, Op.336. J. Strauss sr. “Radetzky March” Op.228.
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	共	2023.03.07	山口県梅光学院中学校	アンサンブル神戸, 指揮/矢野 正浩 Program: E. Grieg: “Morgenstimmung” from Peer Gynt Suite Op.23 L.V. Beethoven: Symphony No.5 Op.67 (1st Movement Allegro con brio) L.V. Beethoven: Symphony No.6 Op.68 (4th Movement Gewitter, Sturm) J.Haydn: Excerpts from “Die Jahreszeiten”, Hob. XXI:3. E.Elgar: Salut d’Amour, Op.12 F. Mendelssohn:, “Nocturne” from Midsummer Night’s Dream Op.61 A. Dvorak: Symphony No. 9 in E minor, “From the New World”, Op.95 (2nd Movement Largo) J.Strauss Jr. Im Krapfenwald’l, Op.336. J. Strauss sr. “Radetzky March” Op.228.
ルードデュオリサイタル – 上野 博路 x ザビエル・ラック	共	2023.03.24	第一楽器 四日市店 コンサートホールムーシケ	Yamaha Music Japan: Xavier Luck and Hiroaki Ueno: Flute. Kaeko Suzuki: Piano. J.S Bach: Trio Sonata in G-Dur BWV 1039. Carl Frühling: Fantasie for Flute & Piano. C.Debussy: Petite Suite arr. for 2 Flutes and Piano (arr.Pascal Proust.) J.M Damase: Trio for 2 Flutes and Piano. F. Doppler: Hungarian Fantasy for Flute and Piano. Op.26 L. Hugues: Grand Concerto Fantasy Op.5 on Themes from “Un Ballo in Masherà” by Verdi.
0歳からのうたとオーケストラコンサート	共	2023.03.26	堺市立西文化会館・ウェスティホール	音屋室内管弦楽団, 株式会社音屋組. Selection of Orchestral music for Children.
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				

その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
ヤマハミュージックジャパン; Demonstration and open masterclass	共	2022.04.14	Yamaha Music Japan Main Factory Hamamatsu	Theme: Sound production and Intonation. Group Classes.		
愛媛県立松山中央高等学校 Open Flute Class and Wind Orchestra Training	共	2022.06.11	愛媛県立松山中央高等学校	Selection of required wind orchestra works and solos from the National Curriculum		
ヤマハミュージックジャパン(松山). Masterclass and Instrument Demonstration	共	2022.06.12	愛媛県松山市千舟町4-6-4 アヴァンサ千舟1F	8 Students with repertoire from Mozart Concerto in G Dur K313 to Berio Sequenza etc.		
秋田県立秋田南高等学校吹奏楽部	共	2023.02.04	秋田県立秋田南高等学校	Group and open class on the Fundamentals of Flute playing and Breath technique.		
コンクール等の審査						
第10回関西の音楽大学オーケストラフェスティバルオーディション	共	2022.05.22	大阪音楽大学	関西音楽大学協会		
第23回大阪国際音楽コンクール	共	2022.08.22	大阪市立阿倍野区民センター	大阪国際音楽振興会		
日本国際音楽コンペティション	共	2022.08.22	アクリエひめじ(大ホール) 姫路市文化コンベンションセンター)	日本国際音楽コンペティション実行委員会		
第76回全日本学生音楽コンクール 大阪大会予選	共	2022.09.22	ザ・フェニックスホール	毎日新聞社		
第76回全日本学生音楽コンクール 大阪大会予選	共	2022.09.23	ザ・フェニックスホール	毎日新聞社		
第23回大阪国際音楽コンクール	共	2022.10.07	大阪市立阿倍野区民センター	大阪国際音楽振興会		
第76回全日本学生音楽コンクール 大阪大会本選	共	2022.10.14	ザ・フェニックスホール	毎日新聞社		
第76回全日本学生音楽コンクール 全国大会	共	2022.11.24	横浜みなとみらい 小ホール	毎日新聞社		
日本国際音楽コンペティション	共	2022.12.26	アクリエひめじ(大ホール) 姫路市文化コンベンションセンター)	日本国際音楽コンペティション実行委員会		
第8回堺管打楽器コンクール	共	2023.02.18	堺市立西文化会館ウエストイホール	堺管打楽器コンクール実行委員会 後援:堺市		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名 松浦 修 MATSUURA Osamu / 音楽学科 / 准教授

学位			
学士(教育学), M.Mus. P.G.Dop., 修士(音楽)			
専門分野			
指揮, 音楽教育			
研究課題			
オーケストラ作品の演奏表現の追求, オペラ及び合唱作品の音楽表現の追求, オーケストラの指導法研究, 教員養成における実践的指導力育成に向けた授業開発, コミュニケーションの活性化による音楽の授業づくり			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
音楽科教育法 I, 音楽科教育法 II, 音楽科教育法 III, 音楽科教育法 IV, 教職実践演習(中・高), 教育実習 I, 教育実習 II, オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), 指揮法, 合唱(III), 合唱(IV), 合唱(III), 合唱(IV), スコアリーディング			
担当授業科目(大学院)			
オーケストラ特別実習 I, オーケストラ特別実習 II, ウインド・オーケストラ特別実習 I			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教職課程オリエンテーション	2022年度	音楽学科教職課程履修学生	教職課程オリエンテーションの学科別ガイドランスで、教職課程履修上の注意点、教員採用試験の動向と実状、について等を指導した。
音楽科教育法I(教育方法の工夫)	2022.04-2022.07	音楽学科3年生教職課程履修学生	レジュメに対応したPowerPoint資料を作成。映像資料、要点化された図表の視覚認識により、理解の定着を図った。獲得した知識を活用した演習、グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション等を導入し、学習者の主体的、対話的な深い学びの獲得に向け、教育方法の工夫を行った。
音楽科教育法I(琴を用いた実習)	2022.07	音楽学科3年生教職課程履修学生	琴を用いた器楽実習を行い、楽器の扱い方、読譜、奏法についての指導を行った。テキストや映像資料の視聴では得られない技能習得を獲得した。
音楽科教育法II・IV(個々の学生へのケア)	2022.09-2023.01	音楽学科3年生教職課程履修学生	次年度教育実習に向け、学生1人あたり2回の模擬授業を実施した。事前指導として、教材研究、授業計画立案、学習指導案作成の指導を個別に実施。事後指導で授業の振り返りを個別に実施。個々の学生の実態と課題に寄り添った指導を行った。
指揮法(個々の学生へのケア)	2022.09-2023.01	音楽学科3年次学生のうち受講学生	10名程度の履修学生による集団授業において、1人8分程度の持ち時間内で、順次、単独指揮を行う形態を取り入れた。個々の学生が各々持つ表現欲求を尊重し、技能課題も個々に寄り添った指導を行った。
OG教員による特別講義	2022.11.25 2022.12.02 2023.01.13	音楽学科4年生教職課程履修学生	教職実践演習の授業内でOGの現職教諭2名をお招きし、教育現場の実態についての特別講義を実施した。
教員採用試験の受験指導	2022.04-2022.08	音楽学科4年生学生のうち教員採用試験受験志望学生	教員採用試験を受験する学生に対し、準備指導、専門教養、面接、小論文、実技テスト、模擬授業についての指導を個別に行った。
教職志望学生の就職指導	2022.04-2023.03	音楽学科4年生学生のうち教職志望学生9名	教職志望学生に対して、講師登録の方法、私学求人情報の集め方、専門教養、面接、小論文、模擬授業について等を個別に指導した。 2022年度教職志望学生9名中就職9名(公立学校教諭1名、常勤講師6名、非常勤講師1名、私立学校非常勤講師1名)。

音楽学部オーケストラの運営	2022.04-2023.03	オーケストラ(I)～(IV)の履修学生	音楽学部オーケストラの教育充実化のため、他の授業担当教員と連携し、演奏研究員、客員奏者、非常勤講師等の演奏者のコーディネートを行った他、予算管理、ホール調整、広報等をマネージメントした。加えて、学生インスペクターを中心とする学生達の運営体制も導入し、指導を行った。	
音楽学部ウインドオーケストラの運営	2022.04-2023.03	ウインドオーケストラ(I)～(IV)の履修学生	音楽学部ウインドオーケストラの教育充実化のため、他の授業担当教員と連携し、演奏研究員、客員奏者、非常勤講師等の演奏者のコーディネートを行った他、予算管理、ホール調整、広報等をマネージメントした。加えて、学生インスペクターを中心とする学生達の運営体制も導入し、指導を行った。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ウインドカンパニーコンサート	共	2022.05.30	門真市ルミエールホール	曲目/フィガロの結婚、美しく青きドナウ他。 演奏/ウインドカンパニー管弦楽団
ベガにオーケストラがやってきたVol.11～神戸女学院大学音楽学部オーケストラin宝塚	共	2022.06.28	宝塚ベガホール	曲目/ファリャ:バレエ音楽「三角帽子」第2組曲、ブラームス:交響曲第2番他。 演奏/神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
エレガーノ西宮七夕音楽ワークショップ	共	2022.07.07	エレガーノ西宮	ワークショップの企画・運営 出演/音楽学部生
山陰フィルジュニアオーケストラ第34回定期演奏会	共	2022.08.28	島根県民会館	曲目/オッフェンバック:「バリの喜び」、ホルスト:セントポール組曲他。
エレガーノ西宮コンサート～Jazz アンサンブル	共	2022.08.31	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演/音楽学部生
音楽学部ウインドオーケストラ特別演奏会	共	2022.09.24	エミリー・ホワイト・スミス記念講堂	曲目/マロッセ:主の祈り他。 演奏/神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ
エレガーノ西宮コンサート	共	2022.09.26	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演/アンサンブルくれよん
エレガーノ西宮コンサート	共	2022.10.31	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演/音楽学部生
ウインドカンパニーコンサート	共	2022.11.11	大和高田市大和高田さざんかホール	曲目/フィガロの結婚、ベートーヴェン:交響曲第5番他。 演奏/ウインドカンパニー管弦楽団
エレガーノ西宮コンサート	共	2022.11.21	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演/音楽学部生
音楽学部定期演奏会	共	2022.11.29	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	曲目/フォーレ:レクイエム、チャイコフスキー:交響曲第6番。 演奏/神戸女学院大学音楽学部オーケストラ
ウインドカンパニーコンサート	共	2022.12.15	大津市びわ湖ホール	曲目/フィガロの結婚、ベートーヴェン:交響曲第5番他。 演奏/ウインドカンパニー管弦楽団
エレガーノ西宮クリスマスコンサート	共	2022.12.19	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作・指揮 出演/音楽学部生

エレガーノ西宮コンサート	共	2023.01.13	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演/音楽学部生		
エレガーノ西宮コンサート	共	2023.02.13	エレガーノ西宮	演奏会の企画・制作 出演/音楽学部生		
作曲・編曲・振付						
神戸女学院大学クリスマス礼拝	共	2022.12.23	神戸女学院講堂	曲名/賛美歌「きよしこの夜」「もとびとこぞりて」、ラター「ともしびのキャロル」、デイビス「世界中でいちばん素敵なお誕生日」、他。		
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院大学クリスマス礼拝	共	2022.12.23	神戸女学院講堂	曲名/賛美歌「きよしこの夜」「もとびとこぞりて」、ラター「ともしびのキャロル」、デイビス「世界中でいちばん素敵なお誕生日」、他。		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
高齢者入居施設における生活の質向上の為の音楽プログラム	スマリケンケアライフ株式会社			代	1,000千円	2022年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間			学会役員名			
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

岡田 将 OKADA Masaru/ 音楽学科 / 准教授

学位						
Konzert Diplom						
専門分野						
ピアノ						
研究課題						
ピアノ実技と演奏法						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMinor(II), ピアノMinor(III), ピアノSecond Major(II)						
担当授業科目(大学院)						
演奏芸術特論 I, 演奏芸術特論 II, 器楽実技 I, 室内楽特別実習 I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
ピアノリサイタル	単	2022.05.26	聖徳学園	ベートーヴェン、ショパン、リスト、ピアノソナ、他		
京都フィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会	共	2022.06.11	京都コンサートホール	ショスタコーヴィッチ ピアノ協奏曲第1番		
Liszt,Liszt,Liszt	共	2022.06.29	兵庫県芸術文化センター小ホール	リストの歌曲		
北九州グランフィルハーモニー管弦楽団 定期演奏会	共	2022.07.10	北九州芸術劇場	ラフマニノフ ピアノ協奏曲第2番		
華麗なるガラコンサート	共	2022.10.10	東京芸術劇場	ラフマニノフ ピアノ協奏曲第2番		
園田高広 メモリアルコンサート	共	2022.10.12	東京文化会館小ホール	シューベルト さすらい人幻想曲		
正戸里佳 ヴァイオリンリサイタル	共	2022.11.26	広島西区民センター	ベートーヴェン、グリーグ、ブラームス、他		
宮田 大&岡田 将 デュオリサイタル	共	2022.12.11	下関ドリームシップ 海のホール	ベートーヴェン、ショパン、ブルッフ、他		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
飯塚新人音楽コンクール 予選	共	2022.05.03 ,04	飯塚コスモスコモン	飯塚文化連盟
飯塚新人音楽コンクール 本選	共	2022.06.05	飯塚コスモスコモン	飯塚文化連盟
PTNA特級2次予選	共	2022.07.26 ,27	東大和市民会館ハミング ホール 大ホール	日本ピアノ指導者協会
PTNA特級3次予選	共	2022.07.29	東大和市民会館ハミング ホール 大ホール	日本ピアノ指導者協会
PTNA Pre特級2次予選	共	2022.08.03 ,04	かめありリリオホール	日本ピアノ指導者協会
大阪国際コンクール	共	2022.08.10	うはらホール	大阪国際コンクール
あおによし音楽コンクール	共	2022.08.14	うはらホール	あおによし音楽コンクール
九州・山口ジュニアピアノコンクール	共	2022.08.17 ,18,19	ウェルとばた	九州・山口音楽協会
兵庫県独唱 独奏コンクール	共	2022.08.24	姫路キャスパホール	兵高教研音楽部会
日本国際音楽コンペティション	共	2022.08.29	アクリエひめじ小ホール	日本国際音楽コンペティション
AMAコンクール	共	2022.09.02	びわ湖ホール	AMAコンクール
大阪国際コンクール	共	2022.10.02	大阪市立阿倍野区民セ ンター	大阪国際コンクール
日本クラシック音楽コンクール	共	2022.10.27	東大阪市文化創造館	日本クラシック音楽協会
日本クラシック音楽コンクール	共	2022.12.22	豊中芸術文化センター	日本クラシック音楽協会
日本国際音楽コンペティション	共	2022.12.27	アクリエひめじ小ホール	日本国際音楽コンペティション
日本バッハコンクール	共	2023.02.11 ,12	王子ホール	東音企画
ドリカムピアノコンクール	共	2023.03.29 ,30,31	ウェルとばた	九州・山口音楽協会
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 辻井 淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

学位					
芸術学士					
専門分野					
ヴァイオリン					
研究課題					
からだと楽器の一体化について、アンサンブルの極意、CD録音					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
弦楽器Major(II), 弦楽器Major(IV), 弦楽合奏(I), 弦楽合奏(II), 弦楽合奏(III), 弦楽合奏(IV), 室内楽(I), 室内楽(II)					
担当授業科目(大学院)					
オーケストラ特別実習 I, オーケストラ特別実習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
演奏会・発表会					
作曲・編曲・振付					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 稲本 渡 INAMOTO Wataru / 音楽学科 / 専任講師

学位				
Bakk.art.				
専門分野				
ウインドオーケストラ, クラリネット, 音楽ビジネス				
研究課題				
ウインドオーケストラ, クラリネットの演奏法, 音楽ビジネス				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
アートマネジメント[講義], 器楽Minor(クラリネット)(I), 器楽Minor(クラリネット)(II), 器楽Minor(クラリネット)(III), 管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 管楽器Major(I), 管楽器Major(II), 器楽Second Major(クラリネット)(I), 楽器論, ウインド・オーケストラ(I), ウインド・オーケストラ(II), ウインド・オーケストラ(III), ウインド・オーケストラ(IV), 伴奏実習(I), 音楽によるアウトリーチ(実習)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
音楽ビジネス教育プログラムの開発		2022.4～		実践的な教育プログラムの開発を音楽企業と提携して行う
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
CD「神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ」Vol.2	共	2023.3	ワコーレコード	共演/神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ、松本薫平、松浦修、八木澤教司 曲名/オルチンの天使たち(八木澤教司) - クラリネット独奏
大河ドラマ「どうする家康」サウンドトラック Vol.1	共	2023.2.22	NHK出版	共演/稲本響、福川伸陽、江口心一、次田新平、他
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
0歳からのうたとオーケストラコンサート	共	2023.3.26	堺市立西文化会館	主催/大阪ガスビジネススクエア。曲名/オペラ「カルメン」より、舞踏会の美女、虹の向こうに他。
作曲・編曲・振付				
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.4.17	愛知県芸術劇場	制作、オーケストラプロデュース
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.5.22	長崎ブリックホール	制作、オーケストラプロデュース
加藤和樹&朝夏まなと The Roots	共	2022.6.25～26	いずみホール	制作、オーケストラプロデュース
加藤和樹&朝夏まなと The Roots	共	2022.7.2～3	紀尾井ホール	制作、オーケストラプロデュース
ブランニューミュージカルコンサート2022	共	2022.7.9	川口リリア	制作、オーケストラプロデュース 出演/新妻聖子、小池徹平、他
ブランニューミュージカルコンサート2022	共	2022.7.18	東京オペラシティ	制作、オーケストラプロデュース 出演/新妻聖子、小池徹平、他
ブランニューミュージカルコンサート2022	共	2022.7.23	愛知県芸術劇場	制作、オーケストラプロデュース 出演/ソニン、小池徹平、他
ブランニューミュージカルコンサート2022	共	2022.7.30	東京オペラシティ	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ブランニューミュージカルコンサート2022	共	2022.7.31	横須賀芸術劇場	制作、オーケストラプロデュース 出演/ソニン、小池徹平、他
ブランニューミュージカルコンサート2022	共	2022.8.6	フェスティバルホール	制作、オーケストラプロデュース 出演/ソニン、小池徹平、他

プランニューミュージカルコンサート2022	共	2022.8.11	アクトシティ浜松	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.8.20	川口リア	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.8.21	横須賀芸術劇場	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.8.28	神戸国際会館	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.9.3	須賀川市文化センター(福島)	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.9.19	YCC県民文化ホール	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.11.12	愛知県芸術劇場	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.11.13	ハーモニーホールふくい	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.11.20	福岡シンフォニーホール	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.12.17	いずみホール	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラコンサート	共	2022.12.25	東京オペラシティ	制作、オーケストラプロデュース 出演/平原綾香、小池徹平、他
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学音楽学部サマーコンサート	共	2022.6.28	ベガホール	曲目/オルチンの天使たち(世界初演)クラリネット独奏
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル			助成金タイトル、支給元	代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
NHK大河ドラマ「どうする家康」劇中曲の演奏	2023.1～			
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
堺市立錦小学校創立150周年記念コンサート	共	2022.10.23	フェニーチェ堺	内容/児童、保護者、地域の方に向けて記念コンサート。
平野マスターズ吹奏楽団設立コンサート	共	2023.2.19	平野区民センター	内容/音楽を通じた街づくりを目指した地域吹奏楽団の立ち上げコンサート。
賢明学院幼稚園コンサート	単	2023.3.7	賢明学院幼稚園	内容/園児向けのコンサート。主催/賢明学院
公開レッスンでの指導				
ワンポイントレッスン	単	2022.4.30	トニック楽器	
クラリネットレッスン	単	2022.6.12	ヤマハ松山店	
クラリネット講習会	単	2022.9.22	ヤマハ札幌店	
ワンポイントレッスン	単	2022.10.30	トニック楽器	
クラリネット講習会	単	2022.11.27	ハーモニー楽器	
クラリネット講習会	単	2022.12.11	中川楽器	
クラリネット講習会	単	2023.2.25	ハーモニー楽器	
クラリネットレッスン	単	2023.3.11	十字屋三条本店	
クラリネットレッスン	単	2023.3.12	加古川南陵公民館	

コンクール等の審査				
コンクール審査:大阪府吹奏楽コンクール(中地区)	共	2022.7.24 ~28	八尾プリズムホール	主催/大阪府吹奏楽連盟
コンクール審査:大阪府吹奏楽コンクール(北摂地区)	共	2022.8.2~ 3	豊中文化芸術センター	主催/大阪府吹奏楽連盟
コンクール審査:岡山県吹奏楽コンクール	共	2022.8.7~ 8	倉敷市民会館	主催/岡山県吹奏楽連盟
コンクール審査:関西バンドフェスティバル	共	2022.9.12	神戸グリーンアリーナ	主催/関西吹奏楽連盟
コンクール審査:兵庫県マーチングコンテスト	共	2022.9.13	神戸グリーンアリーナ	主催/兵庫県吹奏楽連盟
コンクール審査:京都府アンサンブルコンテスト	共	2022.12.24	京都コンサートホール	主催/京都府吹奏楽連盟
コンクール審査:管弦打楽器ソロコンテスト(地区大会)	共	2023.1.21 ~22	SAYAKAホール	主催/大阪狭山市吹奏楽連盟
コンクール審査:管弦打楽器ソロコンテスト(地区大会)	共	2023.2.4	SAYAKAホール	主催/大阪狭山市吹奏楽連盟
コンクール審査:管弦打楽器ソロコンテスト(地区大会)	共	2023.2.5	堺市立東文化会館	主催/堺市吹奏楽連盟
コンクール審査:堺管打楽器コンクール	共	2023.2.12	堺市立西文化会館	主催/堺管打楽器コンクール実行委員会
コンクール審査:管弦打楽器ソロコンテスト(関西大会)	共	2023.2.26	フェニーチェ堺	主催/日本吹奏楽指導者協会
コンクール審査:近畿広域吹奏楽交流会	共	2023.3.31	あましんアルカイックホール	主催/近畿広域吹奏楽交流会
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2022.4-2023.3		堺市・堺親善アーティスト		
2022.4-2023.3		堺管打楽器コンクール実行委員長		
その他社会活動上特記すべき事項				
2022.04-現在 公立中学校での吹奏楽指導				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 崎谷 明弘 SAKIYA Akihiro / 音楽学科 / 専任講師

学位			
博士(音楽) 修士(音楽) フランス国家職業音楽家上級免状(学士相当)			
専門分野			
クラシック音楽			
研究課題			
ピアノ奏法、ピアノコンクール、地域社会と音楽			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
クローバーゼミ、鍵盤音楽史 II, ピアノMinor(I), ピアノMinor(II), ピアノ重奏 I, ピアノSecond Major(I), リサイタル(I), リサイタル(II), リサイタル(III)			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
1. スタインウェイ・ジャパン社およびシャドウ社との調律契約の締結、調律日程の調整	2022.4	音楽学科	従来の調律師が所属する会社がスタインウェイ社のピアノを取り扱わなくなることへの措置。部品提供などのリスクマネジメントから、2社に分散して依頼することになった。
2. モーツァルテウム大学認定留学申し込み用動画の撮影編集	2022.5	学生	認定留学申し込み、オーストリアでのオンライン審査に必要な、ピアノを専門にする学生の演奏動画を2名分編集。英字幕の添付など。
3. 大学院入試要項レイアウトの全面的な見直し、原稿作成	2022.5-6	音楽研究科	なかにし教授と共に、音楽研究科入試要項について見やすいレイアウトへの変更や、文言の整え、原稿の作成を行なった。
4. 月刊シヨパン紙面広告の原案作成	2022.5	音楽学科	佐々教授(ピアノ主任)の主導のもと、原稿案を一部作成した。
5. 月刊シヨパン「学校紹介動画」企画・台本作成・撮影・動画編集協力	2022.7-9	音楽学科	4. に付随するインタビュー形式の動画作成にたずさわった。専任3名がそれぞれの分担当でセリフを述べ、在学生の声を挟みながら神戸女学院大学におけるピアノ教育の魅力を発信した。セリフ・編集・テロップなど、元動画を私が編集し、シヨパン誌さんに配信していただいた。 https://www.youtube.com/watch?v=24IKCWq71AM
6. 夏期講習会での実技指導(3日間)	2022.7.29-31	夏期講習受講生	3日間にわたって、無料体験レッスンを行った。
7. ミュージック・クリエイション学生作品動画の編集と学科ホームページでの公開	2022.7-8	学生・音楽学科	ミュージック・クリエイション学生創作(前期実技試験で発表されたもの)が、映像と音楽とが融合されているものであったことから、動画化し、音楽学科ホームページで配信を行なった。編集を担当。 https://www.youtube.com/watch?v=x1FefCmzjzs
8. NHK大阪の協力で学生に「リサイタル・パッション」鑑賞機会の提供	2022.12	学生	出演したラジオ番組がきっかけで、NHK大阪放送局より、学生にFMクラシック番組の収録を無料で鑑賞できる機会をいただいた。学生に応募告知、チケット受け渡しなどの対応を行なった。
9. 冬期講習会での実技指導(1日間)	2022.12	冬期講習受講生	希望者に対して無料体験レッスンを行った。
10. 神戸女学院大学ウインドオーケストラCD Vol.2のブックレット校閲、曲目解説執筆学生への指導	2022.12-2023.3	大学院生・音楽学科	ウインドオーケストラCD第2弾を制作するにあたり、大学院生が曲目解説に取り組むこととなった。複数回のzoom指導を含む文章の校閲を行うとともに、ブックレット全体に広げて校正・校閲を行った。
11. 講習会外で、本学を志望・進学を迷っている受験生への無料体験レッスン	2023.2など	受験生	本学を志望するが、進学を迷っている受験生に体験レッスンを行い、進学を促した。今年度は1名、その甲斐あって進学を決意した。

12. ピアノ実技担当非常勤講師との意見交換のための調査票の策定・調査の実施	2023.3	音楽学科	コロナ禍で親睦会などの開催が難しい中、新専攻の立ち上げに伴い学生募集に関するご意見を募集。非常勤講師から普段なかなか伺えない問題意識や、運営の改善要望等、建設的な意見聴取の機会となった。
13. 調律年間計画の制定	2023.3	音楽学科	スタインウェイジャパン、ヤマハ、カワイ、シャドウ、ピーテックジャパンの5社との調律契約を全面的に見直し、必要不可欠な実施は残しつつ、予算の削減を図った。ピアノ部会で年間調律計画を立てるのは初めてのことで、約50万円の予算節減に成功した。計画書等の資料も作成。
研究活動			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など			
著書・CD			
学術論文			
学会発表			
演奏会・発表会			
傑作の森 小さなピアノ祭り 崎谷明弘ピアノリサイタル Matinée et Journée(昼公演)	単	2022.6.12	神戸新聞 松方ホール
主催/神戸新聞・神戸新聞文化財団。曲名/シヨパン:夜想曲第18番他。助演者有。すべてのプログラムにソリストとして出演。			
傑作の森 小さなピアノ祭り 崎谷明弘ピアノリサイタル Grand Soirée(夜公演)	単	2022.6.12	神戸新聞 松方ホール
主催/神戸新聞・神戸新聞文化財団。曲名/ラヴェル:夜のガスパール他。昼公演と全て異なるプログラム。助演者有。すべてのプログラムにソリストとして出演。			
アレコホール特別演奏会5台ピアノコンサート「10hands Vol.2」 第1夜	共	2022.9.18	青森県立美術館 アレコホール
主催/青森県立美術館。曲目/ラヴェル:ボレロ、ホルスト:惑星、他。			
アレコホール特別演奏会5台ピアノコンサート「10hands Vol.2」 第2夜	共	2022.9.19	青森県立美術館 アレコホール
主催/青森県立美術館。曲目/ラヴェル:ボレロ、ホルスト:惑星、他。			
兵庫県音楽活動推進会議 設立30周年記念コンサート	共	2022.9.25	兵庫県立芸術文化センター 大ホール
主催/兵庫県音楽活動推進会議。曲目/南川弥生:道-TAO- 海道記、他。			
NHK リサイタル・ノヴァ 公開収録 & NHK FM放送	共	2022.10.13	NHK大阪ホール
主催/日本放送協会、曲目/ブゾーニ:ヴァイオリンソナタ他。			
第84回 神戸フィルハーモニック 定期演奏会	共	2022.11.6	神戸文化ホール 大ホール
主催/(公財)神戸フィルハーモニック交響楽団 共催/(公財)神戸市民文化振興財団、曲目/ブラームス:ピアノ協奏曲第2番。			
ピフレdeアート vol.10 坂本彩ピアノリサイタル	共	2022.11.25	ピフレホール
主催/ピフレホール、曲目/シューベルト:ロンド他。			
崎谷明弘ピアノリサイタル	単	2022.12.18	ゆりの礼拝堂
主催/島本音楽協会、曲目/ブラームス:ピアノソナタ第3番他。			
神戸ピアノ三重奏団クリスマスコンサート	共	2022.12.25	南風会サロン
主催/サロンコンサート協会、曲目/シューベルト:ピアノ三重奏曲他。			
神戸ピアノ三重奏団演奏会	共	2022.12.26	西宮市フレンテホール
主催/西宮市フレンテホール 共催/西宮市、曲目/シューマン:ピアノ三重奏曲他。			
Traveling 神戸ピアノ三重奏団	共	2022.12.29	Café Montage
主催/Café Montage、曲目/シューベルト:ピアノ三重奏曲他。			
崎谷明弘ピアノリサイタル	単	2023.1.8	西神中央ホール
主催/西神中央ホール、曲目/ベートーヴェン:ピアノソナタ「熱情」他。			
The 3 Pianos 3台のグランドピアノによる競演	共	2023.2.23	アクリエひめじ
主催/アクリエひめじ、曲目/リスト:ドン・ジョバンニの回想(2台版)他。			
ピティナ・ピアノステップトークコンサート 千里	単	2023.3.12	池田市民文化会館
主催/全日本ピアノ指導者協会、曲目/シューマン:森の情景他。			

無伴奏から三重奏へ 神戸ピアノ三重奏団	共	2023.3.19	芦屋クラシカ	主催/芦屋クラシカ、曲目/シューマン:ピアノ三重奏曲。		
崎谷明弘ピアノリサイタル シューマンの人生行路	単	2023.3.21	青山音楽記念館 バロックザール	自主公演 協賛/青山音楽財団、曲目/シューマン:ダヴィット同盟舞曲集他。		
作曲・編曲・振付						
兵庫県音楽活動推進会議 設立30周年記念コンサート	単	2022.09.25	兵庫県立芸術文化センター 大ホール	ファリャ:火祭りのおどり(マリンバ 連弾・ピアノ2台、和太鼓版) 編曲初演		
その他の研究発表、演奏						
西神中央ホール開館記念式典 ミニコンサート	単	2022.10.1	西神中央ホール	曲名/ブラームス:ピアノソナタ第3番他。		
県立西宮高校 音楽科創設40周年記念式典・演奏会	共	2022.10.10	兵庫県立芸術文化センター 大ホール	曲名/リスト:ドン・ジョバンニの回想		
リベラルアーツ・カフェ	共	2023.2.4	神戸女学院大学 めじらウイング	曲名/リスト:ラ・カンパネラ、ブッチーニ:誰も寝てはならぬ(松本薫平教授の伴奏)他。		
その他の著作、訳書等						
新入会員挨拶	共	2022.10.31	『Our Music』366号、全日本ピアノ指導者協会			
リレーメッセージ	共	2023.2	『神戸音楽家協会会報』神戸音楽家協会			
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
6/12「傑作の森 小さなピアノ祭り」実施のため	公益財団法人 神戸文化支援基金			代	300千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項						
		年月	概要			
八木澤教司作曲「オルチンの天使たち」クラリネットとピアノ版編曲への助言		2022.10				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
ベートーヴェン 最初期の3つのピアノソナタ 第1番・第2番・第3番の魅力	単	2022.9.2	兵庫県民会館 けんみんホール	内容/兵庫県生活文化大学、音楽鑑賞講座シリーズの一回。主催/(公財)兵庫県芸術文化協会		
公開レッスンでの指導						
ピティナ・ピアノコンペティション 課題曲公開レッスン	単	2022.5.15	フェリーチェホール	曲名/CPE.バッハ:ソルフェジェット他、約25曲。		
コンクール等の審査						
兵庫県学生ピアノコンクール	共	2022.8.8	太子町あすかホール	主催/神戸新聞社		
バーテン音楽コンクール	共	2022.10.22	産業振興センター	主催/バーテン音楽協会		
ピティナ・ピアノステップ	共	2023.3.12	池田市民文化会館	主催/全日本ピアノ指導者協会		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
2021.6-現在		公益財団法人 青山音楽財団 音楽事業推進委員				
その他社会活動上特記すべき事項						
2018.5- 松方ホールで神戸新聞・神戸新聞文化財団が主催するソロリサイタルに毎年出演し、音楽普及の目的から高校生以下の入場を無料と定めている。意思決定権がある場合には、他コンサートでも同様の無料券や招待枠を設けている。						
2022.5.27 神戸新聞夕刊 「神戸市在住のピアニスト 崎谷明弘 来月、松方ホールで昼夜2公演 傑作曲群で総合力発揮」記事・写真掲載						
2022.12.21 Kiss PRESS「繋がる音楽のバトン～新年の幕開けを祝うピアノの調べ～」記事・写真掲載						
2023.2.24 神戸新聞朝刊 地方面(姫路)「3台ピアノで聴衆魅了」記事・写真掲載						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 八木澤 教司 YAGISAWA Satoshi / 音楽学科 / 専任講師

学位				
学士(音楽), 修士(音楽)				
専門分野				
作曲, 編曲, 吹奏楽指導				
研究課題				
国内外の教育現場における吹奏楽作品の開発と指導法				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ソルフェージュ(I), 和声学(I), 和声学(II), 楽式論, 作曲Minor(I), 作曲Minor(II), ウインド・オーケストラ(I), ウインド・オーケストラ(II), ウインド・オーケストラ(III), ウインド・オーケストラ(IV)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
和声学 ソルフェージュ 楽式論		2022年度	音楽学科1, 2年生 (他学部履修生を含む)	KeynoteとYou Tubeの機能を駆使して、何 度でも繰り返し復習できる教材を作成した。
合唱・吹奏楽研究		2022年度	音楽学科1, 2年生 (他学部履修生を含む)	前期・吹奏楽領域を担当し、実体験を基に した実践的な指導法を伝えると共に、日本 と海外の吹奏楽の考え方、文化の違いを 実例を用いて示した。また、現場で活躍し ている吹奏楽指導者、作曲家を招聘しての 特別講座も企画した。
ウインド・オーケストラ		2022年度	音楽学科1, 2, 3, 4年生, 大学院生(他学部履修生 を含む)	2020年度から継続して、世界最大手音楽 出版社Hal Leonardのヨーロッパ支社と本 学音楽学部ウインドオーケストラとの提携を仲 介し、著名な作曲家たちの新譜を日本初 演するプロジェクトを実行。また、ブレーン 株式会社からのオファーで「フレキシブル・ コラール集3」の参考演奏の映像収録を行 なった。 授業のために作曲、編曲を行い、指導者と しての視点だけでなく、作曲家としての視 点でも学生に指導した。また、それらの作 品をCD録音し、学生と共に本学 から新しい作品を世界に発信した。 授業内で演奏する作品の作曲者である清 水大輔、江原大介、坂井貴祐の各氏を招 聘し、本学学生だけでなく地元の中学・高 校生たち(指導者を含む)も対象に公開 レッスンを企画した。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
竹林の小径	単	2022.04.22	ロケットミュージック	トロンボーン奏者である藤原功次郎氏の委 嘱で作曲した作品の楽譜が国内で出版さ れた。
CD「響宴XXIII」	共	2022.05.20	ブレーンミュージック	やまももシンフォニックバンドによる演奏で 吹奏楽曲「烏山頭～東洋一のダム建設物 語」が収録されリリースされた。
ゆめみぐさ、まもりて	単	2022.05.26	フォスターミュージック	岩手県・北上展勝地開園100周年記念の 委嘱で作曲した作品の楽譜が国内で出版 された。
CD「Cleopatra」Best Selections for Band	共	2022.06.20	Hal Leonard Europe (de haske)	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケ ストラのために作曲した吹奏楽曲「エター ナル・フレンドシップ」が収録されヨーロ ッパでリリースされた。
陽のあたる庭(サクソフォン4重奏版)	単	2022.07.01	ロケットミュージック	ソロ楽器とピアノのための作品(2020)のサ クソフォン4重奏版の楽譜が国内で出版 された。

バンドのための「フレキシブル・コラール集3」	共	2022.07.15	ブレーンミュージック	編曲した「アメージング・グレイス」「ケンタッキーの我が家」を含む教材が国内で出版された。
March - Ohara	単	2022.08.10	Hal Leonard Europe (de haske)	令和元年度全国高等学校総合体育大会総合開会式典音楽(選手入場の行進曲メドレーの一部)として作曲した吹奏楽曲(2018)の楽譜がヨーロッパで出版された。
マリンバ協奏曲(ピアノ伴奏版)	単	2022.08.10	Hal Leonard Europe (de haske)	マリンバ奏者である高田亮氏の委嘱で作曲した作品の楽譜がヨーロッパで出版された。
CD「Osiose」	共	2022.08.12	France	サクソフォーン奏者であるジェローム・ララン氏の委嘱で作曲した「サクソフォーン協奏曲第1番ミスティック・クエスト」が収録されヨーロッパでリリースされた。
CD「名古屋クラリネットアンサンブル」	共	2022.08.16	ワコーレコード	大阪・豊能町教育委員会とフィルハーモニック・ウインズ大阪の協定締結10周年記念委嘱作品として作曲した吹奏楽曲「大地に咲く花を讃えて」のクラリネット8重奏版が収録されリリースされた。
春の贈り物	単	2022.08.20	Hal Leonard Europe (de haske)	シンガポールのイーシェン小学校コンサートバンドの委嘱で作曲した吹奏楽曲(2019)の楽譜がヨーロッパで出版された。
CD「にじいろの結晶」	共	2022.08.25	鹿児島県	第47回全国高等学校総合文化祭のために編曲した作品が収録された。
蒼天の鳥たち(フレキシブル版)	単	2022.09.22	ウインドアート出版	吹奏楽曲(2016)を改編した作品の楽譜が国内で出版された。
バッハの名による4つのバガテル	単	2022.10.05	ウインズスコア	上方ウインズ・クラリネットアンサンブルの委嘱で作曲した作品の楽譜が国内で出版された。
矢橋の帰帆	単	2022.10.07	ロケットミュージック	第26回びわ湖国際フルートコンクールの課題曲として作曲した作品の楽譜が国内で出版された。
大地に咲く花を讃えて(クラリネット8重奏版)	単	2022.10.10	ティーダ出版	吹奏楽曲(2021)を改編した楽譜が国内で出版された。
大地に咲く花を讃えて(木管8重奏版)	単	2022.10.10	ティーダ出版	吹奏楽曲(2021)を改編した楽譜が国内で出版された。
蒼天の鳥たち(クラリネット5重奏版)	単	2022.10.20	ウインドアート出版	吹奏楽曲(2016)を改編した楽譜が国内で出版された。
蒼天の鳥たち(サクソフォーン5重奏版)	単	2022.10.20	ウインドアート出版	吹奏楽曲(2016)を改編した楽譜が国内で出版された。
勇往の嚆矢	単	2022.10.20	ウインドアート出版	兵庫県西宮市立大社中学校吹奏楽部の委嘱で作曲した作品の楽譜が国内でレンタル譜としてリリースされた。
スペランツァ	単	2022.10.28	ロケットミュージック	恩師である佐藤正人氏の還暦を祝して作曲した打楽器4重奏の楽譜が国内で出版された。
オルチンの天使たち	単	2022.11.04	ロケットミュージック	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラと稲本渡専任講師が共演するために作曲した協奏曲の楽譜が国内で出版された。
ヘリオドール (フルート、クラリネット、サクソ2重奏)	単	2022.12.02	ロケットミュージック	横浜ユーフォニアム合奏団の委嘱で作曲した作品(2021)を改編した楽譜が国内で出版された。
七彩丹霞～東洋のグランドキャニオン	単	2022.12.15	ブレーンミュージック	中国広州市星海音楽院教授である席伟沅氏の委嘱で作曲した作品(2019)の楽譜が国内でレンタル譜としてリリースされた。
CD「Carnival」 Best Selections for Band	共	2023.01.15	Hal Leonard Europe (de haske)	令和元年度全国高等学校総合体育大会総合開会式典音楽(選手入場の行進曲メドレーの一部)として作曲した吹奏楽曲「March-Ohara」が収録されヨーロッパでリリースされた。

陽のあたる庭(木管4重奏版)	単	2023.01.27	ロケットミュージック	ソロ楽器とピアノのための作品(2020)を改編した楽譜が国内で出版された。
陽のあたる庭(クラリネット4重奏版)	単	2023.01.27	ロケットミュージック	ソロ楽器とピアノのための作品(2020)を改編した楽譜が国内で出版された。
不朽の大樹	単	2023.03.18	ウインドアート出版	川口市・アンサンブルリベルテ吹奏楽団の委嘱で作曲した吹奏楽曲(2020)の楽譜が国内でレンタル譜としてリリースされた。
CD「埼玉バンドクリニック2023」	共	2023.03.20	ブレーンミュージック	「七彩丹霞」「ゆめみぐさ、まもりて」が収録され国内でリリースされた。
卑弥呼の鏡	単	2023.03.31	ロケットミュージック	ロケットミュージックの委嘱で作曲した吹奏楽曲(2023)が国内で出版された。
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
東海大学菅生高等学校吹奏楽部 第28回スプリングコンサート	共	2022.04.30	府中の森芸術劇場 どりーむホール	同高等学校創立40周年記念委嘱作品「アガステア」が世界初演された。
高松第一高等学校吹奏楽部 第50回記念定期演奏会	共	2022.05.05	レクザムホール	同吹奏楽部第50回記念定期演奏会委嘱作品「アンティパスト」が世界初演された。
4校合同スプリングコンサート	共	2022.05.07	尼崎市立総合文化センター アルカニックホール	兵庫県西宮市立大社中学校吹奏楽部委嘱作品「勇往の囁矢」が世界初演された。
甲東ヌーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ 第13回定期演奏会	共	2022.05.08	尼崎市立総合文化センター アルカニックホール	吹奏楽曲「輝きの海へ」が演奏された。
Vive! Saxophone Quartet リサイタル Vol.19	共	2022.06.06	浜離宮朝日ホール	陽のあたる庭(サクソフォン四重奏版)が初演された。
大江戸シンフォニックウインドオーケストラ 第10回定期演奏会	共	2022.06.19	和光市民文化センター サンアゼリア大ホール	吹奏楽曲「ユーフォニウム協奏曲」「陽のあたる庭」が演奏された。
ベガにオーケストラがやってきた! Vol.11 神戸女学院大学音楽学部 第29回サマーコンサート	共	2022.06.28	宝塚ベガ・ホール	ウインドオーケストラにおいて、自作品「オルチンの天使たち」(世界初演)を含む3曲の指揮者を務めた。
セレンデピィVol.2 フルート&マチネーコンサート	共	2022.08.16	豊中市立文化芸術センター小ホール	クリスティーナ・ヴァツロヴァ女史によって「陽のあたる庭」が演奏された。
山形県立東桜学館中学・高等学校 創立100周年記念演奏会	共	2022.09.15	やまぎん県民ホール	悠遠の羈旅(オーケストラ版)が世界初演された。
上方ウインズ BACHへのオマージュ クラリネット&サクソフォンジョイントリサイタル	共	2022.09.18	ドルチェ・アートホール OSAKA	同団委嘱作品「バッハの名による4つのバガテル」が世界初演された。
佐藤正人を愛する11人の作曲家による 打楽器新作初演コンサート	共	2022.09.18 2022.09.19	埼玉会館大ホール	献呈作品「スペランツァ」が世界初演された。
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ 特別演奏会2022	共	2022.09.24	神戸女学院エミリー・ホワイ ト・スミス記念講堂	自作品「勇往の囁矢」「オルチンの天使たち」、フィリップ・スパーク「イーグルズ・クエスト」(日本初演)を含む7曲の指揮者を務めた。
たいしウインドアンサンブル 第10回定期演奏会「光」	共	2022.09.25	丸尾建築あすかホール	客演指揮者として招かれ自作品「聖徳太子の地球儀」を含む2曲を共演した。
ユーベルホール開館30周年記念特別演奏会 オオサカン昼下りの音楽会シリーズVol.91	共	2022.10.16	豊野町立ユーベルホール	八木澤教司特集として「天と大地からの恵み」「輝きの海へ」「ハート・イン・モーション」「大地に咲く花を讀えて」が演奏された。
Violette Lien Flute Ensemble Concert Vol.4	共	2022.10.16	宝塚ベガ・ホール	「風の戯れ」が演奏された。
江戸川ウインドオーケストラ 第47回定期演奏会	共	2022.10.23	江戸川区総合文化センター大ホール	同団委嘱作品「水辺の見える朝に」が再演された。
前田幸弘サクソフォンリサイタル2022	共	2022.11.12	ドルチェ・アートホール OSAKA	「陽のあたる庭」が演奏された。
陸上自衛隊第6音楽隊 第47回定期演奏会	共	2022.11.23	天童市市民会館	吹奏楽曲「故郷の思い出」「悠遠の羈旅」が演奏された。

洛南高等学校吹奏楽部 第59回定期演奏会	共	2022.11.23	京都コンサートホール	吹奏楽曲「不朽の大樹」が演奏された。
長野市民吹奏楽団 創立50周年記念演奏会	共	2022.11.27	ホクト文化ホール	同団創立40周年記念委嘱作品「大いなる神秘の山へ」が演奏された。
栃木市民吹奏楽団 創立50周年記念第82回定期演奏会	共	2022.11.27	とちぎ岩下の新生姜ホール (栃木文化会館)	同団委嘱事業として「栃木市民の歌」を編曲し、演奏された。
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会22	共	2022.11.29	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	ウインドオーケストラにおいて、自作品「不朽の大樹」を含む3曲の指揮者を務めた。
愛知工業大学名電高等学校吹奏楽部 常葉大学橘高等学校吹奏楽専攻 フレンドシップコンサート	共	2022.12.18	静岡市清水文化会館 マリナート大ホール	吹奏楽曲「ゴールデン・ジュビレーション」が演奏された。
常葉大学附属橘高等学校 普通科総合芸術コース吹奏楽専攻 第13回定期演奏会	共	2023.01.09	静岡市清水文化会館 マリナート大ホール	吹奏楽専攻開設10周年記念委嘱作品「ファンファーレ・エヴァーグリーン」「バス・クラリネット小協奏曲」が世界初演された。
ユニバーサル・フルート・オーケストラ・ジャパン ニューイヤーコンサート	共	2023.01.23	常翔ホール	「マンハッタンの印象」が改訂初演された。
NEUJAHRS KONZERT2023 SINFONISCHES BLASORCHESTER DES MUSIKVEREINS EICHENAU	共	2023.01.28 2023.01.29	ドイツ・ミュンヘン	「コンチェルティーノ」が演奏された。
村上正治記念ちばマスターズオーケストラ 第31回ふれあいコンサート	共	2023.02.05	市川文化会館小ホール	「手児奈～万葉の美しき娘」のオーケストラ版が世界初演された。
早稲田摂陵高等学校ウインドバンド 第64回定期演奏会	共	2023.02.18	ザ・シンフォニーホール	「南風が吹いたら」(武田あゆみ 詞/八木澤教司 曲)が演奏された。(2公演)
静岡大学OB吹奏楽団 第7回定期演奏会	共	2023.02.26	富士市文化会館 ロゼシアター大ホール	吹奏楽曲「太陽への讃歌」が演奏された。
21世紀の吹奏楽第24回“饗宴”	共	2023.03.05	文京シビックホール	吹奏楽曲「不朽の大樹」が演奏された。
大津吹奏楽団 第59回定期演奏会	共	2023.03.11	大津市民会館大ホール	吹奏楽曲「エディソンの光」が演奏された。
関西国際大学吹奏楽部第1回定期演奏会	共	2023.03.17	伊丹アイフォニックホール	吹奏楽曲「眩い星座になるために…」が演奏された。
愛媛大学教育学部音楽講座市川研究室演奏会	共	2023.03.18	愛媛県男女同参画センター多目的ホール	吹奏楽曲「ポンテ・ヴェッキオ」が演奏された。
京都府立南陽高等学校・中学校吹奏楽部 第30回定期演奏会	共	2023.03.24	京都府立けいはんなホール	「マリimba協奏曲」が演奏された。
心に花を咲かせよう合唱団 心の復興コンサート in 仙台	共	2023.03.25	東北大学百周年記念会館 川内萩ホール	東日本大震災復興シンボル曲「あすという日が」(山本櫻子 詞/八木澤教司 曲)が演奏された。
高松第一高等学校吹奏楽部 第51回記念定期演奏会	共	2023.03.26	レクザムホール	同吹奏楽部委嘱作品「アンティバスト」が再演された。
白梅学園高等学校吹奏楽部 第31回定期演奏会	共	2023.03.26	ルネこだいら大ホール	吹奏楽曲「ひまわり、15本」が演奏された。
神奈川県立川崎北高等学校吹奏楽部 第36回定期演奏会	共	2023.03.28	カルッツかわさき	吹奏楽曲「天童風犬伝」が演奏された。
作曲・編曲・振付				
にじいろの結晶	共	2022.04.01		第47回全国高等学校総合文化祭2023かごしま総文大会イメージソングを合唱、吹奏楽に編曲した。
アガスティア	単	2022.04.08		東海大学菅生高等学校創立40周年記念委嘱作品として吹奏楽曲を作曲した。
オルチンの天使たち ～クラリネットとウインドオーケストラのために	単	2022.04.24		神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラと稲本渡専任講師のために吹奏楽曲を作曲した。
エリタージュ	単	2022.05.08		Line-T Saxophone Ensemble 結成10周年記念委嘱作品としてサクソフォーン4重奏曲を作曲した。
アメイジング・グレイス	共	2022.05.10		ブレーン株式会社からの委嘱で民謡をフレキシブル・アンサンブルに編曲した。
ケンタッキー州の我が家	共	2022.05.12		ブレーン株式会社からの委嘱で民謡をフレキシブル・アンサンブルに編曲した。

陽のあたる庭(サクソフォン4重奏版)	単	2022.05.16		管楽器ソロとピアノのために作曲した作品(2017)をサクソフォン4重奏曲として改編した。
大地に咲く花を讃えて(クラリネット8重奏版)	単	2022.05.20		吹奏楽曲(2021)として作曲した作品をクラリネット8重奏曲として改編した。
陽のあたる庭(クラリネット4重奏版)	単	2022.05.26		管楽器ソロとピアノのために作曲した作品(2017)をクラリネット4重奏曲として改編した。
主の祈り	共	2022.05.30		Albert Hay Malotte作曲の作品を神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラのためにテノールと吹奏楽の共演版として編曲した。
滇越鐵路 - 穿越時空的希望使者	単	2022.07.01		中国・雲南交響管楽団の委嘱作品として吹奏楽曲を作曲した。
悠遠の羈旅(オーケストラ版)	単	2022.07.10		吹奏楽のために作曲した作品(2021)をオーケストラのために改編した。
矢橋の帰帆	単	2022.07.31		びわ湖国際フルートコンクール実行委員会からの委嘱でフルート独奏曲を作曲した。
大いなる神秘の山へ	単	2022.08.16		長野市民吹奏楽団創立40周年記念委嘱作品として吹奏楽曲を作曲した。
パッハの名による4つのバガテル	単	2022.08.18		上方ウインズ・クラリネットアンサンブルの委嘱でクラリネット5重奏曲を作曲した。
マンハッタンの印象(改訂版)	単	2022.08.25		フルート・オーケストラのための作品の改訂版を制作した。
栃木市民の歌 ~ 明日への希望	共	2022.08.29		栃木市民吹奏楽団創立50周年記念委嘱事業として吹奏楽版の編曲をした。
大地に咲く花を讃えて(木管8重奏版)	単	2022.09.01		吹奏楽曲(2021)として作曲した作品を木管8重奏曲として改編した。
大地に咲く花を讃えて(吹奏楽小編成改作版)	単	2022.09.06		吹奏楽曲(2021)として作曲した作品を的小编成版として改作した。
蒼天の鳥たち(フレキシブル版)	単	2022.09.10		吹奏楽曲(2016)として作曲した作品をフレキシブル・アンサンブルに改編した。
蒼天の鳥たち(クラリネット5重奏版)	単	2022.09.15		吹奏楽曲(2016)として作曲した作品をクラリネット5重奏曲に改編した。
蒼天の鳥たち(サクソフォン5重奏版)	単	2022.09.20		吹奏楽曲(2016)として作曲した作品をサクソフォン5重奏曲に改編した。
ファンファーレ・エヴァーグリーン	単	2022.11.18		常葉大学附属橘高等学校普通科総合芸術コース吹奏楽専攻開設10周年記念委嘱作品として吹奏楽曲を作曲した。
バス・クラリネット小協奏曲	単	2022.12.20		常葉大学短期大学部音楽科教授の井上幸子女史の委嘱で協奏曲を作曲した。
北上市立東桜小学校校歌	共	2023.01.20		岩手県北上市の委嘱で校歌(武田あゆみ詞/八木澤教司曲)を作曲した。
卑弥呼の鏡	単	2023.02.06		ロケットミュージックの委嘱で吹奏楽曲を作曲した。
バス・クラリネット小協奏曲(ピアノ伴奏版)	単	2023.02.15		吹奏楽曲伴奏版をピアノ伴奏版に編曲した。
Batons ~ キミの夢が叶う時	共	2023.03.10		佐賀県からの委嘱で吹奏楽版の編曲をした。
開会のためのファンファーレ	単	2023.03.12		佐賀県からの委嘱でSAGA2024国スポ・全障スポ式典音楽として吹奏楽曲を作曲した。
閉会のためのファンファーレ	単	2023.03.14		佐賀県からの委嘱でSAGA2024国スポ・全障スポ式典音楽として吹奏楽曲を作曲した。
幸せを運ぶ翼~兵庫五国の絆	単	2023.03.22		兵庫県吹奏楽連盟創立90周年記念委嘱作品として吹奏楽曲を作曲した。
吹奏楽のための奇想曲	単	2023.03.28		京都府亀岡市立大西中学校吹奏楽部のために吹奏楽曲を作曲した。

その他の研究発表、演奏						
作曲家 八木澤教司You TubeトークLIVE配信 ゲスト…フィルハーモニック・ウインズ大阪	共	2022.04.23			中学・高校生、指導者を対象に生放送で質疑応答をする研究企画。	
作曲家 八木澤教司You TubeトークLIVE配信 ゲスト…稲本渡(神戸女学院大学専任講師)	共	2022.05.04			中学・高校生、指導者を対象に生放送で質疑応答をする研究企画。	
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ 第1回CDレコーディング	共	2022.06.23	神戸女学院大学音楽学部音楽館ホール		「ラザロの復活」「オルチンの天使たち」「イモータル・アンセム」の指揮者を務める他、編曲した「主の祈り」のディレクションをした。	
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ フレキシブル・アンサンブル映像収録 (ブレーン株式会社より依頼)	共	2022.07.05	神戸女学院大学音楽学部合奏室		「故郷」「ケンタッキーの我が家」「アメージング・グレイス」の指揮者を務める他「もみじ」「あら野の果てに」のディレクションをした。	
作曲家 八木澤教司You TubeトークLIVE配信 ゲスト…江原大介(作曲家)	共	2022.09.03			中学・高校生、指導者を対象に生放送で質疑応答をする研究企画。	
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ 第2回CDレコーディング	共	2022.09.20	神戸女学院大学音楽学部音楽館ホール		「勇往の嚆矢」「イーグルズ・クエスト」「アプローチ!」の指揮者を務める他「ロマネスク」のディレクションをした。	
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ 第3回CDレコーディング	共	2022.09.26	神戸女学院大学音楽学部音楽館ホール		「エッセイIII」「ネム」「不朽の大樹」の指揮者を務めた。	
2022年度後期・音楽学科専門部会研究発表会	単	2022.12.07	神戸女学院大学音楽学部音楽館ホール		題目「教育現場に向けたレパトリー開発」	
浅利真(Vive! Saxophone Quartet) CDレコーディング	共	2023.01.21	所沢ミュージックキューブホール		自作品「陽のあたる庭」「ぬくもりの庭」「夕暮れの庭」のディレクションをした。	
ロケットミュージック新譜レコーディング	共	2023.03.05	尚美学園大学		自作品「卑弥呼の鏡」のディレクションをした。	
井上幸子(常葉大学短期大学部音楽科教授) バス・クラリネット作品集CDレコーディング	共	2023.03.30	三島市民文化会館		自作品「バス・クラリネット小協奏曲」「夕暮れの庭」のディレクションをした。	
その他の著作、記書等						
音楽学部ウインドオーケストラ 2枚目のCDレコーディング	共	2022.03.15	神戸女学院大学学報197	P15		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2022.04.02	自作品「クラリネット協奏曲」が放送された。アメリカ・オレゴン州。				
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2022.04.23	自作品「マチュピチュ」が放送された。アメリカ・オレゴン州。				
NHK-FM「吹奏楽のひびき」	2022.07.01	自作品「烏山頭」が放送された。				
中央FM「朝活!クラシック」	2022.07.05	ゲスト出演。自作品「輝きの海へ」「南風が吹いたら」が放送された。				
Citizen's Band Radio, KMUZ, Oregon	2022.09.10	自作品「光の射す道へ」が放送された。アメリカ・オレゴン州。				
バンドジャーナル(音楽之友社)	2023.01.06	自作品「春の贈り物」「エターナル・フレンドシップ」が記事になった。				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
吹奏楽指導者講習会 (2022年度吹奏楽コンクール課題曲講習会)	単	2022.06.05	明石市立市民会館	内容/中学・高校生の教員を対象に指導者講習会の講師を務めた。主催/明石市吹奏楽連盟。		

クラシック音楽の歴史 ～名曲の楽しみ方を学ぼう	単	2022.11.17	甲東公民館	内容/地域の方々を対象に名曲講座の講師を務めた。主催/甲東公民館地域学習推進委員会。
吹奏楽指導者講習会 (小編成バンドのための実践的な編曲法)	単	2023.02.26	長崎ブリックホール 国際会議場	内容/高校の教員を対象に指導者講習会の講師を務めた。主催/長崎県高等学校文化連盟。
公開レッスンでの指導				
オープンキャンパス神戸女学院大学音楽学部 ウインドオーケストラ模擬授業	共	2022.06.19	本学音楽学部音楽館 ホール	中学・高校生、教員を対象にした少人数・ 小編成バンドの講習会で指揮・指導した。
コンクール等の審査				
フレッシュコンサート兼課題曲講習会の講評	共	2022.05.03	尼崎市立総合文化センター アルカイクホール	主催/尼崎市吹奏楽連盟
4校合同スプリングコンサートの講評	共	2022.05.07	尼崎市立総合文化センター アルカイクホール	主催/西宮市中学校教員有志
令和4年度 長崎県高等学校総合文化祭 第66回長崎県高等学校連合音楽会・吹奏楽 部門の講評	共	2022.05.28 2022.05.29	アルカスSASEBO大ホール	主催/長崎県高等学校文化連盟、長崎県 教育委員会
第32回朝日作曲賞・吹奏楽コンクール 課題曲の最終審査	共	2022.06.08	サンパール荒川	主催/全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社
西宮吹奏楽連盟創立50周年記念 定期演奏会の講評	共	2022.07.17	西宮市民会館アミティ ホール	主催/西宮吹奏楽連盟
奈良県吹奏楽コンクールの審査	共	2022.08.02 2022.08.03	奈良県橿原文化会館大 ホール	主催/奈良県吹奏楽連盟・朝日新聞社
山口県吹奏楽コンクールの審査	共	2022.08.05 2022.08.06 2022.08.07	周南市文化会館	主催/山口県吹奏楽連盟・朝日新聞社
兵庫県吹奏楽コンクールの審査	共	2022.08.12	アクリエひめじ	主催/兵庫県吹奏楽連盟・朝日新聞社
西関東吹奏楽コンクールの審査	共	2022.09.11	新潟市民芸術文化会館	主催/西関東吹奏楽連盟・朝日新聞社
兵庫県アンサンブルコンテスト 西播地区大会の審査	共	2022.12.24 2022.12.25	赤とんぼ文化ホール	主催/西播吹奏楽連盟・朝日新聞社
大阪府アンサンブルコンテストの審査	共	2022.12.27 2022.12.28	八尾市文化会館	主催/大阪府吹奏楽連盟・朝日新聞社
兵庫県アンサンブルコンテストの審査	共	2023.01.22	淡路市立しづかホール	主催/兵庫県吹奏楽連盟・朝日新聞社
九州アンサンブルコンテストの審査	共	2023.02.11 2023.02.12	那覇文化芸術劇場 なはと大劇場	主催/九州吹奏楽連盟・朝日新聞社
全日本吹奏楽コンクール課題曲公募 第33回朝日作曲賞の第1次審査	共	2023.03.15 2023.03.16	全日本吹奏楽連盟事務 所	主催/全日本吹奏楽連盟・朝日新聞社
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
2022.04.12 神戸女学院大学オウンドメディア「わからないから、おもしろい。」で作曲家として取材を受けて記事になった。				
2022.05.27 東京音楽大学・神戸女学院大学音楽学部共通科目 第3回ミュージック・コミュニケーション講座の講師を務めた。				
2022.09.24 尚美ミュージックカレッジ「吹奏楽指導法」の講義にリモートで出演し講習を行った。				
2022.10.01 第26回びわ湖国際フルートコンクール一般部門の課題曲に「矢橋の帰帆」が選定された。				
2022.11.14 陸上自衛隊第6音楽隊の音楽技術講習会の講師を務めた。				
2022.12.06 武蔵野音楽大学「吹奏楽指導法研究II」の講義にリモートで出演し講習を行った。				
2023.01.27 岩手日日新聞(岩手県)北上市立東桜小学校校歌の作曲を担当したことが記事になった。				
2023.01.28 岩手日日新聞(岩手県)北上市立東桜小学校校歌の作曲を担当したことが記事になった。				
2023.02.03 岩手日報(岩手県)北上市立東桜小学校校歌の作曲を担当したことが記事になった。				
2023.03.19 朝日新聞(全国版)遺愛女子高等学校吹奏楽局が全日本アンサンブルコンテストで演奏した自作について取材を受けて記事になった。				
2023.03.22 第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」の作曲・編曲を担当したことで実行委員会より感謝状を授与した。				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 石谷 真一 ISHITANI Shinichi / 心理・行動科学科 / 教授

学位					
教育学士, 教育学修士, 博士(教育学)					
専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
間主観性の観点から見た関係性の発達変化と自己形成, 乳幼児期から児童思春期の臨床問題の関係性の視野からの理解と支援, メンタライジング・アプローチの様々な臨床領域への活用					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
臨床心理学と人間, 発達臨床心理学, 臨床心理学概論, 演習 IA, 演習 IB, 心理演習(実習を含む), 心理実習, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究A, 卒業研究B					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I(心理実践実習II), 臨床心理実習 II, 臨床心理地域実践実習 III(心理実践実習VI), 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習 I(心理的アセスメントに関する理論と実践), 臨床心理査定演習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD					
『実践・子どもと親へのメンタライジング臨床』		共	2022.09.16	岩崎学術出版社	共著/西村馨他、16名。pp.37-56.
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2022.04-2023.03		日本メンタライゼーション研究会運営委員			
2022.04-2023.03		大学院連合メンタルヘルスセンター監事			
2022.04-2023.02		日本メンタライゼーション研究会第2回学術集会運営委員			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
2022.04-現在 尼崎市の私立常光寺幼稚園にてキダーカウンセラーとして月1訪問し園児と保護者、教諭へのコンサルテーション。					
2022.11.21 宝塚市要保護児童地域対策協議会・児童虐待対応専門研修会講師を担当。					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 木村 昌紀 KIMURA Masanori / 心理・行動科学科 / 教授

学位						
学士(文学), 修士(人間科学), 博士(人間科学)						
専門分野						
社会心理学, 特にコミュニケーションと対人関係の心理学						
研究課題						
対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究, 第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究, 日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究, 緊急事態のコミュニケーションに関する研究, コミュニケーションの同期現象						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ, 対人関係心理学, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究 A, 卒業研究 B						
担当授業科目(大学院)						
社会心理学特論						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
対人関係心理学研究室のWebサイト運用		2022年度	心理・行動科学科の学生	対人関係心理学研究室のWebサイトを運用している(http://m-kimura.net/)。サイトでは、研究室で学ぶ研究内容や活動内容を紹介している。また卒業研究に際して有用な学外のサイトも紹介している。これにより、ゼミ生の教育に役立てるとともに、これから専門分野を選択する学科生の検討材料にしよう。		
学科特設サイトの作成・公開		2022年度	学科学生・受験生	本学科の学びをわかりやすく紹介する学科特設サイトを作成・公開した(https://shingakunet.com/gakko/SC000321/sensei/9001955221/)		
「119番の日」特別講義		2022.11.9	「クローバーゼミ」受講生	「クローバーゼミ」授業内にて、神戸市消防局の米田里美氏を講師に招き、119番の日特別講義を行った。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「化粧や衣服の類似性が対人魅力に及ぼす影響」(査読あり)	共	2023.3.20	容装心理学研究編集委員会「容装心理学研究」	共著／木村昌紀・森末理沙・藤井菜穂。Pp.32-43.		
「中国人留学生を対象とした日本文化的社会的スキル・トレーニングの効果性」(査読あり)	共	2022.12.28	神戸学院大学「神戸学院大学心理学研究」	共著／毛新華・木村昌紀。Pp.39-52.		
学会発表						
「映像通報システムを用いた119番通報の効果に関する世代間比較実験」	共	2023.2.4	第5回通信指令シンポジウム、帝京平成大学	共同発表／木村昌紀・上村菜優・西岡明人・塩谷尚正・北小屋 裕		
「化粧や衣服の類似性が対人魅力に及ぼす影響」	共	2022.9.15	日本社会心理学会第63回大会、京都橘大学	共同発表／木村昌紀・森末理沙・藤井菜穂		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	0千円	2022年度
解読力を測定する日本人用課題遂行型テストの開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	0千円	2022年度
市民と通信指令員による緊急事態のコミュニケーションの実験社会心理学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	2000千円	2022年度

対人感情制御における感情表出の機能的役割の 解明	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)	分	100千円	2022年度
中国在留邦人の文化適応支援に関する心理学的 研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)	分	120千円	2022年度
模擬緊急通報のテキストデータへの対話分析の適 用	物質・デバイス領域共同研究助成 物質・デバイス領域共同研究拠点	代	130千円	2022年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2019.06-2022.05	日本感情心理学会・「感情心理学研究」編集事務局長			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
神奈川県消防学校 令和4年度神奈川県消 防学校 消防職員特別教育「通信指令員研 修」	単	2023.2.10	神奈川県消防学校	内容/神奈川県下の消防職員の通信指令 員を対象にして「通信指令業務教育におけ る心理学の導入」をテーマに講演を行っ た。主催/神奈川県消防学校。
兵庫県広域防災センター・兵庫県消防学校 令和4年度幹部教育「中級幹部科」	単	2022.12.20	兵庫県広域防災セン ター・兵庫県消防学校	内容/兵庫県下の消防職員の幹部候補者 を対象にして「現場活動・緊急時の心理 学」をテーマに講演を行った。主催/兵庫 県広域防災センター・兵庫県消防学校。
「119番の日」特別授業	共	2022.11.14	神戸学院大学 ポートアイ ランドキャンパス	内容/神戸学院大学 現代社会学部の学生 を対象にして「円滑に119番通報するため にはー119番通報における市民と通信指令 員とのコミュニケーションに必要なものー」 をテーマに講演を行った。主催/神戸女学 院大学、神戸学院大学、神戸市消防局。
「119番の日」特別授業	共	2022.11.9	神戸女学院大学 岡田山 キャンパス	内容/神戸女学院大学「クローバーゼミ」の 学生を対象にして「円滑に119番通報す るためにはー119番通報における市民と 通信指令員とのコミュニケーションに必 要なものー」をテーマに講演を行った。 主催/神戸女学院大学、神戸市消防局。
西宮市消防局指令課口頭指導研修 「通信指令の心理学」	単	2022.10.17 -10.18	西宮市消防局	内容/西宮市消防職員の通信指令員を対 象にして「通信指令の心理学」をテーマ に講演を行った。主催/西宮市消防局。
いばらき消防指令センター講演会	単	2022.9.27	いばらき消防指令セン ター1階ホール	内容/茨城県下の消防職員の通信指令員 を対象にして「119番通報の心理学ー通 報者と通信指令員の円滑なコミュニケー ションに向けてー」をテーマに講演を行 った。主催/いばらき消防指令センター。
秋田県 令和4年度 通信指令員教育研修会	単	2022.8.25	秋田県庁第2庁舎 災害対 策本部	内容/秋田県下の消防職員の通信指令員 を対象にして「通信指令コミュニケーション スキル」をテーマに講演を行った。主催/ 秋田県。
大阪府立消防学校 第157回特別教育通信 指令研修	共	2022.7.5	大阪府立消防学校	内容/大阪府下の消防職員の通信指令員 を対象にして「緊急通信の心理学ー通信 指令業務教育における心理学の導入ー」 をテーマに講演を行った。主催/大阪府立 消防学校。
令和4年度 神戸市消防局司令課教養研修	単	2022.6.3	神戸市役所危機管理棟4 階作戦室	内容/神戸市内消防職員の通信指令員を 対象にして「119番通報ー緊急事態のコ ミュニケーションー」をテーマに講演を 行った。主催/神戸市消防局。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 小林 知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理・行動科学科 / 教授

学位				
学士(地域文化), 修士(人間科学), 博士(人間科学)				
専門分野				
社会心理学				
研究課題				
潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究, 自己呈示尺度の作成, 潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
心理学入門ゼミ, 心理学実験, 社会心理学, 社会・集団・家族心理学, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究 A, 卒業研究 B				
担当授業科目(大学院)				
人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
『システム正当化理論』	共	2022.08.10	ちとせプレス	ジョン・T. ジョスト(著), 北村 英哉, 池上 知子, 沼崎 誠(監修, 編集) 小林は第3章担当。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
日本人と中国人の異文化コミュニケーションに関する実験社会心理学的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	0千円
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2022.04-2023.03	社会心理学会:社会心理学研究・副編集委員長			
2022.04-2023.03	日本心理学会:心理学研究・編集委員			
2022.08	日本社会心理学会:院生・若手研究者助成・選考委員			
2023.03-現在	日本心理学会:代議員(～2025.03)			
公開講座				
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 國吉 知子 KUNIYOSHI Tomoko / 心理・行動科学科 / 教授

学位			
文学士, 教育学士, 教育学修士			
専門分野			
臨床心理学, 家族臨床心理学, グループワーク, 音楽療法, マインドフルネス, ト라우マケア			
研究課題			
調整的音楽療法の効果についての研究, 親子相互交流療法(PCIT)など子育て支援についての研究, ト라우マケア(EMDRやイメージ療法)についての実践的研究, マインドフルネスに関する研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
心理学入門ゼミ, 教育心理学, 臨床心理学概論, 家族臨床心理学, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 心理演習(実習を含む), 卒業研究 A, 卒業研究 B			
担当授業科目(大学院)			
心理実践実習 I, 心理実践実習 III, 臨床心理実習 I(心理実践実習II), 臨床心理地域実践実習 III(心理実践実習VI), 臨床心理地域実践演習(心の健康教育に関する理論と実践), 心理療法特論, 人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 II, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習 I(心理的アセスメントに関する理論と実践), 臨床心理査定演習 II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
親子相互交流療法(PCIT)の事例実践陪席を通じた臨床技術向上のための指導	2019.4-現在	大学院生・研究生	PCIT事例への院生陪席での指導を授業時間外に行った。
神戸女学院大学におけるPCIT(親子相互交流療法)認定セラピスト育成指導体制の適切な運用とスーパーバイズ	2019.4-現在	大学院生 研究生 心理相談室研修生	院生対象授業の「心理療法特論」後、さらに国際資格を目指す院生や研究生のための発展(フォローアップ)教育として筆者が全国に先駆けて本学に構築したPCIT認定セラピスト育成システムを管理、継続運用した。
インターネットPCITの臨床心理学院生教育(本学心理相談室)への導入	2020.4-現在	大学院生 研究生 心理相談室研修生	コロナ期でも実践可能なインターネットによる心理療法・心理教育プログラムとして、インターネットPCITを本学に導入し、コロナ禍でも実践可能な心理支援を実践的に学ぶ機会を提供した。ここでの学生の活動は大学院公認心理師受験資格取得のための実習時間に算入できるようにしている。
大阪府福祉部人事担当者による採用説明会の(2回)開催と当日進行	2022.5.25 10.20	総合文化学科福祉専攻の学生、人間科学部および人間科学研究科の学生	大阪府福祉部、総務・人事グループの採用担当者と大阪府福祉職の現場で活躍する本学OGを招聘し、総文の福祉学生、人間科学部および人間科学研究科の関心をもつ学生対象に、学内で採用説明会を実施し、担当者とのコーディネートを行い、当日は進行役を務めた。今年は春(4年生向け)と秋(2~3年向け)の2回対面実施することができた。
地域創りリーダー養成プログラム「地域活性化総合演習」報告会への出席とコメント	2022.6.2 11.10 2023.1.12	地域創りリーダー養成プログラム受講生	地域創りリーダー養成プログラム委員長として、「地域活性化総合演習」での各班の活動報告に授業外に出席し、各学生班の活動に対してコメントを行った。
院生(臨床系M2)と学部4年生を対象とした「CARE専門家向けワークショップ」の対面実施と出席者への修了証の授与	2022.7.20	人間科学研究科臨床系M2生と学部4年ゼミ生	学部生と大学院生を対象に、CARETM正規版の専門家向けワークショップを開催し、履修者にCARE公認の参加証を発行した。(院生の対人コミュニケーション力の向上とCAREファシリテーター資格取得に貢献した。学部生への修了証授与は日本の大学として初めての試みである。)
現役の家庭裁判所調査官を招聘しての特別授業(Ps273(2)「家族臨床心理学」受講生以外に拡大授業として実施)	2022.11.17	心理・行動科学科2年生 人間科学研究科大学院生	現役の家庭裁判所調査官2名をゲストスピーカーとして招聘し、家裁の業務内容や司法領域の心理支援について实际的に学ぶ機会を提供した。事前に学生から質問を募り、調査官に事前送付の上、質疑応答を充実させる工夫を行った。家裁から本学の受験生が近年増えたとの報告があり、継続的な取り組みによって、家裁調査官を志望する学生を支援することができた。

大学院「臨床心理実践実習」報告会での指導(授業時間外で実施)	2023.3.3	大学院生および大学院入学予定者	大学院生の「臨床心理学実践実習」報告会を授業外に実施し、報告内容について適宜指導した。大学院入学予定者も参加し、事前学中の機会となった。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「松川明花音氏の事例研究へのコメント～『できない私』を受け入れる一歩を踏み出す難しさ～」	単	2023.3.31	神戸親和女子大学心理・教育相談室『心理相談研究紀要』第21号	単著/pp.89-92
『地域における養育者支援の新たなビジョン～PCITとCARE今後の展開と関西研究会の意義と役割～』	単	2023.3.31	神戸女学院大学大学院人間科学研究科『ヒューマンサイエンス』第26号	単著/pp.123-131
学会発表				
「親子相互交流療法(PCIT)はなぜ効くのか?-PCITの根幹をなす遊戯療法-」	単	2022.7.16	日本遊戯療法学会第27回新潟大会ワークショップ講師	
『「話すことができない」ということで、保護者や教員からの依頼で出会った女兒との面接より』	共	2022.7.17	日本遊戯療法学会第27回新潟大会口頭発表	発表/根木明子 指定討論者/徳田仁子 司会/國吉知子
「オンラインによる養育者支援ー日本におけるインターネットPCITとCAREの実際ー」	共	2022.9.11 (オンライン)	日本心理臨床学会第41回大会 自主シンポジウム	共同発表/伊東史エ、川崎雅子、福丸由佳、指定討論者/高石恭子
「ペット動物に対して特別な情愛を抱く尺度とパーソナリティとの関連」	共	2022.9.2-25 (オンライン)	日本心理臨床学会第41回大会ポスター発表	共同発表/辻絢衣・國吉知子
「女子大学生が抱く虐待可能性不安とその背景要因の検討」	共	2022.9.2-25 (オンライン)	日本心理臨床学会第41回大会ポスター発表	共同発表/門田葵・國吉知子
「テレワーク下における思考療法(TFT)を使用した職場適応支援ーコロナ禍での異動による不適応と上司の叱責不安から回復した事例ー」	共	2022.10.1	日本心理臨床学会第41回大会口頭発表(指定討論者)	発表者/色部 理恵 司会/野村晴夫/ 指定討論者/國吉知子
「DPICSコーディングーあるある疑問を解決しよう!」(NTA(否定的会話)を担当)	共	2022.11.27	第12回PCIT-Japan&CARE-Japan合同研究会(オンライン)シンポジスト	共同発表/細金奈々、成田行子、國吉知子、他。
「地域研究会 関西研究会の活動」	単	2022.11.27	第12回PCIT-Japan&CARE-Japan合同研究会(オンライン) 発題	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「私の遊戯療法の理論と実践についてーPCITにおける「行動の説明」をめぐってー」	単	2023.3.31	日本遊戯療法学会ニューズレター	
「PCITドクター: 幼児のための親子相互交流療法-アタッチメントと感情調節の改善のために-」(全3巻)	共	2023.3.31	千葉テストセンター	著者/Emma I. Girard, Nancy M. Wallace, Jane R. Kohlhoff, Susan S. J.Morgan, Cheryl B. McNeil 監訳/加茂登志子 訳者/國吉知子(第1章を担当)、小平かやの、加藤郁子、加藤知子、細金奈々、川崎雅子、古川心也。

研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度
PCIT-Toddlers版の日本人親子への適用ー愛着形成と感情調整についての検討ー	人間科学部教育・研究助成	代	200千円	2022年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2011.5-現在	日本EMDR学会 常任編集委員			
2019.5-現在	日本遊戯療法学会監事			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
奈良県立医大病院麻酔ペインクリニック「調整的音楽療法体験と研究」(2回実施)	単	2022.4.13 2022.4.20	オンライン	内容/調整的音楽療法の実践と研究紹介(講師)。主催/奈良県立医大病院麻酔ペインクリニック科
グループによる自己理解(1)	単	2022.4.30	富田市公民館	内容/マインドフルネス。主催/CIFカウンセリング
大阪市教育委員会 事例検討会 (3回)	単	2022.6.27 2022.10.4 2022.12.13	大阪市中央子ども相談センター	内容/事例検討会(講師)。主催/大阪市教育委員会
PCIT&CARE関西研究会 例会	共	2022.7.31	ACTA西宮	内容/企画・運営・コーディネーター。主催/PCIT&CARE関西研究会
JCM西日本リーダーシップコース	単	2022.10.25	日本クリスチャンアカデミー関西セミナーハウス	内容/職場のメンタルヘルス。主催/JCM金属労協、関西セミナーハウス
大阪府福祉・心理職専門職研修会	単	2022.11.8	ドーンセンター	内容/CAREによる養育者支援(講師)、主催/大阪府福祉部
グループによる自己理解(2)	単	2022.12.10	富田市公民館	内容/内なる自然とつながる(講師)。主催/CIFカウンセリング。
家庭裁判所調査官研修会	単	2022.12.20	神戸家庭裁判所尼崎支部	内容/(第一部)PCITについて、(第二部)PCITを応用した事例検討(講師)。主催/神戸家庭裁判所
西宮市立子育て総合支援センター研修会(2回)	単	2023.2.6 2023.3.6	西宮市立子育て総合支援センター	内容/プレイセラピー、親面接についての事例検討会(講師)。主催/西宮市立子育て総合支援センター
CARETMファシリテータートレーニング	単	2023.2.18	オンライン	内容/CARETMファシリテーター(実践指導者)の養成(アシスタント講師)。主催/CARE-Japan
神戸市こども未来センター専門職研修会	単	2023.3.15	神戸市こども未来センター	内容/養育者支援のための研修会「CAREについて」(講師)。主催/神戸市
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2018.04-現在	NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター顧問			
2019.03.1-現在	PCIT&CARE関西研究会代表			
2020.04-現在	PCIT-Japan理事			
2020.04-現在	CARE-Japan理事			
2021.04-2023.03	西宮市大学交流センター監事			
その他社会活動上特記すべき事項				
2023.3.2-現在 場面緘黙児のためのPCIT実践(かんもくネットとの共同実践研究)(関西初事例)				
兵庫少年友の会ボランティア(神戸家庭裁判所)の募集・紹介				
宝塚市教育センターボランティアの募集・紹介				
PCIT観察用コーディングシステム日本標準化検討チームメンバー				
PCIT&CARE関西研究会の統括(組織化、企画運営、情報提供など)				
PCIT-Toddlers(乳幼児版PCIT)の心理相談室での実践				
PCIT-Toddlers(乳幼児版PCIT)マニュアル日本語翻訳チームメンバー				
PCITイニシャルワークショップ指導				

PCITグループスーパービジョンの実施(毎週)		
CAREJapan専門家向けオンラインワークショップの企画運営		
PCIT認定資格(認定セラピスト・認定トレーナー資格)取得のための個別スーパービジョン(地域の他機関対象)		
CARE-Japan CAREファシリテータートレーニングと事後コンサルテーション指導		
PCITWATトレーニングワークショップ 陪席指導		
PCIT-SM(場面緘黙症児のためのPCIT)プロトコル日本語版翻訳メンバー		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2021.4-現在(月2回)	アメリカ	PCIT創始者Dr.EybergおよびマスタートレーナーDr.Brestan-Knightとのオンラインでのトレーナーグループコンサルテーション(国内で作業)(一部ファシリテーターも担当)
2022.08.02-03	アメリカ	Dr. McNeil”PCIT for Older Children”受講(国内で作業)
2022.11.26	アメリカ	Dr. Erica Messerによる講演”WE CONTINUE TO CARE! CHILD ADULT RELATIONSHIP ENHANCEMENT TRAINING AND RESEARCH UPDATES”受講(国内で作業)
ワークショップ 2022.8.20-21, 8.27-28, コンサルテーション 11.19-現在(月1回)	香港	Dr. Melisa Diglioによる「場面緘黙症児を対象としたPCIT for Selective Mutism」の受講とグループコンサルテーション(国内で作業)

氏名／所属／職名 三浦 欽也 MIURA Kinya / 心理・行動科学科 / 教授

学位					
工学士, 工学修士, 博士(工学)					
専門分野					
認知科学					
研究課題					
感情のモデル化とその応用, 人間らしさの認知の構造に関する研究, 感性の情報化に関する研究					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
認知科学概論, IT基礎演習, データサイエンス入門, プログラミング演習, 人工知能論, 心理学入門ゼミ, 演習 IA, 演習 IB, 演習 II, 卒業研究, 卒業研究 A, 卒業研究 B					
担当授業科目(大学院)					
情報科学特論					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
e-Learning システム (Moodle) の活用		2022.04-2023.01	Sc184(1), Sc285(1), Sc387(1), BS101(2), Sc188(2), 演習 I, II, 卒業研究 各受講者	教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出等に活用した。	
教材用サンプルプログラムの作成		2022.04-2023.01	Sc285(1), Sc188(2)受講者	教材用サンプルプログラムを複数作成した。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 須藤 春佳 SUDO Haruka / 心理・行動科学科 / 教授

学位			
学士(教育学), 修士(教育学), 博士(教育学)			
専門分野			
臨床心理学			
研究課題			
青年期の友人関係(発達の変遷とその問題), 遊戯療法の実践教育と事例研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
臨床心理学概論, 臨床子ども学, 心理演習(実習を含む), 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究 A, 卒業研究 B			
担当授業科目(大学院)			
人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I(心理実践実習II), 臨床心理実習 II, 心理実践実習 I, 臨床心理地域実践実習 III(心理実践実習VI), 臨床心理地域実践演習(心の健康教育に関する理論と実践), 臨床心理面接特論 I(心理支援に関する理論と実践), 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習 I(心理的アセスメントに関する理論と実践), 臨床心理査定演習 II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院生(博士後期課程)の研究指導	2022.4.-2023.3	博士後期課程在籍生	博士後期課程の院生(1名)に対して、研究論文指導や調査研究実施にあたっての助言・指導、学会発表の準備の指導、臨床実践に関する相談等、個別に面談を行い指導やフォローを行った。(1回あたり90～120分、月1～2回程度)定期的にオンラインも積極的に取り入れて面談を行った。
「演習I」でのグループ活動、上級生との交流会の実施	2022.4-2023.3	「演習I」履修者	1、2年次にオンライン授業が中心であった当該学年の学生に対して、ゼミでは積極的にグループ活動を取り入れ(ミソドラマ、描画のワークなど)、構成メンバー同士の交流やコミュニケーションを図る工夫を行った。後期には、4年生との交流会を実施し、就職活動や卒論についての上級生との情報交換を行った。
「臨床心理特別研究」でのグループワーク	2022.4-2023.3	「特別研究」履修者	月に1回程度、箱庭制作の実習をゼミ内で行った。箱庭療法という技法は自身が体験する中で習得できるところが大きいと、心理師としての訓練課程にある博士前期・後期課程の大学院生が、まずは自身が箱庭制作を行い、その時々的心情や状況が表現される様子を体験することで体験的に技法を理解する教育上の工夫を行った。
心理相談室行事(心理相談室ウィーク、専門家向け研修会、みつば会)の運営と院生スタッフへの助言指導	2022.4-2023.3	博士前期課程院生	大学院心理相談室では、年間を通して地域貢献活動の一環として行事を行っている。2022年度は、①心理相談室ウィーク(無料相談・無料発達検査・講演会:8月開催)、②みつば会(修了生と現役生の合同事例検討会:8月開催)、③専門家向け研修会(専門家を対象としたバウムテストに関する研修会:3月開催)を対象として、院生スタッフを中心となって当日の準備や運営を行ったが、心理相談室室長としてこれらの運営にあたって指揮をとり、院生スタッフとの打ち合わせを行い、助言や指導を行った。

「臨床心理査定演習(WISC知能検査担当)」での心理相談室の利用者と外部の協力者を対象とした検査体験の実践を取り入れた演習	2022.5-2022.9	博士前期課程1年生	臨床現場で使われる頻度の高い、知能発達検査WISCを学ぶ上では、理論的な背景だけでなく実際の検査法を体得してもらうことが重要となる。授業では、外部の協力者(5歳~16歳)に依頼して個別に検査を実施し、「検査実施→結果の整理と分析→所見の作成→フィードバック」という一連の流れを教員の指導の下、受講生に経験させている。今年度は、心理相談室での無料発達検査に申し込みのあった2件と、外部の協力者1名を対象に一連の検査の流れを体験的に学ぶ機会を設けた。この一連の検査体験を通して、受講生は、検査実施に当たって必要となる心構えや検査態度、検査後のフィードバックの際に求められるものを体験的に学ぶことができています。	
「演習I」での卒論に向けた取り組み	2022.10-2023.3	「演習I」履修者	4年次に各自が取り組む「卒業研究」を意識し、3年次後期のゼミでは、教員の指導の下、個別相談やグループでの共有を通して、研究計画の立案を進めた。後期の授業期間外(2月、3月)にも1回ずつゼミを実施し、卒論を計画的に進めるための機会を設けた。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
夫婦の育児行動の認識と育児ストレスとの関連	共	2023.3.20	神戸女学院大学 女性学 インスティテュート 『女性学評論』第37号	共著/福井友梨、須藤春佳。Pp.33-61。
学会発表				
「ネグレクトにより脆弱な内的世界を抱えた小学生女兒とのプレイセラピー」	共	2022.7.17	日本遊戯療法学会第27回大会、新潟大学	共同発表/白畑眞緑、須藤春佳。
「いじめの把握人数・関係者への共感と、いじめ状況判断・被害者援助行動との関連」	共	2022.9.2-25.(オンライン開催)	日本心理臨床学会第41回大会(ポスター発表)	共同発表/井上佳琳、須藤春佳。
「いじめ傍観場面での援助抑制理由の検討ー傍観者の類型と当事者の人間関係ー」	共	2022.9.2-25.(オンライン開催)	日本心理臨床学会第41回大会(ポスター発表)	共同発表/岡本真穂、須藤春佳。
「寄るべない世界を抱えられる体験を積み重ねた男児との児童養護施設でのプレイセラピー」	共	2022.10.16	日本箱庭療法学会第35回大会、鳴門教育大学	共同発表/白畑眞緑、須藤春佳。
「SNSカウンセリングにおける相談員の専門性ーロールプレイヤーの分析からー」	共	2022.10.16	日本箱庭療法学会第35回大会、鳴門教育大学	司会
その他の研究発表、演奏				
事例検討会での事例発表①	単	2022.4.16	日本ユング心理学研究所主催グループスーパービジョン(講師:河合俊雄)での事例発表、オンライン(Zoom)	30代女性の事例
事例検討会での事例発表②	単	2023.1.7	日本ユング心理学研究所主催グループスーパービジョン(講師:豊田園子)での事例発表	30代女性の事例
その他の著作、訳書等				
「思春期の子どもの心を育む“チャムシップ”とイマドキ親子の関係とは」	単	2022.5.9	『わからないからおもしろい』(神戸女学院大学オウンドメディア)	

「9歳前後からの親友関係」が子どもの自立心を育む	単	2022.8.10	「日経xwoman」Web記事掲載			
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2022.04-2023.03	日本遊戯療法学会 災害・危機支援委員会委員					
2022.08-2023.03	日本心理臨床学会 編集委員会編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2022.04-2023.03	特定非営利活動法人 大学院連合メンタルヘルスセンター 理事					
その他社会活動上特記すべき事項						
2022.04-2023.03 心療内科 心理療法士(非常勤)						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 吉益 光一 YOSHIMASU Koichi / 心理・行動科学科 / 教授

学位					
博士(医学)					
専門分野					
精神医学, 公衆衛生学					
研究課題					
精神疾患の疫学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
地域活性化総合実習, 精神疾患とその治療, 健康・医療心理学, プレゼンテーション演習, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究 A, 卒業研究 B					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習, 人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」における現状と課題	単	2023.03.10	日本公衆衛生学雑誌	単著/吉益光一 (J-STAGE 早期公開)	
学会発表					
「日本公衆衛生学会モニタリングレポート委員会精神保健福祉分野活動報告」	単	2022.10.08	第81回日本公衆衛生学会	単独発表/吉益光一	
管理栄養士・栄養士のワーク・エンゲイジメント	共	2023.03.04	第93回日本衛生学会	共同発表/柳沼梢、吉益光一	
振動工具取扱作業者である男性公務員における握力・つまみ力低値の関連要因:横断研究	共	2023.03.04	第93回日本衛生学会	共同発表/竹村重輝、吉益光一	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2022.04-2023.03		日本衛生学会評議員			
2022.04-2023.03		日本公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会委員			
2022.04-2023.03		日本衛生学会ストレス連携研究会代表世話人			
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	

学外機関委員等		
就任期間	機関名・委員名・役職名	
2021.04-2022.03	科学研究費委員会専門委員(2023年度審査終了後公開)	
2022.04-2023.03	西宮市学校精神保健コンサルテーション医	
2022.04-2023.03	和歌山県警察産業医	
その他社会活動上特記すべき事項		
2022.04-現在 西宮市内の幼稚園、小学校、中学校を巡回して事例相談に応じて助言を行っている。		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 西嶋 雅樹 NISHIJIMA Masaki / 心理・行動科学科 / 准教授

学位					
学士(教育学)・修士(教育学)					
専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
心理臨床面接における心理臨床家の関与, 漫画・アニメから見る現代の心					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
クローバーゼミ, 地域活性化論, 演習 IA, 演習 IB, 地域活性化総合実習, 心理実習					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習, 臨床心理地域実践実習 I(心理実践実習IV), 臨床心理地域実践実習 II(心理実践実習V)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
ICTツールを活用した主体的かつ活発な討議の推進	2022.4-2023.1	3回生ゼミ生	3回生ゼミ(演習I)において小グループディスカッションと全体ディスカッションのつなぎにSlack投稿を用いるなどして, 発言への苦手意識のある学生の意見表明を促進した。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
心理専門職の養成における職業倫理教育による職業倫理イメージの変化 —架空事例を用いた授業実践のKH Coderによる分析—	単	2023.3	ヒューマンサイエンス, 26, 1-7.		
心理臨床家の主体性と自由 —『ホモ・デウス』と『PSYCHO-PASS』から考える—	単	2023.3	心理相談研究, 24, 3-9.		
学会発表					
「事例発表:対人不安と対人希求—治療関係の布置と風景構成法から開かれるもの—(箱庭療法学会2022年度第1回全国研修会事例発表)」	単	2022.7.17	箱庭療法学会2022年度第1回全国研修会		
「日本ヒューマン・ケア心理学会第23回大会基調講演司会」	単	2022.7	日本ヒューマン・ケア心理学会学術集会第23回大会	司会, オンディマンド配信	
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2020.06-2023.03	日本 ヒューマン・ケア心理学会理事				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
丹波市立山南中学校生徒向け講話(計2回)	単	2022.6.20-2023.1.30	丹波市立山南中学校	1年生対象に「相手も自分も大切にするコミュニケーション」と題して、3年生対象に「不安やストレスとの付き合い方」と題して、講話を実施した。
丹波市立山南中学校区教員研修(計2回)	単	2022.12.12-2023.2.22	丹波市立山南中学校	それぞれ「子どものこころの SOS に気づく」「気持ちの表現」と題して研修講師を務めた。
丹波市立中学校養護教諭研究会	単	2022.12.12	丹波市立山南中学校	「やりとりの難しい子どもとの関わり」と題して養護教諭向けの研修講師を務めた。
大阪矯正管区研修会	単	2022.12.13	大阪矯正管区	「学校における心理職の役割」と題して専門家向け研修会講師を務めた。
甲南大学カウンセリングセンター研修会	単	2023.2.28	甲南大学	事例検討会の助言者ならびに小講義の講師を務めた。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 鶴田 英也 TSURUTA Hidenari / 心理・行動科学科 / 准教授

学位					
学士(文学), 修士(教育学)					
専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
バウムのコスモロジーをめぐる研究, イメージの心理臨床, 心理療法のプロセス					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
心理学入門ゼミ, 臨床心理学概論, イメージの心理臨床学, 心理実習, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究 A, 卒業研究 B					
担当授業科目(大学院)					
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I(心理実践実習 II), 臨床心理実習 II, 臨床心理地域実践実習 III, 臨床心理面接特論 II, 臨床心理学特別研究 II, 臨床心理査定演習 I, 臨床心理査定演習 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月		対象者	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「乳がん患者への心理的支援—病いを巡る語りとバウムテストを手がかりに—」(司会)		共	2022.10.16	日本箱庭療法学会第35回大会	発表者/清水亜紀子 指定討論者/山愛美
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間			学会役員名		
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要
「臨床のためのバウムテスト入門」		単	2023.03.11	神戸女学院大学	内容/レクチャー、ワーク、事例検討 主催/神戸女学院大学心理相談室
学外機関委員等					
就任期間			機関名・委員名・役職名		
2022.9.10-現在			日本描画テスト・描画療法学会 地方区理事		
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間		国名		概要	

氏名／所属／職名 若佐 美奈子 WAKASA Minako / 心理・行動科学科 / 准教授

学位			
学士(人間科学), 修士(人間科学), 博士(教育学)			
専門分野			
臨床心理学, 精神分析学, 発達心理学, 臨床実践指導学			
研究課題			
精神分析的な心理療法の臨床実践と研究, 自閉症スペクトラム障害をもつ子どもの親の援助, 医療領域における精神分析の応用, 臨床心理スーパーヴィジョンの在り方			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
心理実習, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究 A, 卒業研究 B			
担当授業科目(大学院)			
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習 I(心理実践実習 II), 臨床心理実習 II, 臨床心理地域実践実習 I, 臨床心理地域実践実習 II, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院授業「臨床心理地域実践実習I・II」における実習先訪問(巡回指導)	2022.04-2023.03	大学院生、実習指導者	公認心理師養成カリキュラムにおける本授業では、公認心理師法により5回に1回の巡回指導が義務付けられている。また、初心者の臨床家にとって、学外での実習は非常に負担の大きい体験であり、実習指導者との連絡調整を密に行い、各種の問題を回避することは必須である。実習生の現場での適応や学習状況をフォローした。
大学院授業「臨床心理地域実践実習I・II」における事後指導	2022.04-2023.03	大学院生	上記の実習と同じ週に、学内で継続的に、グループでの事後指導を行った。実習生の不安やリアリティショックを表出し、グループ内で共有し、受け止められるよう、主体的に語ることを求めた。そうした中で、臨床家としての姿勢や倫理、他職種との協働、見立てや心理検査のフィードバックの仕方など、実際のかつ実践的な姿勢を滋養するよう努めた。適宜、実習記録の書き方や、言葉遣いなども指導した。
ゼミにおける卒業論文構想発表会および完成報告会	2022.6.29 2023.1.11	学部ゼミ生	ゼミにおいて、前期に1回および後期に1回、3年生と4年生の合同授業とし、4年生の卒業論文の構想や完成の発表会や交流会を行っている。PowerPointでの発表や質疑応答を通して、ゼミメンバー各自の問題意識や研究結果をゼミで共有し、学びを深めていく。3年生にとっては卒論執筆のモチベーションが高まり、4年生には自分の研究を俯瞰的に捉える良い機会となっている。
大学院「心理相談室ウィーク」の実施	2022.07.29-08.04	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会および大学院生への指導
心理相談室ウィーク 講演会『哀しみ、苦しみの声を聴き、抱えること—精神分析の視点から』	2022.08.04-08.14	大学院生、地域	他者の哀しみや苦しみの声を聴くという営みがどのような知識、技術、訓練によって可能となるのか。精神分析の「コンテイング」というモデル(親と乳児の交流)を用いて講演を行った。(オンライン配信)
大学院事例検討会「みつば会」への参加、指導	2022.08.27	大学院生、大学院修了生	大学院生と研修生、修了生、学外のコメントーターによる事例検討会への参加と臨床指導
大学院授業「臨床心理地域実践実習I・II」における事前指導・オリエンテーション	2023.02-03	大学院生	学外実習の各領域(医療、福祉、教育、司法、産業)の特徴や社会的役割などについて学ばせ、実習先への挨拶・訪問を引率した。

大学院授業「臨床心理地域実践実習I・II・III」報告会における指導	2023.03.03	大学院生	学外実習での成果を、修士2回生が教員および修士1回生および来年度大学院進学が決まっている学生の前で発表する報告会である。その形式や内容について、指導を行った。 また報告会の運営準備に携わり、報告会においても適宜コメントした。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『女性のこころの臨床を学ぶ・語る—女性支援職のための「小夜会」連続講義』	共	2022.11.25	金剛出版	笠井さつき、笠井清登 編著 pp.49-66.		
学術論文						
報告「哀しみ、苦しみの声を聴き、抱えること」	単	2023.03.31	神戸女学院大学大学院人間科学研究科心理相談室紀要	24,179-184		
学会発表						
自閉スペクトラム児の親の空想—半構造化面接のM-GTAを通して	単	2022.07.16	日本精神分析的心理療法フォーラム(オンライン)	自閉スペクトラム症をもつ子どもの支援において、親子の情緒関係性を円滑にするためにも、親がもつ孤独感や違和感を大切に受け止める必要がある。親が子どもにもつイメージの変容のプロセスを丁寧に描いた。		
その他の研究発表、演奏						
小寺フロイト臨床講読ワークショップ「現代の事例からSchreberを再考する:死、再生、性転換のファンタジー」Bennett E. Roth著 について	単	2022.04.15	オンライン	内容/表題の論文についての概要説明および今日的意味について論じた。 主催/小寺記念精神分析研究財団		
フロイトから今日に至る精神分析的発達論—D.W. Winnicottとミドル・グループ	単	2022.06.27	Post-Graduate 精神分析seminor	精神分析家Winnicottの生涯と精神分析的発達論の関係についての講義を行った。		
小寺フロイト臨床講読ワークショップ「無意識」Sigmund Freud著について	単	2022.11.18	オンライン	内容/表題の論文についての概要説明および今日的意味について論じた。 主催/小寺記念精神分析研究財団		
陰性治療反応との格闘	単	2023.02.26	Post-Graduate 精神分析seminor	心的外傷を持つ女性クライアントとの事例について事例を提示し、陰性治療反応および転移・逆転移関係について論じた。		
小寺フロイト臨床講読ワークショップ「これは私の身体?—思春期における不気味さとの向き合い方」Catarlina Bronstein著について	単	2023.03.17	オンライン	内容/表題の論文についての概要説明および今日的意味について論じた。 主催/小寺記念精神分析研究財団		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代別の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
「小夜会」『精神分析的視点によるZ世代のこどもが育つ風景』	単	2022.06.24	オンライン	内容/臨床心理の専門家を対象とし、現代青年(Z世代)のメンタリティが、抑圧から発散へと移行していることを中心に、精神分析理論を用いて、その心のありようについて、講義した。 主催/NPO法人 女性心理臨床ラボ
「こんな時どうしよう?子育てSOS」	単	2022.09.16	高槻市立子育て総合支援センター	内容/市民を対象とする子育て講座。高槻市ファミリーサポートセンターによる依頼で、妊娠中および子育て中の母親、市内で子育て中の親子をサポート中のサポーターに、子どもの心理的問題への対処法について講義を行った。
「トラウマを抱えた親子のアセスメントとその対応について」	単	2022.09.20	伊丹市立総合教育センター	内容/総合教育センターで働く心理職を対象とした講義および事例スーパーヴィジョン。近年、問題とされている虐待の恐れがある親子の援助に関して、講義を行った。
ナルシシズムについて (NPO法人:子どもの心理療法支援会主催「精神分析入門セミナー」講義)	単	2022.11.13	オンライン	内容/臨床心理の専門家を対象とし、精神分析におけるナルシシズム概念の意味、意義の変容および臨床現場において、ナルシシズムの問題をどのように扱うのかについて講義を行った。 主催/NPO法人 子どもの心理療法支援会
東京大学 文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム C-1 職業架橋型コース講義 「力動的視点を非精神分析的ケア場面に適用する」	単	2022.11.19	オンライン	内容/「トラウマに配慮して援助できる」「当事者と共同創造できる」「これらの実現のため組織の治療文化を変革できる」ことを目標とした職業・地域架橋型一価値に基づく支援者育成(2018-2022年)のTic-pocプログラムにおけるC-1コースにおいて、精神分析的アプローチを医療ケアに応用する方法についての講義を行った。 主催/東京大学医学部附属病院
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
2022.04-現在 西天満心理療法オフィスにて臨床活動				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 矢野 円郁 YANO Madoka / 心理・行動科学科 / 准教授

学位						
学士(文学), 修士(心理学), 博士(心理学)						
専門分野						
認知心理学						
研究課題						
ジェンダー意識の発達, 子どもの貧困と発達の問題						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
心理学実験, 知覚・認知心理学, 認知心理学, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究 A, 卒業研究 B						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「女性研究者の割合を増やす取り組みに対する大学教員の認識」	共	2023.03.	女性学評論, 第37号	共著/矢野円郁, 高岡素子。Pp179-194.		
学会発表						
「“ジェンダーレスなおもちゃ”はジェンダー平等化を促進するか?」	共	2022.08.10-09.10	日本教育心理学会第64回総会, Web開催	共同発表/矢野円郁, 林さくら		
「現代日本人は「男/女らしさ」を有しているか?」	共	2022.09.08	日本心理学会第86回大会, 日本大学&Web開催	共同発表/矢野円郁, 岸岡育実		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
軍隊のジェンダー平等化問題に対する人々の意識と議論を促進する教育方法の検討	神戸女学院大学女性学インスティテュート研究助成			代	300千円(総額)	2022年度
ドキュメンタリー映像によるジェンダー教育の可能性—『トークバック 沈黙を破る』を事例に	神戸女学院大学女性学インスティテュート研究助成			分	150千円(総額)	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間			学会役員名			
2014.05-現在			日本交通心理学会 国際交流委員会・委員			
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
リベラルアーツ・カフェ(第6回)	単	2023.03.11	神戸女学院大学	「常識を疑ってみませんか?」というテーマで、心理学の知見を紹介しつつ、血液型やジェンダーに関する私たちの「常識」を見直すことを提案した。		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
2014.08-現在			JAF兵庫支部交通安全実行委員会・常任委員			
2022.04-2023.03			次期堺市自転車利用環境計画策定懇話会・委員			

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 宮脇 英子 MIYAWAKI Eiko / 心理・行動科学科 / 専任講師

学位				
学士(文学)、修士(学術)				
専門分野				
社会福祉学				
研究課題				
精神保健福祉, ソーシャルワーク				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
精神保健学, 現代の精神保健の課題と支援, 精神障害リハビリテーション論, 精神保健福祉援助演習(基礎), 精神保健福祉援助演習(専門) I, 精神保健福祉援助実習指導 I, 精神保健福祉援助演習(専門) II, 精神保健福祉援助実習指導 II, 精神保健福祉援助実習, 演習 IA, 演習 IB, 演習 IIA, 演習 IIB, 卒業研究 A, 卒業研究 B				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
精神保健福祉援助実習報告書の作成		2023.3	精神保健福祉士養成課程学生	精神保健福祉士養成課程学生の実習報告書作成の指導および取りまとめ
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 出口 弘 DEGUCHI Hiroshi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位				
工学士, 工学修士, 工学博士				
専門分野				
計算機工学				
研究課題				
授業支援システム, マルチメディア教材開発				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
数学入門, IT基礎演習, 解析学基礎, データサイエンス入門, マルチメディア演習, 演習 I, 演習 II, 卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
情報科学特論				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
オンラインITオリエンテーションの実施		2022.04	新入生	コロナ禍で時短で実施した対面のITオリエンテーションをMoodleコースを作成して補足した
Sc184(1), Sc185(2)授業用Web教材改訂		2023.03	全学	Office2021に対応
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 張野 宏也 HARINO Hiroya / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位						
工学士, 工学修士, 博士(農学)						
専門分野						
環境化学						
研究課題						
化学物質の環境中での動態, 環境汚染物質の微生物への影響評価, 環境汚染物質の処理						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ, 環境科学概論, 環境科学, 環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学実習(講義を含む), 演習 I, 演習 II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
分析化学特論, 環境科学演習 II(C), 環境科学特別研究 II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
脱炭素と環境浄化に向けた吸着材・吸着技術の開発動向 川本克也監修 担当タイトル『炭を用いた環境汚染物質の除去』	単	2023.2.28	CMC出版	単著/張野宏也。Pp176-185		
学術論文						
Concentrations of organotin compounds in aquatic biota in coastal waters of Johor, Malaysia(査読あり)	共	2022.09.22	Journal of the Marine Biological Association of the United Kingdom	共著/Madoka Ohji, Kota Shibayama, Hiroya Harino, Ken-Ichi Hayashizaki, Fatimah Md. Yusoff, Koji Inoue, 102:408-419		
Thyroid hormone disruption by bis-(2-ethylhexyl) phthalate (DEHP) and bis-(2-ethylhexyl) adipate (DEHA) in Japanese medaka Oryzias latipes (査読あり)	共	2022.09.22	Aquatic Toxicology	共著/Yoshifumi Horie, Miho Nomura, Babu Rajendran Ramaswamy, Hiroya Harino, Chee Kong Yape, Hideo Okamura, 252:106312		
学会発表						
アルテミア Artemia salina における Diuron とその分解産物 3,4-DCA の急性毒性	共	2022.6.13-16	第3回環境化学物質3学会合同大会	共同発表/山崎 祐輔, 張野 宏也, 渡邊 泉, 大地 まどか		
海水におけるDiuronの光分解に対する懸濁物の影響	共	2022.6.13-16	第3回環境化学物質3学会合同大会	共同発表/高橋隆平, 張野宏也, 大地まどか		
日本における有機スズ汚染の現状	単	2022.9.7	日本水産学会シンポジウム「有機スズ汚染は改善されたのか」	発表/張野宏也		
宮城県気仙沼湾周辺海域における化学物質汚染の現状	単	2022.12.15	第4回海洋環境保全研究委員会	発表/張野宏也		
海水中の非フタル酸可塑剤の分析方法の検討	共	2023.3.15-17	第57回日本水環境学会年会(2022年度)	発表/野村美帆、張野宏也、Ramaswamy Babu Rajendran、中野武、堀江好文、岡村秀雄		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
船底防汚物質の環境動態および生物影響に関する研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	100千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2022.04-2023.03		日本分析化学会近畿支部幹事		
2022.04-2023.03		日本環境化学会幹事		
2022.04-2023.03		日本水産学会 シンポジウム企画委員		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神戸シルバーカレッジ 化学物質と上手につきあうには	単	2022.12.8	神戸シルバーカレッジ	内容/化学物質の利便性とリスク。主催/神戸シルバーカレッジ。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2022.04-2023.03		武庫川流域圏ネットワーク 幹事		
2022.04-2023.03		西宮市環境計画推進パートナーシップ会議 委員		
2022.04-2023.03		兵庫県排出未設定化学物質に関する懇話会 委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 三宅 志穂 MIYAKE Shiho / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位				
教育学士, 修士(学術), 博士(学術)				
専門分野				
環境社会学, 科学教育				
研究課題				
環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス, 持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
理科教育法 III, 理科教育法 IV, 環境教育実践論, 外国書講読, 環境社会学, 入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
アカデミックアドバイザーとしての修学アドバイス		2022.04-2023.03	1年生, 2年生の担当学生	対面で修学状況の確認と面談を行った
アカデミックアドバイザーとしての修学アドバイス		2022.04-2023.03	3年生, 4年生のゼミ学生	対面で修学状況の確認と面談を行った
ケアの必要な学生に対するサポート		2022.04-2023.03	4年生(過年度生)のゼミ学生	障害をもつと思われる学生へのサポートをカウンセリングルームとの共同で行った。経緯を学科会議で報告した。
アクティブラーニングとポートフォリア評価の工夫		2022.04-07	環境教育実践論の受講者	作品づくりを取り入れた授業の工夫を行った
卒業研究における博学連携(共同研究)の遂行		2022.04-2023.03	卒業研究の受講者	卒業研究に取り組む学生への体験的学びを促進するため。地域施設(動物園)との共同による研究実施に取り組んだ
1年生主事としての学生支援		2022.04-2023.03	学科1年生	就学サポート, 生活サポートを行った
アクティブラーニングとポートフォリア評価の工夫		2022.09-01	環境社会学の受講者	作品づくりを取り入れた授業の工夫を行った
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者, 共同発表者, 共演者の名前 曲名, 担当頁など
著書・CD				
理論と実践をつなぐ理科教育学研究の展開	共	2022.07.04	東洋館出版社	編著/一般社団法人日本理科教育学会、pp.44-49「自然体験」
学術論文				
初年次女子大学生向けの生命倫理教育テーマとしての「終末期」の検討:5Eモデルを導入したプログラム開発を通して(査読あり)	共	2022.07.31	理科教育学会、理科教育学研究、63(1)	三宅志穂/大貫麻美、169-178
学会発表				
SDGs Educational Program Design for Biodiversity Awareness: Focus on Endangered Species for Adolescents	単	2022.06.28-07.01	The 52nd Conference of ASERA 2022, Perth(Online), Australia	
Awareness of Japanese Female University Students about Three Environmental Sustainability Issues	単	2022.07.28	XX IOSTE International Symposium 2022, Recife, Brazil (Online)	
生物多様性をキーとするSDGs世代の市民向け科学教育のアイデアと実践:バイオリテラシー育成手法の構築に向けて	単	2022.09.16-18	日本科学教育学会第46回年会、愛知教育大学(オンライン)	年会論文集46、pp.71-72
オンラインツアーを活用した一般市民向け生物多様性保全教育プログラムの検討	共	2022.09.16-18	日本科学教育学会第46回年会、愛知教育大学(オンライン)	大貫麻美、三好美織、出口明子、三宅志穂、年会論文集46、pp.73-74
オンラインツアーを活用した生物多様性保全教育プログラムの評価に関する基礎的検討	共	2022.09.16-18	日本科学教育学会第46回年会、愛知教育大学(オンライン)	出口明子、三宅志穂、大貫麻美、三好美織、年会論文集46、pp.75-76
生物多様性をキーとするSDGs世代の市民向け科学教育のアイデアと実践	共	2022.09.16-18	日本科学教育学会第46回年会、愛知教育大学(オンライン)	課題研究オーガナイザー、司会として

サステナビリティ・コンピテンシーを培う幼児向けSTEAMプログラムの観点を探る	単	2022.09.24 -25	日本理科教育学第72回 全国大会、北海道教育大 学旭川校(オンライン)	全国大会発表論文集第20号, P.106		
サステナビリティ・コンピテンシーの基板を培う幼児向けSTEAMプログラムの開発を目指して	共	2022.09.24 -25	日本理科教育学第72回 全国大会、北海道教育大 学旭川校(オンライン)	課題研究 指定討論者として		
ニホンイヌワシをモチーフとする生物多様性 保全教育のための物語教材開発のとりくみ	共	2023.01.20 -21	第63回日本動物園水族 館教育研究会、札幌市丸 山動物園(オンライン参 加)	三宅志穂、小村茉奈、前田菜穂、坪谷理 紗、田中拓弥、		
A Pilot Study of Biodiversity Conservation Education for STEM: Attitudes Promoted among Japanese Female Students	単	2022.11.24	7th International STEM in Education Conference			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
SDGs世代市民のバイオリテラシーを育成する生物 多様性教育プログラムの開発と評価	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			代	270千円	2022年度
(繰越)環境先進国の自然系博物館・動物園から探 る生物多様性教育の効果的展開を実現する要件	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			代	0千円	2022年度
(繰越)未来を生きる女子の生命観と自己決定力を 育む生命科学教育研究～私立学校を事例として	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分	0千円	2022年度
サステナビリティ・コンピテンシーを培う幼児向け STEAMプログラムの開発と評価	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分	800千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2022.04-2023.03	日本科学教育学会・代議員					
2022.04-2023.03	日本理科教育学会・理事					
2022.09-2023.03	日本科学教育学会・理事					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 中川 徹夫 NAKAGAWA Tetsuo / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位			
農学士, 理学修士, 博士(学術)			
専門分野			
理科教育, 化学教育, 物理化学, 溶液論			
研究課題			
マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
理科教育法 I, 理科教育法 II, 化学入門, 物理学概論, 化学概論, 物理学実習(講義を含む), 教育実習 I, 教職実践演習(中・高), 地域活性化総合実習, 演習 I			
担当授業科目(大学院)			
溶液科学特論			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
上級生担当学生主事	2022.04-2023.03	環境・バイオサイエンス学科2-4年生	学期当初の登録ガイダンスを実施した。また、休学・退学予定者に対する面談や保護者への連絡を実施した。
1年生アカデミックアドバイザー	2022.04-2023.03	環境・バイオサイエンス学科1年生	アカデミックアドバイザーとして、環境・バイオサイエンス学科1年生に、学期当初に履修カルテに基づき指導した。
2年生アカデミックアドバイザー	2022.04-2023.03	環境・バイオサイエンス学科2年生	アカデミックアドバイザーとして、環境・バイオサイエンス学科2年生に、学期当初に履修カルテに基づき指導した。
化学入門	2022.04-07	主に全学1年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。随時、授業内容に関連した問題演習を取り入れ、学習者の理解の定着を図った。テキストとして、これまでの講義原稿をまとめて執筆した自書「化学の基礎」(化学同人)を用いた。
物理学概論	2022.04-07	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法I	2022.04-07	環境・バイオサイエンス学科3年生(教職課程履修者)	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。板書およびパワーポイントを使用した高等学校理科に関する模擬授業を実施し、次年度の教育実習に備えた。
演習Ia	2022.04-07	環境・バイオサイエンス学科3年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。研究の進め方や理科教育に関連した話題に関して討議した。
地域活性化総合実習	2022.04-2023.01	全学3年生(地域創りリーダー養成プログラム履修者)	すべて対面で実施した。地域活性化総合実習は、地域創りリーダー養成プログラムの中核となる科目である。今年度は主担当で、「農地班」、「こども班」、「門戸班」の統括指導した。
溶液科学特論	2022.04-07	人間科学研究科博士前期課程1年生	すべて対面で実施した。授業資料を作り、Moodleコースにアップロードした。講義以外に英語専門書講読も導入し、研究能力の向上を図った。
教育実習I・II	2022.04-2023.01	環境・バイオサイエンス学科4年生(教職課程履修者)	中学校・高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した(事前事後指導を含む)。具体的には、事前指導、事後指導、実習ノートの点検とコメント、評価等である。
理科教職講演会	2022.06.14	環境・バイオサイエンス学科3年生(教職課程履修者)	神戸女学院中高部の宮田理恵氏を講師に迎え、理科教育法Iの授業時に実施した。

化学概論	2022.09-2023.01	主に環境・バイオサイエンス学科1年生	すべて対面で実施した。授業資料を作り、Moodleコースにアップロードした。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。			
物理学実習(講義を含む)	2022.09-2023.01	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成しMoodleコースにアップロードした。講義以外に、実験・実習を多く取り入れ、物理学に対する興味・関心を高めるように工夫した。			
理科教育法II	2022.09-2023.01	環境・バイオサイエンス学科3年生(教職課程履修者)	対面で実施した。授業資料を作り、Moodleコースにアップロードした。板書による中学校理科に関する模擬授業を実施し、次年度の教育実習に備えた。			
演習Ib	2022.09-2023.01	環境・バイオサイエンス学科3年生	すべて対面で実施した。授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。研究の進め方や理科教育に関連した話題に関して討議した。			
教職実践演習	2022.10-2023.01	環境・バイオサイエンス学科4年生(教職課程履修者)	対面で実施した。模擬授業やグループ討議を実施し、模擬授業の学習指導案・板書計画・コメントシートをMoodleコースにアップロードした。模擬授業コメントシートを用いたフィードバックも実施した。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「安価な手作りウェルプレートを用いたマイクロスケール実験教材の開発(1)-重曹(炭酸水素ナトリウム)やヨウ素の化学反応-」	単	2022.12.20	神戸女学院大学研究所『神戸女学院大学論集』第69巻第2号	pp. 37-48。		
「高等学校における生徒主体学習による「化学反応の量的関係」のマイクロスケール実験の開発III」	共	2023.03.31	神戸女学院大学教職センター『神戸女学院大学教職センター研究紀要』第5巻	共著/平井俊男、青田鏡広、是澤日向、山崎海空、板倉将志、浅井一慶、岡原正直、中川徹夫。pp. 21-33。		
学会発表						
「手作りウェルプレートを用いたマイクロスケール実験の有用性」	単	2022.06.11	第24回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス			
「身近な素材を試薬としたマイクロスケール実験教材の開発(1)手作りウェルプレート内の重曹と有機酸との反応」	単	2022.09.24-25	日本理科教育学会第72回全国大会、オンライン(Zoom)			
「身近な素材を試薬としたマイクロスケール実験教材の開発(2)手作りウェルプレート内のヨウ素デンプン反応とヨウ素の還元反応」	単	2022.11.05	2022年度日本理科教育学会近畿支部大会(大阪大会)、オンライン(Zoom)			
「マイクロスケール実験用手作りウェルプレートを用いたマレイン酸、フマル酸およびコハク酸の共通点と相違点に関する授業実践」	単	2023.03.22-25	日本化学会第103春季年会、東京理科大学野田キャンパス			
その他の研究発表、演奏						
「マレイン酸とフマル酸の共通点と相違点に関するマイクロスケール実験」	単	2023.03.21	神戸女学院大学	SDGs探究×研究サイエンスフォーラム		
その他の著作、記書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
生徒主体型学習に有用なマイクロスケール実験教材の開発と改良	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	0千円	2022年度
産官学連携の受給状況						

その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間			学会役員名		
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
こどもサイエンス マイクロスケール実験講座 手作りウェルプレートを使ってマイクロスケール実験を楽しもう	単	2022.08.22	神戸女学院大学	内容/小学生を対象とした実験講座。主催/神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科。	
学外機関委員等					
就任期間			機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項					
2022.04-現在 小学校・中学校・高等学校理科教員を対象に、マイクロスケール実験に関する指導助言を実施した。					
2022.04-現在 中学校・高等学校理科教員を対象に、化学、とりわけ物理化学に関する指導助言を実施した。					
2022.04-現在 科研費の研究協力者に対して、学会や研究発表会に関する情報を、電子メールで配信した。					
2022.04-現在 改良したマイクロスケール実験容器作成用展開図(日本語版)の見本を、関係者に送付した。					
2022.05.21 化学教育兵庫サークル5月例会(兵庫県立長田高等学校)にて「手作りウェルプレートを使用したマイクロスケール実験:マレイン酸、フマル酸とコハク酸の共通点と相違点」を紹介した。					
2022.05.25 マイクロスケール実験講座(へいなんこども食堂)「手作りウェルプレートを使ってマイクロスケール実験を楽しもう」の講師を担当した。					
2022.07.18 化学教育兵庫サークル7月例会(兵庫県立長田高等学校)にて「手作りウェルプレートを使用したマイクロスケール実験:酢酸とアンモニアの電離平衡の移動」を紹介した。					
2022.11.16 兵庫県立神戸高校SSH特別講義(兵庫県立神戸高等学校)「安価な手作りプレートを使用したマイクロスケール実験で、酢酸とアンモニアの電離平衡を調べよう」の講師を担当した。					
2023.01.07 マイクロスケール実験講座(西宮市市民交流センター)「手作りウェルプレートを使ってマイクロスケール実験を楽しもう」の講師を担当した。					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名 野寄 玲児 NOZAKI Reiji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位						
農学士, 農学修士, 農学博士						
専門分野						
植物生態学						
研究課題						
東播磨における禿げ山の植生学的研究, 日本の植生帯の研究, ブナ科樹木の生態						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
自然観察入門, 地球生物圏の科学, 生態学実習 I(講義を含む), 生態学実習 II(講義を含む), 環境科学基礎実習(講義を含む), 植物生態学, 入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
環境科学演習 I, 環境科学演習 II, 環境科学特別研究 I, 環境科学特別研究 II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学校キャンパスにおける野鳥の生態の教材化の試み	共	2022.11.11	日本理科教育学会近畿支部大会	共同発表/青木千紗、野寄玲児		
学校キャンパスにおける野鳥の生態の教材化の試み II	共	2023.3.16	日本生態学会大会	共同発表/青木千紗、野寄玲児		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
西宮市立甲東小学校校外学習自然観察会講師 2022.5.10, 2022.7.14, 2022.11.8, 2023.2.16 (本学谷門の森)						
西宮市立門戸幼稚園どんぐり拾い指導 2022.10.31 (本学構内)						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 佐藤 友亮 SATOH Yusuke / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位						
医学 学士(医学), 博士(医学)						
専門分野						
血液学、身体論						
研究課題						
「造血細胞の増殖・分化におけるSATB1の機能解析」「身体とコミュニケーション」「ジェンダーと医学」						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
クローバーゼミ, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 人体の構造と機能, 生命の科学実習(講義を含む), 病気の細胞生物学, 健康医学, 演習 I, 演習 II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
健康科学演習 I, 健康科学特別研究 I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
自著『身体知性』が、神戸学院大学入試問題に掲載		2023.2	大学受験生	国語入試問題		
冊子教材『中高生に知ってもらいたい月経のこと』作成指導		2022年度	中高生	おもに中高生向け教材を全国の希望者へ配付		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「白血病細胞K562を用いた赤血球分化に関する基礎的研究」	共	2022.9	神戸女学院大学『論集』第69号2巻	共著/佐藤友亮ら。pp.49-57。		
「健康科学におけるジェンダードイノベーションズ」	単	2023.3	神戸女学院大学『女性学評論』第37号	単著/佐藤友亮 pp.5-10。		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
血液細胞の分化におけるクロマチン制御分子SATB1の機能解析	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円 (総額)	2022年度
ゲノム編集技術を用いた、造血細胞の増殖・分化におけるSATB1の機能解析	人間科学部教育・研究助成			代	800千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
合気道凱風館(神戸市)での合気道の稽古指導	単	2022.4- 2023.3	凱風館道場(神戸市)			

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
2022.9.30.「2050年未来社会プロジェクト」におけるインタビューを受ける。博報堂本社にて、『身体知性』について。		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 塩見 尚史 SHIOMI Naofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位					
工学士, 工学修士, 博士(工学)					
専門分野					
応用生命科学					
研究課題					
微生物を利用したバイオレメディエーション, メタボリックシンドロームの機構とその予防, 細胞の分化とその利用, 細胞の老化機構の解析と若返り物質の探索					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
生命科学概論, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 微生物学実習(講義を含む), 食品環境学, バイオテクノロジー概論, 入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
授業の復習の効率化		2022.4-2023.3	バイオテクノロジー概論・生命科学概論の履修者	コロナ禍で作成したオンラインビデオを復習用に利用した。これにより、口頭の授業をもう一度自分で復習でき、理解度が深まった。	
実験授業の充実化		2022.4-2023.3	微生物学実習の履修者	遺伝子操作など学生自身が実習することが難しい内容をビデオ化して、実験の理解ができるようにした。	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD					
<i>Introductory Chapter: An Overview of Metabolic Syndrome and Its Prevention</i>		単	2022.12.21	InTech Publisher	単著/Naofumi Shiomi
<i>Lifestyle-Related Diseases and Metabolic Syndrome</i>		単	2022.12.21	InTech Publisher	単編/Naofumi Shiomi
<i>Current Topics in Functional Food</i>		共	2022.10.26	InTech Publisher	共編/Naofumi Shiomi, Anna Savitskaya
学術論文					
学会発表					
ポリアミン誘導多能性幹細胞と細胞医療への応用		単	2023.3.8-10	第9回再生医療Expo	単独発表/塩見尚史
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額
ブライト脂肪細胞への効果的な分化に関する研究		人間科学部教育・研究助成		代	600千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
2022.04-2023.03		InTech・Scientific Editor
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名 高橋 大輔 TAKAHASHI Daisuke / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位																																																																																																														
博士号(理学)																																																																																																														
専門分野																																																																																																														
行動生態学、保全生態学																																																																																																														
研究課題																																																																																																														
雌の配偶者選択の柔軟性が性的二形の進化に及ぼす影響の解明、里山の生物多様性の保全に関する研究																																																																																																														
教育活動																																																																																																														
担当授業科目(大学)																																																																																																														
クローバーゼミ, 生物の適応と進化, 動物生態学, 生態学実習 I(講義を含む), 生態学実習 II(講義を含む), 環境科学基礎実習(講義を含む), 環境保護論, 演習 I, 演習 II, 卒業研究																																																																																																														
担当授業科目(大学院)																																																																																																														
動物生態学特論																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>履修生との双方向性を担保</td> <td>2022.04.13-07.27 2022.09.28-2023.01.25</td> <td>受講学生(Sc236(1)動物生態学(履修学生数87名) ES330(2)環境保護論(37名) Sc132(2)生物の適応と進化(62名)</td> <td colspan="2">全ての授業回において、毎回、授業内容に関する質問や意見をmoodleの「課題」機能を用いて求めた。そして、次回の授業の冒頭でそれらの質問や意見に回答することで、履修生との双方向性を担保した。履修生からは好評であり、授業への関心や理解を深めることに役立ったと思われた。</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		履修生との双方向性を担保	2022.04.13-07.27 2022.09.28-2023.01.25	受講学生(Sc236(1)動物生態学(履修学生数87名) ES330(2)環境保護論(37名) Sc132(2)生物の適応と進化(62名)	全ての授業回において、毎回、授業内容に関する質問や意見をmoodleの「課題」機能を用いて求めた。そして、次回の授業の冒頭でそれらの質問や意見に回答することで、履修生との双方向性を担保した。履修生からは好評であり、授業への関心や理解を深めることに役立ったと思われた。																																																																																																	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																																																																																																											
履修生との双方向性を担保	2022.04.13-07.27 2022.09.28-2023.01.25	受講学生(Sc236(1)動物生態学(履修学生数87名) ES330(2)環境保護論(37名) Sc132(2)生物の適応と進化(62名)	全ての授業回において、毎回、授業内容に関する質問や意見をmoodleの「課題」機能を用いて求めた。そして、次回の授業の冒頭でそれらの質問や意見に回答することで、履修生との双方向性を担保した。履修生からは好評であり、授業への関心や理解を深めることに役立ったと思われた。																																																																																																											
研究活動																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称</th> <th>単共の別</th> <th>発行又は発表の年月</th> <th>発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称</th> <th>共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">著書・CD</td> </tr> <tr> <td colspan="5">学術論文</td> </tr> <tr> <td>"Female preference for males varies with resource availability for reproduction in the freshwater goby <i>Tridentiger brevispinis</i>." (査読あり)</td> <td>単</td> <td>2022.08.02</td> <td>Zoological Science 39: 507-513</td> <td>Daisuke TAKAHASHI</td> </tr> <tr> <td>「動物としての私たち」</td> <td>単</td> <td>2023.03.20</td> <td>女性学評論 37: 11-18</td> <td>高橋大輔</td> </tr> <tr> <td colspan="5">学会発表</td> </tr> <tr> <td colspan="5">その他の研究発表、演奏</td> </tr> <tr> <td colspan="5">その他の著作、訳書等</td> </tr> <tr> <td colspan="5">研究助成金の受給状況</td> </tr> <tr> <td colspan="2">研究タイトル</td> <td colspan="2">助成金タイトル、支給元</td> <td>代分の別</td> <td>支給額</td> <td>支給年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">雌の配偶者選択の柔軟性が性的二形の進化に及ぼす影響の解明</td> <td colspan="2">日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)</td> <td>代</td> <td>700千円</td> <td>2022年度</td> </tr> <tr> <td colspan="5">産官学連携の受給状況</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>その他研究活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th colspan="3">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">社会貢献活動</td> </tr> <tr> <td colspan="5">学会役員</td> </tr> <tr> <td colspan="2">就任期間</td> <td colspan="3">学会役員名</td> </tr> <tr> <td colspan="5">公開講座</td> </tr> <tr> <td colspan="2">講座名、講演タイトル</td> <td>単共の別</td> <td>年月</td> <td>場所</td> <td>概要</td> </tr> <tr> <td colspan="2">朝日親と子の自然環境教室</td> <td>単</td> <td>2022.07.23</td> <td>神戸女学院大学</td> <td>内容/神戸女学院大学において、小学生とその保護者を対象とした自然観察教室を実施。主催/NPOシニア自然大学校。後援/朝日新聞、朝日小学生新聞</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </tbody> </table>					著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	著書・CD					学術論文					"Female preference for males varies with resource availability for reproduction in the freshwater goby <i>Tridentiger brevispinis</i> ." (査読あり)	単	2022.08.02	Zoological Science 39: 507-513	Daisuke TAKAHASHI	「動物としての私たち」	単	2023.03.20	女性学評論 37: 11-18	高橋大輔	学会発表					その他の研究発表、演奏					その他の著作、訳書等					研究助成金の受給状況					研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度	雌の配偶者選択の柔軟性が性的二形の進化に及ぼす影響の解明		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	700千円	2022年度	産官学連携の受給状況					<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他研究活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th colspan="3">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">社会貢献活動</td> </tr> <tr> <td colspan="5">学会役員</td> </tr> <tr> <td colspan="2">就任期間</td> <td colspan="3">学会役員名</td> </tr> <tr> <td colspan="5">公開講座</td> </tr> <tr> <td colspan="2">講座名、講演タイトル</td> <td>単共の別</td> <td>年月</td> <td>場所</td> <td>概要</td> </tr> <tr> <td colspan="2">朝日親と子の自然環境教室</td> <td>単</td> <td>2022.07.23</td> <td>神戸女学院大学</td> <td>内容/神戸女学院大学において、小学生とその保護者を対象とした自然観察教室を実施。主催/NPOシニア自然大学校。後援/朝日新聞、朝日小学生新聞</td> </tr> </tbody> </table>					その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			社会貢献活動					学会役員					就任期間		学会役員名			公開講座					講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	朝日親と子の自然環境教室		単	2022.07.23	神戸女学院大学	内容/神戸女学院大学において、小学生とその保護者を対象とした自然観察教室を実施。主催/NPOシニア自然大学校。後援/朝日新聞、朝日小学生新聞
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など																																																																																																										
著書・CD																																																																																																														
学術論文																																																																																																														
"Female preference for males varies with resource availability for reproduction in the freshwater goby <i>Tridentiger brevispinis</i> ." (査読あり)	単	2022.08.02	Zoological Science 39: 507-513	Daisuke TAKAHASHI																																																																																																										
「動物としての私たち」	単	2023.03.20	女性学評論 37: 11-18	高橋大輔																																																																																																										
学会発表																																																																																																														
その他の研究発表、演奏																																																																																																														
その他の著作、訳書等																																																																																																														
研究助成金の受給状況																																																																																																														
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度																																																																																																								
雌の配偶者選択の柔軟性が性的二形の進化に及ぼす影響の解明		日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		代	700千円	2022年度																																																																																																								
産官学連携の受給状況																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他研究活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th colspan="3">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">社会貢献活動</td> </tr> <tr> <td colspan="5">学会役員</td> </tr> <tr> <td colspan="2">就任期間</td> <td colspan="3">学会役員名</td> </tr> <tr> <td colspan="5">公開講座</td> </tr> <tr> <td colspan="2">講座名、講演タイトル</td> <td>単共の別</td> <td>年月</td> <td>場所</td> <td>概要</td> </tr> <tr> <td colspan="2">朝日親と子の自然環境教室</td> <td>単</td> <td>2022.07.23</td> <td>神戸女学院大学</td> <td>内容/神戸女学院大学において、小学生とその保護者を対象とした自然観察教室を実施。主催/NPOシニア自然大学校。後援/朝日新聞、朝日小学生新聞</td> </tr> </tbody> </table>					その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			社会貢献活動					学会役員					就任期間		学会役員名			公開講座					講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	朝日親と子の自然環境教室		単	2022.07.23	神戸女学院大学	内容/神戸女学院大学において、小学生とその保護者を対象とした自然観察教室を実施。主催/NPOシニア自然大学校。後援/朝日新聞、朝日小学生新聞																																																																					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要																																																																																																												
社会貢献活動																																																																																																														
学会役員																																																																																																														
就任期間		学会役員名																																																																																																												
公開講座																																																																																																														
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要																																																																																																									
朝日親と子の自然環境教室		単	2022.07.23	神戸女学院大学	内容/神戸女学院大学において、小学生とその保護者を対象とした自然観察教室を実施。主催/NPOシニア自然大学校。後援/朝日新聞、朝日小学生新聞																																																																																																									

ため池フォーラム信州in上田	単	2022.11.10	上田市サントミューゼ	内容/ため池の保全活動や地域活性につなげることを目的とした本フォーラムにおいて、基調講演を担当し、「塩田平のため池群における水資源利用の変遷と新たな利用価値の創出」というタイトルで報告を行った。主催/ため池フォーラム信州in上田実行委員会(長野県、上田市、長野県土地改良事業団体連合会)
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2021.12-現在		武庫川流域圏ネットワーク・運営委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
2022.10.03に芦屋市との包括連携協定に向けて、自身が担当の「地域共生社会分野」事業に関する協議を行った。				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名/所属/職名 高岡 素子 TAKAOKA Motoko / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位					
農学士, 農学修士, 博士(学術)					
専門分野					
食品科学					
研究課題					
教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響, アミノ酸に対する身体の応答性について, 抗不安作用をもつ食品の探索, 発酵食品の機能性, 紅茶、緑茶の機能性, 鶏肉の調理特性、高齢者の咀嚼評価					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 栄養生理学, 食品学, 食品学基礎実習(講義を含む), 演習 I, 演習 II, 卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
食品基礎科学特論, 健康科学演習 I, 健康科学演習 II, 健康科学特別研究 I, 健康科学特別研究 II					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
大阪公立大学工学部教授兼任		2022年度		クロスアポイントメント制度利用による	
芦屋、宝塚市長との対談		2022.12.16	登壇学生	質疑応答に対する指導	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
“Rhinitis in Japanese students – associations with window pane condensation, recent indoor painting, wooden home and dog allergen at school”(査読あり)	共	2022.07.26	Int J Environ Health Res	共著/Motoko Takaoka, Kyoko Suzuki and Dan Norbäck pp.1-13.	
「ヒハツ抽出物摂取による冷水負荷後の皮膚表面温度に及ぼす影響—ランダム化二重盲検プラセボ対照クロスオーバー試験—」(査読あり)	共	2023.03	『薬理と病理』51(3)	共著/高岡素子、川口 遥香、弘永 加奈子、三栖 はるか、岩永 幸佳、山名 美江。pp.363-368。	
“Metabolome Analysis of the Effects of Sake Lees on Adipocyte Differentiation and Lipid Accumulation”(査読あり)	共	2023.03.19	『Fermentation』9(3)	共著/ Yuki Motono , Shin Nishiumi, Masaru Yoshida, Motoko Takaoka. pp. 1-10.	
「精油の香りが若年女性の自律神経活動と性ホルモン濃度に与える影響」	共	2023.03	『女性学評論』37号	共著/高岡素子、吉川加倫。pp.19-32。	
「女性研究者の割合を増やす取り組みに対する大学教員の認識」	共	2023.03	『女性学評論』37号	共著/矢野円郁、高岡素子 pp.101-116	
学会発表					
「製麴過程の温度条件が米麴の特性に与える影響」	共	2022.06.01-2	第76回 日本栄養・食糧学会大会	共同発表/前澤志織, 高岡素子	
「若年女性によるアミノ酸混合物の長期摂取の効果に及ぼす運動習慣の影響」	共	2022.06.01-2	第76回 日本栄養・食糧学会大会	共同発表/新垣健太、高岡素子、関泰三、大谷勝	
「 <i>Lactobacillus senmaizukei</i> 株を利用した発酵レッドビートペーストの製造」	共	2022.09.01-02	調理科学会2022年度大会	共同発表/村上 菜摘、浅田 恵実、岩永 幸佳、高岡 素子	
「ヒハツ抽出物摂取による冷水負荷後の皮膚表面温度に及ぼす影響」	共	2022.10.14	第61回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	共同発表/川口遥香、弘永加奈子、三栖はるか、岩永幸佳、山名美江、三宅康夫、高岡素子	
その他の研究発表、演奏					
イノベーション・ジャパン2022～大学見本市	共	2022.10.04-10.31	online	食材の咀嚼難易度の分類方法及び咀嚼機能評価用食材	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
食品基礎科学を応用した新規咀嚼機能評価法の開発とオーラルフレイルへの波及効果	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)		分	250千円	2022年度

SDGs世代市民のバイオリテラシーを育成する生物多様性教育プログラム開発と評価	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)	分	100千円	2022年度
環境先進国の自然系博物館・動物園から探る生物多様性教育の効果的展開を実現する要件	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)	分	0千円	2022年度
軍隊のジェンダー平等化問題に対する人々の意識と議論を促進する教育方法の検討	神戸女学院大学女性学インスティテュート研究助成	分	300千円 (総額)	2022年度
産官学連携の受給状況				
植物抽出物摂取により睡眠に及ぼす影響の評価	丸善製薬株式会社	代	1819千円	2022年度
女子大学生のFemtechに対する意識調査	マルシェカノン	代	0千円	2022年度
新しい食品の研究開発	株式会社ささぎ営農	代	91千円	2022年度
新規事業プロジェクトにおける美肌レシピの監修(継続)	株式会社ポーラ	代	455千円	2022年度
発酵ヒゲ紅参エキスのヒト免疫、腸内環境、肌状態に及ぼす影響	株式会社ナガセビューティーケア	代	1364千円	2022年度
ソリューションプラズマを用いた天然物由来高分子の低分子量化に関する研究開発	国立研究開発法人 科学技術振興機構	分	4000千円	2022年度
米麴の特性に影響を与える成分の推定	大阪産業技術研究所	代	0千円	2022年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
食材の咀嚼難易度の分類方法及び咀嚼機能評価用食材		2022.04	特許出願(名古屋市立大学共同出願)	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
2022.04-2023.03		日本調理科学会近畿支部会・委員		
2022.04-2023.03		日本穀物科学研究会・理事		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
女性学Ins.定例研究会	共	2022.06.19	神戸女学院大学	内容/精油の香りが若年女性の自律神経活動と性ホルモン濃度に与える影響。主催/女性学インスティテュート
リベラルアーツカフェ	単	2022.11.05	神戸女学院大学	内容/紅茶を科学する
龍野高校、リケ女を囲む会	共	2022.12.21	龍野高校	講演
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2022.04-2023.03		神戸大学食資源教育研究センター・共同推進委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 横田 弘文 YOKOTA Hirofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学位						
農学学士, 農学修士, 博士(農学)						
専門分野						
生態毒性学						
研究課題						
化学物質の環境生物に対する毒性影響, 野生メダカの保護・育成に関する研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学実習(講義を含む), 生態毒性学概論, 生態毒性学, 演習 I, 演習 II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
環境科学特論 I						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
「宝塚市西谷地区に生息する野生メダカの遺伝子型分布と遺伝的攪乱について」	共	2022.12.3	たからづか市民環境フォーラム2022	共同発表/阿部由可子・眞田華甫・山崎愛実・横田弘文		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
京都府口丹地域におけるメダカの遺伝子型分布および遺伝的攪乱の解析について	一般財団法人生産開発科学研究所研究助成金			分	200千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間			学会役員名			
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
2022.04-2023.03			化審法審査支援等検討会委員			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 西海 信 NISHIUMI Shin / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

学位						
学士(農学)、修士(自然科学)、博士(農学)						
専門分野						
メタボロミクス						
生化学						
研究課題						
健康と代謝との関連性に関する研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 食品分子機能科学, 生物反応速度論, 細胞生化学, 食品機能解析実習(講義を含む), 入門ゼミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
生化学特論, 食品分子機能学特論						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
教育内容・方法の工夫		2022年度前期・後期	学部2回生、3回生	各回の講義において、その日の講義内容を復習できるように、毎回小テストなどを行い、学生の理解度を深める工夫を実施		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
「特集 II. 消化器疾患における新たなバイオマーカー・腫瘍マーカー「膵癌早期発見のバイオマーカーの探索」(査読あり)	共	2022.10	消化器・肝臓内科, 第12巻第4号.	小林 隆、三木美香、植村久尋、佐藤悠、中野遼太、田中雄志、酒井 新、増田充弘、西海 信、吉田 優、児玉裕三、本田一文		
“Metabolome Analysis of the Effects of Sake Lees on Adipocyte Differentiation and Lipid Accumulation”(査読あり)	共	2023.03.19	Fermentation, 9(3), 300.	Yuki Motono, Shin Nishiumi, Masaru Yoshida, Motoko Takaoka		
学会発表						
“Prospective Study of Plasma Apolipoprotein A2-ATQ/AT to Screen for High-Risk individuals of Pancreatic Cancer”	共	2022.06.22-25	54th EPC2022	T. Kobayashi, Y. Sato, S. Nishiumi, M. Yoshida, Y. Kodama, K. Nagashima, K. Honda		
「睡眠の「時間」と「質」がエネルギー代謝に与える影響に関する基礎的検討」	共	2022.12.02-03	第43回日本肥満学会	木俣米一、角谷学、三好晶雄、西海信、崔翼龍、小山英則		
その他の研究発表、演奏						
島津製作所・兵庫医科大学 情報交換会	単	2022.11.17	兵庫医科大学	メタボロミクス関連発表		
その他の著作、訳書等						
フィールド便り「メタボロミクスって何?がんと代謝の関係性は?」	単	2023.3.31	「ヒューマンサイエンス」No26 神戸女学院大学大学院人間科学研究科 [編]	西海 信		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
血中代謝物分析における新たなデータ補正・定量分析法の確立	独立行政法人日本学術振興会 基盤研究C			代	800千円	2022年度
睡眠の「質」の低下による代謝、認知領域への影響に関する基礎的検討	独立行政法人日本学術振興会 基盤研究C			分	100千円	2022年度
生体内代謝物ががん治療効果に与える影響についての基礎的検証	人間科学部教育・研究助成			代	600千円	2022年度
産官学連携の受給状況						
発酵コーヒーの呈味及び機能性研究	株式会社トフメイト			代	0千円	2022年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
非常勤講師	2022.04.01-2023.03.31	兵庫医科大学 非常勤講師着任(研究開発プロジェクトに関与)				

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
神戸女学院大学人間科学部環境バイオサイエンス学科サイエンス体験	単	2023.03.19	神戸女学院大学	「ヒトにとって重要な酵素に触れてみよう」のタイトルで講師を担当
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2022.07.01-現在		日本学術振興会 特別研究員等審査会専門委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 小坂 美保 OSAKA Miho / 体育研究室 / 准教授

学位				
学士(教育学), 修士(教育学)				
専門分野				
スポーツ社会学, 体育学, 体育科教育学				
研究課題				
身体の近代化に関する研究				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義]), 生涯スポーツコース(スポーツと社会[講義]), 生涯スポーツコース(ネット型スポーツ), 生涯スポーツコース(球技), 生涯スポーツコース(フィットネス)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項				
年月		対象者		概要
2022.04-2023.01		健康スポーツ科学および生涯スポーツコース担当授業の受講者		学生のニーズだけでなく、将来必要であろう内容についても取り入れるようにした。また、音楽を効果的に用いて、実技に自信がない学生も参加しやすい環境づくりに努めた。さらに、実技の授業・講義科目ともに動画を効果的に用いて、授業内容への興味・関心が高まるように工夫した。
2022.04-2023.03		健康スポーツ科学および生涯スポーツコース担当授業の受講者		実技の場合は、学生と一緒に実践を行うよう心掛けた。また、学生の様子を観察し、声掛けを積極的に行うようにした。
2022.04-2023.03		健康スポーツ科学および生涯スポーツコース担当授業の受講者		配慮の必要な学生については、体育研究室と協力して、安心して授業を受講できる環境づくりに努めた(内容の精査、参加しやすいルールの工夫、グループ作りなど)。また、受講学生全員に対して、安心して受講できる環境づくりおよび安全に配慮した授業を実施した。
2022.04-2023.03		神戸女学院大学体育学担当教員		体育研究室と協力して、教員HANDBOOKの作成や授業開始前の打ち合わせ会、実技に関するFD研修などを開催した。また、新型コロナウイルス感染拡大予防に対応した授業の留意点等も全教員で共有するようになった。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
著書・CD				
『身体からのスポーツ・体育』『現代社会におけるスポーツと体育のプロモーション』		共	2023.03.18	大修館書店
共著/清水論責任編集。pp.281-294。				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
全国レクリエーション大会2022ひょうご/研究フォーラムでの発表		共	2022.09.19	姫路市市民会館
発表内容/お悩み解決! コロナに負けない! こころとからだを元気にするレクリエーション				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
兵庫県スポーツリーダー講習会 講師	単	2022.05.22	兵庫県民会館	内容/指導計画と安全管理。主催/兵庫県スポーツ協会。
健康スポーツ科学レクチャー	単	2022.07.08, 15	西宮市大学交流センター	内容/中高年からの健康・体力づくり-well-beingなカラダを目指して-。主催/西宮市大学交流センター。
スタートコーチ養成講習会(兵庫県) 講師	単	2022.11.13	兵庫県立武道会館	内容/指導計画と安全管理。主催/兵庫県スポーツ協会。
福祉レクリエーション研修会 講師	単	2022.12.04	中央区民会館(大阪市)	内容/ゆるかるたに挑戦。主催/福祉レクリエーション・ネットワーク大阪。
スタートコーチ養成講習会(兵庫県) 講師	単	2023.01.07	兵庫県民会館	内容/指導計画と安全管理。主催/兵庫県スポーツ協会。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2022.04-現在		西宮市スポーツ推進会 委員(副委員長)		
2022.04-現在		総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会 常任幹事(副幹事長)		
2022.04-現在		総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会 登録審査委員		
2022.09-2023.03		運動部活動専門家会議(兵庫県) 委員		
2022.09-現在		加古川市スポーツ推進審議会 委員		
2022.10-2023.02		地域スポーツ推進団体連絡会議 委員		
2022.10-2023.02		地域スポーツ推進団体連絡会議育成委員会 委員		
2022.10-2023.03		部活動の地域移行等のあり方検討委員会(神戸市) 委員		
2023.03-現在		大阪市公園及びその他施設指定管理選定会議 委員		
2022.04-現在		日本スポーツ社会学会 電子ジャーナル委員会 委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
2022.04-現在 全国体育学習研究協議会(民間教育団体) 運営委員および広報委員(委員長)				
2022.04-現在 福祉レクリエーション・ネットワーク大阪 事務局長				
2023.01.31 中学生ミーティングin太子町 ファシリテーター担当(兵庫県スポーツ協会による部活動の地域移行に関する事業)				
2023.02.09 中学生ミーティングin西宮市 ファシリテーター担当(兵庫県スポーツ協会による部活動の地域移行に関する事業)				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名 安田 友紀 YASUDA Yuki / 体育研究室 / 専任講師

学位			
学士(体育学), 修士(スポーツ科学)			
専門分野			
体育学, ダンス(ダンス・ムーブメント・セラピー), アダプテッド・スポーツ			
研究課題			
インクルーシブダンスにおける実践研究～地域交流事業としての評価検討の試み～, インクルーシブな活動におけるダンスプログラムの展開, 生徒主体型学習に有効な身体表現(ダンス)の教材開発			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(レクリエーションスポーツ), 生涯スポーツコース(アダプテッド・スポーツ科学[講義]), 生涯スポーツコース(ストレッチ・ヨガ)			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
健康スポーツ科学	2022.04-2023.03	健康スポーツ科学履修者	生涯において健康な心身をもって生活することの重要性について理解を深めるよう、「自分の身体を知ろう」「身体運動について理解しよう」「身体運動の実践」「スポーツの実践」という4つのテーマを設けて授業計画を行い、取り組んだ。「自分の身体を知ろう」においては、体組成測定や体力測定の実施を行い、自らの身体の状態を知る機会を設けた。測定結果をもとに、心身ともに健康な学生生活を過ごすにはどのような課題があげられるのか、自身の生活習慣を振り返るとともに、自らの目標を立てる学びの機会とした。また、女性特有の心身の状態に関する理解についても理解を深めた。学生自身の悩みやニーズに応えることができるよう各回Moodleにて資料を作成・掲示し、学生が適宜資料を確認できるようにした。「身体運動について理解しよう」「身体運動の実践」においては、健康なからだをつくるうえで必要な運動に関する基礎知識の理解や、運動習慣の重要性を理解できるようストレッチや、ステップ台やミニトランポリンを用いた多様な運動実践を行い、身体を動かすことの楽しさや重要性に気付く機会を設けた。「スポーツの実践」においては、スポーツの発祥地やルールに関するミニ講義をプロジェクター等使用した。また、授業の目的・到達目標にも掲げている「コミュニケーション力」に重点をおいた。毎授業において異なるグループをつくり自己紹介等を実施し、試合に出場する順や作戦等を相談する場を積極的に設けた。試合前後の挨拶や試合中の応援、得点係等、多様な役割を設けることで、スポーツの得意、不得意等に関わらず、自己理解や他者理解の力を養う活動を積極的に取り入れた。

レクリエーション・スポーツ	2022.04-2022.07	レクリエーションスポーツ履修者	日常生活における心身のセルフケア、そして健康の維持増進としても効果的な、多様な運動やスポーツを含む身体活動として以下の5つのテーマ「1.アウトドア」「2.ゆるスポーツ」「3.ニュースポーツ」「4.エクササイズ」「5.リラクゼーション」を設け、これらの実践を通して自身に合った健康的なライフスタイルの習得を目指した。重要文化財を含めた学内を散策しながら、本学の豊かな自然を体感する「アウトドア」や、運動の得意・不得意に関わらず、だれもが楽しめる「ゆるスポーツ」「ニュースポーツ」、健康保持などを目的とした「エクササイズ」や、心身ともにリラックスした状態を目的とした「リラクゼーション」を実施した。また、グループやチーム分けを学生主体で進めたり、学生同士で企画発表する機会を設け、コミュニケーションを積極的に図った。
アダプテッド・スポーツ科学	2022.04-2022.07	アダプテッド・スポーツ科学履修者	アダプテッド・スポーツにおける起源や定義、世界や日本における取り組みについて理解を深めるだけでなく、アダプテッド・スポーツ体験や、パラスポーツ体験、接近実験等を実施し、「スポーツや身体活動が持つ可能性」と「身体が持つ潜在的可能性」に関して学びを深めた。また、2020オリンピックパラリンピック等の視覚教材を多様に用いて、「Sports for all & Sports for everyone」の意義や、「ダイバーシティとインクルージョン」における必要性について、グループワークを用いて多様な価値観を受容する機会を毎授業設けるよう努めた。また、学生自身が興味をもったテーマについて自ら学びを深め、授業内にて発表する機会においては、学生間にて質疑応答が盛んに行われ、大変有意義な学びを共有することができた。
ストレッチ・ヨガ	2022.09-2023.03	ストレッチ・ヨガ履修者	ストレッチやヨガの学びを通して、健康と体力の維持増進をはかり、あらゆるライフステージにおいて健康に留意するための知識と技能を習得することを目指した。ストレッチやヨガの特性として、「緩める」「整える」「鍛える」というKey Wordのもと、4つのテーマを設け、心身の健康に向き合う力を養えるよう、ミニ講義にて理解を深めた上で、実技に進めるよう工夫をした。1つ目のテーマは「ROM(関節可動域)チェック」である。自身の関節可動域を知り、自身に適したトレーニング方法を選択できるようにした。2つ目のテーマは「ダイナミックストレッチとスタティックストレッチ」である。身体をダイナミックに動かす方法や、ゆっくりと呼吸をしながらストレッチ法など、多様な学びを実施し、身体意識を高めることも狙いとした。3つ目は「自律神経を整える」ことである。心身のストレスをケア(リラクゼーション)する方法を体得できるよう試みた。4つ目は「ボディメイク」として、健康的な身体をつくることを目的に、Gボール等の多彩なトレーニング用具を用いて、楽しく学べるよう努めた。以上のように、心身の不調の改善や、柔軟性・筋力・基礎代謝UP等、健康的な身体づくりを通してQOL(Quality of Life)の向上に繋げるよう努めた。
研究活動			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
著書・CD			共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など

学術論文						
学会発表						
創作活動における動きの探求	単	2022.08.19 -08.20	日本ダンスセラピー協会 第31回全国学術研究大会	安田友紀		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
公開講座 リベラルアーツ・カフェ「からだから」	単	2022.07.09	神戸女学院大学	内容/運動の効果と意義等に関する講義や、リズムに合わせたコーディネーショントレーニング、パラリンピック種目であるボッチャ等の体験学習。主催/神戸女学院大学		
地域公開講座 特別支援教育教育講演会「障害児・者の正しい理解と適切な支援を行うために」	単	2023.02.18	大阪体育大学	内容/ダンス発表 DanceAssembleアマカマ・ドゥによる創作ダンス。主催/大阪体育大学		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2016.04-現在	大阪女子体育連盟理事兼事務局長					
2022.08	日本ダンスセラピー協会 第31回全国学術研究大会 実行委員					
2022.12	日本アダブテッド体育・スポーツ学会 第27回研究大会 実行委員					
2023.03	第12回ダンス・ガラOSAKA実行委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
2005.04-現在 障がい児・者を主としたダンスグループにおけるダンス指導						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

学位			
B.A.Ed., B.A., M.A., M.L.I.S., Ph.D.			
専門分野			
Applied Linguistics			
研究課題			
L2 speaking development, language testing & assessment, Rasch measurement, vocabulary acquisition, TBLT, CALL, library and information science			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
Communication in English, Communication in English (II), English Workshop, English Honors (II)			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Updated <i>2022 GE English Program Instructor Handbook</i>	2022.04.01	GE100ab/GE101ab/GE200ab instructors	<i>2022 GE English Program Instructor Handbook</i>
Updated core course materials for GE100a	2022.04.01	GE100a instructors and students	<i>Conversation & Discussion Skills Coursepack</i> , <i>GE100ab Teacher's Guide</i> , written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet
Adapted GE100a lesson plans and materials for remote teaching	2022.04.01	GE100a instructors and students	Shared digital version of course text; created and shared course Moodle template including weekly plans, midterm/final tests, and evaluation rubrics
Updated core course materials for GE101a	2022.04.01	GE101a instructors and students	<i>Pronunciation & Conversations Skills Coursepack</i> , listening quizzes (A-& B-levels), pronunciation evaluation sheet, conversation evaluation sheet
Adapted GE101a lesson plans and materials for remote teaching	2022.04.01	GE101a instructors and students	Shared digital versions of course texts; created and shared course Moodle template including weekly plans, textbook audio files, listening quizzes, midterm/final tests, and evaluation rubrics
Served as GE101ab <i>EnglishCentral</i> administrator	2022.04.01-2023.01.25	GE101a instructors and students	Set up student accounts, class sections, and created orientation video and handouts; served as liaison with <i>EnglishCentral</i>
Led the GE100a/GE101a/GE200a Instructors' Meeting	2022.04.01	GE100a/GE101a/GE200a instructors	Meeting leader; provided detailed summary of key points discussed
Coordinated the English Education Research Center's <i>Travel Talk Lunch</i> Series	2022.06.01, 08,15,22,29	GE200ab E1 and GE270(1) students and all KC students in attendance	Coordinated my second-year students' <i>Travel Talk Lunch</i> presentation series held every Wednesday throughout June
Updated core course materials for GE100b	2022.09.01	GE100b instructors and students	Written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet
Adapted GE100b lesson plans and materials for remote teaching	2022.09.01	GE100b instructors and students	Shared digital version of course text; created and shared course Moodle template including weekly plans, midterm/final tests, and evaluation rubrics
Updated core course materials for GE101b	2022.09.01	GE101b instructors and students	<i>Presentation Skills Coursepack</i> (with co-author Kevin Ballou), Coursepack Answer Key, model presentation scripts, presentation evaluation sheets
Adapted GE101b lesson plans and materials for remote teaching	2022.09.01	GE101b instructors and students	Shared digital version of course text; created and shared course Moodle template including weekly plans and evaluation rubrics
Led the GE100b/GE101b/GE200b Instructors' Meeting	2022.09.20	GE100b/GE101b/GE200b instructors	Meeting leader; provided detailed summary of key points discussed

Oversaw 2023 GE200ab English Workshop Section Preferences Survey	2023.01.11-25	First-year students	Created and shared introduction video and syllabi pamphlet; emailed select students to promote Advanced sections			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
"Capitalizing on closed captions with Flip"	単	2023.03.17	The Michigan Association for Computer Users in Learning (MACUL) 2023 Conference, Huntington Place, Detroit, Michigan, U.S.A.			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2022.04-2023.03	Proofreader, JALT Journal					
2022.06-07	Proposal reviewer, TESOL International Convention & English Language Exposition					
2022.07-08	Proposal reviewer, MITESOL Conference					
2023.03	Proposal reviewer, JALT International Conference on Language Teaching and Learning					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名 田岡 千明 TAOKA Chiaki / 共通英語教育研究センター / 専任講師

学位			
学士(文学), 修士(英文学), M.A., Ph.D.			
専門分野			
認知言語学, 英語教育			
研究課題			
英語検定試験対策・指導法の研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
English for International Communication(I), Reading and Writing English A, Reading and Writing English B, English in Practice(I), English Honors(I), English for International Communication(II), Academic English for TOEFL and IELTS, Advanced TOEIC Preparation			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
GE152(1)各種テスト・資料のMoodle上での準備	2022.04-2022.07	GE152(1)受講生・担当教員	コーディネーターとして統一テストや資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
GE153(1)各種テスト・資料のMoodle上での準備	2022.04-2022.07	GE153(1)受講生・担当教員	コーディネーターとして統一テストや資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
GE231(1)各種テスト・資料のMoodle上での準備	2022.04-2022.07	GE231(1)受講生・担当教員	コーディネーターとして統一テストや資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
IELTS対策講座(IPC主催)の運営調整	2022.04-2023.02	ある一定の条件を満たした希望者	週2回x10週にわたるIELTSスコアアップを目的とした講座について、外部英語教育機関とオンラインカリキュラムと遠隔授業運営の調整を行った。
留学に必要な英語検定試験情報のMoodle掲載	2022.04-2023.03	全学科・全学年	共通英語教育研究センターのMoodleコース上にTOEFLやIELTSの受験情報や役立つサイトの情報をまとめたトピックを作成した。
留学のための英語資格検定(TOEFL/IELTS)についての説明会	2022.05.13	全学科・全学年	留学する際に必要とされる英語検定試験TOEFLとIELTSについてその違いや準備の仕方について説明会を行った。
GE131(2)各種テスト・資料のMoodle上での準備	2022.09-2023.01	GE131(2)受講生・担当教員	コーディネーターとして統一テストや資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
非常勤講師対象後期授業のオリエンテーションミーティング	2022.09.08	2022年度GE科目邦人担当教員	新たにGE161(2)を担当する非常勤講師1名を対象に、科目についてのミーティングを個別に対面で2時間行った。
非常勤講師対象のアンケート・意見交換	2022.12.11-2023.01.11	2022年度GE科目邦人担当教員	GE152(1)、GE153(1)、GE161(2)、GE131(2)、GE231(1)、GE261(2)担当の非常勤講師を対象として、現行のシラバス・テキスト・評価方法に関する意見をメールで受け付けたのち、個別に意見交換を行った。
非常勤講師対象のオンラインミーティング	2023.03.16	2023年度GE科目邦人担当教員	GE152(1)とGE153(1)担当教員を対象に、2023年前期授業を始めるにあたって、オンラインミーティングを開いた。授業形態などの一般的な内容と当該科目について説明と質疑応答を行った(90分)。
非常勤講師対象のオンラインミーティング	2023.03.17	2023年度GE科目邦人担当教員	GE231(1)担当教員を対象に、2023年前期授業を始めるにあたって、オンラインミーティングを開いた。授業形態などの一般的な内容と当該科目について説明と質疑応答を行った(30分)。
非常勤講師対象のオンラインミーティング	2023.03.29	2023年度GE科目邦人担当教員	新たに2023年度GE152(1)を担当する非常勤講師1名を対象に、当該科目の課題・成績についてオンラインミーティングを行った。

研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『英検1級 最短合格！リーディング問題完全制覇』	共	2023. 01	ジャパンタイムズ	共著/由良 毅、中坂あき子、上田敏子。問題編 pp. 30-79, pp.112-117, pp. 122-134, 解答解説編 pp. 70-135, pp. 186-191, pp. 200-219。		
学術論文						
「TOEIC Listening & Reading® テスト対策 オンライン授業の総括」	単	2022. 12	『神戸女学院大学論集』第69巻 第2号	pp. 83-97		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
「関西学院大学TOEFL ITPテスト ポイント解説セミナー」	単	2022.04.06	オンライン(Zoom)による実施	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター		
「関西学院大学TOEFL ITPテスト ポイント解説セミナー」	単	2022.05.14	オンライン(Zoom)による実施	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター		
「関西学院大学TOEFL ITPテスト ポイント解説セミナー」	単	2022.06.11	オンライン(Zoom)による実施	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター		
「広島大学TOEFL iBTスキルアップセミナー」	単	2022.06.19	広島大学 東広島キャンパス	内容/TOEFL iBTテスト受験予定・経験者向けに、テストに関する基本情報、スコアアップのためのより効果的な学習方法についての解説と指導を行った。主催/ETS Japan、広島大学		

「TOEFL 講座 1」	単	2022.07.02	オンライン(Zoom)による実施	内容/小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者21名を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第1回目は「100語パラグラフと300語エッセイの書き方」、「論理的に書くとは」、「オンラインツールを使用した単語学習方法」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「関西学院大学TOEFL ITPテスト ポイント解説セミナー」	単	2022.08.04	オンライン(Zoom)による実施	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター
「関西学院大学TOEFL iBTテスト ポイント解説セミナー」	単	2022.09.15	関西学院大学 上ヶ原キャンパス	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法についてTOEFL iBTテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター
「TOEFL 講座 2」	単	2022.10.01	オンライン(Zoom)による実施	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者21名を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第2回目は「議論型作文」、「オンライン英作文添削ツールCriterion®の使い方」、「トピックセンテンスで使える表現」、「Reading学習法—スラッシュリーディング、スキミングとスキヤニング」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「TOEFL iBTテストスキルアップセミナー(大学コンソーシアム京都)」	単	2022.10.15	オンライン(Zoom)による実施	内容/TOEFL iBT受験予定・経験者向けに、テストに関する基本情報、スコアアップのためのより効果的な学習方法についての解説と指導を行った。主催/ETS Japan、大学コンソーシアム京都
「関西学院大学TOEFL ITPテスト ポイント解説セミナー」	単	2022.10.29	オンライン(Zoom)による実施	内容/関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター
「TOEFL 講座 3」	単	2022.11.05	オンライン(Zoom)による実施	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者21名を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第3回目は「議論型作文」、「語数の増やし方」、「説明型英作文」、「Listening学習法—リピーティング、オーバーラッピング、シャドーイング」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「TOEFL 講座 4」	単	2022.12.17	オンライン(Zoom)による実施	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者21名を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第4回目は「説明型作文」、「議論に使える表現」、「Speaking学習法」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院

学外機関委員等		
就任期間	機関名・委員名・役職名	
2016.08-現在	ETS Authorized Propell® Facilitator (米国Educational Testing Service 公認 TOEFL iBT テストトレーナー)	
2017.09-現在	ETS TOEFL ITP® Teacher Development Workshop Facilitator (米国Educational Testing Service 公認 TOEFL ITPテストトレーナー)	
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

2022年度
神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

2023年11月発行

編集・発行 神戸女学院大学 学長室 (FDセンター)
〒662-8505 西宮市岡田山4番1号
TEL (0798) 51-8582